



Title	『畏兀児館譯語』の研究 -明代ウイグル口語の再構-
Author(s)	庄垣内, 正弘
Citation	神戸市外国語大学外国学研究. 1984, 14, p. 51-172
Version Type	VoR
URL	https://hdl.handle.net/11094/18589
rights	
Note	

The University of Osaka Institutional Knowledge Archive : OUKA

<https://ir.library.osaka-u.ac.jp/>

The University of Osaka

第 二 部

『畏兀兒館譯語』の研究

—— 明代ウイグル口語の再構 ——

庄 垣 内 正 弘

A Study of the Chinese-Uigur
Vocabulary Wei-wu-er-guan Yi-yu

by
Masahiro Shōgaito

目 次

1. 序 論	51
2. ウイグル語Aの音韻体系の再構	56
3. ウイグル語Aの語彙の再構	107
4. ウイグル語Aの言語特徴について	159
5. 結 語	166
参考文献	167
図 版	169

1. 序 論

漢語とその周辺諸言語との対訳語彙や「来文」と呼ばれる対訳文例からなる「華夷訳語」にはいわゆる甲乙丙の三種⁽¹⁾がある。この内チュルク語が扱われているのは乙種「高昌館訳語」と丙種「畏兀児館訳語」の二種である。前者は四夷館における訳字生教育の目的に作られ後者は会同館における通事養成の目的に作られたが、共に明代の編纂と推定されている。

これらチュルク語の研究は、「高昌館訳語」に関しては J. Klaproth (1820) と L. Ligeti (1966~9)、とりわけ後者によるかなり詳細な記述が提出されて⁽²⁾いる。一方、「畏兀児館訳語」に関しては 曾て筆者がそのチュルク語の性格について論じたことがあるが⁽³⁾ (1982)、それ以外の研究は未だない。

「畏兀児館訳語」は「高昌館訳語」と異って、「来文」をもたず、ウイグル文字による文語表記もない。ただ漢語単語と漢字音写されたチュルク語との単純な対照によって構成された単語集である。だが、このチュルク語というのは先に述べた作成目的をもって書かれていることから、当時の特定地域で実際に使われていた口語形式を記録したものと推定できる点において極めて重要な言語資料となりうる。これに対して「高昌館訳語」のチュルク語は後に触れるようにウイグル文字による文語形式とその読書音とからなっている。

ここでは、丙種「畏兀児館訳語」の漢字音写チュルク語から当時の実際のチュルク語音形式を推定し、その音韻体系と語彙の再構成を試みる。又、再構した言語の特徴についても解説したい。

1.1 上のチュルク語音形式の推定の手続きとしては、先ず最初に全ての漢字

(1) 甲種に所属するのは蒙古(韃靼)語のみである。「華夷訳語」についての書誌学的解説は石田(1931)に詳しい。

(2) この他に、「来文」に関する最近の研究がある：胡振华／黄潤华「明代高昌館来文及其歷史价值」『中央民族学院・学报』1982年。

(3) チュルク語以外の研究については、山崎忠「我が国に於ける華夷訳語研究史」(『朝鮮学报』(第五、六(1953,'54))に詳しいが、実際にはそれ以後に出た西田龍雄「華夷訳語研究叢書」(1970~'80)のチベット・ビルマ語系言語に関する膨大な著作が「華夷訳語」研究の最大の成果といえる。

表記形式を、この単語集が作成された時代と場所である明代北京の漢語音を用いて単純に再構したい。次に再構された各形式と同源形と目される形式をチュルク語諸方言中にそれぞれ同定し、それらと各再構形とを比較することによって漢語音体系の制限内にあった各再構形を実際のチュルク語音形式に近づけてゆきたい。

上の手続きの第一段階は各単語毎に行うことのできる作業であるが、第二段階はなかなか複雑である。というのは個々の単語形式が漢語音の制限をどこまで越えられるかは、漢字によるチュルク語音表記の体系全体の中から割り出されねばならないからである。即ち表記体系の解明そのものを意味する。

もちろん単語集の編纂者はこの表記体系を予め用意していて、それに則って各チュルク語音に漢字を当てはめていったのではなく、自らのもっている漢語音の中からチュルク語音に近似した音を随意に選んで表記したので、解明せねばならない表記体系といってもそれは自然に成立したものである。

一方、この単語集の編纂者は漢語には精通していたが、チュルク語には十分な知識をもっていなかったと考えられる。⁽⁴⁾従って実際の発音形式と比べて不正確な記述も混入されていることを想定しておかねばならない。たとえば、「下雨」は阿噶と表記されている。この意味を表わすチュルク語は一般に yar- の形式を用いる。初頭の漢語音 a はこのテキストの他の場所ではチュルク語初頭の /a/ を表わし、/ya/ は ia で表記される。もしこの a がここで /ya/ を表わすのなら、a は /a/ と /ya/ の二種を表示し、ia と表示範囲を重ね合うことになる。又、/y/ は一般的な i の他にゼロでも表示されることになって、表記の規則性は緩慢なものとなる。反対に、a が /a/ のみを表示するのなら、「下雨」は /ay-/ というチュルク語としては変った形式をもつことになる。だが、表記体系には一定の合理性を認めねばならないので、上のような場合には実際には存在しなかったチュルク語音かも知れないが、後者の解釈を採用すべきである。おそらくこのような表記は編纂者による誤りであろう。しかしその誤りの段階を越えて音価の推定や単語形式の再構はできない。もちろんこのよ

(4) cf. 庄垣内 (1982 p. 36) 及び本書 p. 165.

うな単語には註を施して、有り得る実際の形式を掲げたいが幸いなことにそう多くはない。

1.2 「高昌館訳語（～書）」の人物門では「高昌」に対して *wyqur* 畏兀児が当てられているように、「高昌」と「畏兀児」は同一地域（or 民族）を指すといっていよい。「高昌館訳語」のチュルク語は「来文」が示す通り、土魯番、哈密を中心としたウイグルスタンで使われていた言語である。従って「畏兀児館訳語」のものも同一地域のチュルク語であったと考えてよい。前者を「明代ウイグル文語」、後者を「明代ウイグル口語」と呼んで差し支えあるまい。

それ故、上の1.1に現われた「第二段階」で対照するチュルク語も現在の新疆で用いられている新ウイグル語を中心とした東方チュルク諸語を採用した。又、「高昌館訳語」と、やはりトゥルファン・ハミ辺りの言語で書かれた「五体清文鑑」のチュルク語は、「畏兀児館」と同じ地方の言語であり且つ時代的にも近い関係にあることからここでは重要な比較の資料となりうる。

「高昌館」チュルク語の語彙はウイグル文字による文語と漢字によるその読書音表記とから出来ていると先に述べた。この読書音の再構はウイグル文字表記との対照によってかなり正確な形式の提出が期待されるところだが、実際には使用された漢語音がウイグル文字表記のレベルをそう越えていないのでそれ程都合よくは行かない。使われたウイグル文字には多くの多音文字が含まれているが、漢語音はそれらを十分に弁別していない。たとえば子音の有声無声、円唇母音の前舌後舌などの弁別は十分ではない。これらについては註記に詳述したい。曾て Ligeti (1966, '69) は「高昌館」チュルク語の再構(?)を試みた際、漢字表記形式をほとんど利用することなく単にウイグル文字形式に古代ウイグル語やその他のチュルク語形式をあてはめた程度に留まったのは多分漢字表記が上のような性格をもったためであろう。

しかし、「高昌館」のような漢字表記が「畏兀児館」チュルク語の再構に役立つ場合も多々ある。たとえば読書音形式の音節末の *l* を漢語韻尾 *-n* で表記したり、閉鎖音や *ɣ* が音節末にあって表記ゼロで示されることなどは「畏兀児館」と同様であるが、ウイグル文字表記との対照から「畏兀児館」のこれらの

子音も鼻音やゼロではなく実際に l や閉鎖音や ɣ などであったことが確認できる。又、何よりも「高昌館」の単語項目の大きな部分が「畏兀児館」のものと一致する点は役に立つ。

一方、十八世紀に編纂された「御製五体清文鑑」のチュルク語は、アラビア文字文語とその満州文字による読書音形式から構成されている。満州文字の表記体系は既に漢語音化されていたが、チュルク語に対するその表音機能は漢字音のものよりはずっと優れている。従ってチュルク語の再構形も正確なものが提出できる。又、この読書音形式は当時のトゥルファン・ハミ地方の(新)ウイグル語口語形式に極めて近いものであったので、その再構形が明代ウイグル口語の再構に役立つことは疑うまでもない。⁽⁵⁾

1.3 明代北京音は明の萬曆三十四年に刊行された徐行撰の「重訂司馬溫公等韻図経」を基にした再構音を利用したい。この韻図には二十一声母と、十三攝に大別された韻母とが掲載されている。しかし二十一声母の内、実際に認定できるものは十九声母である。これらの声母と韻母とは次の通りである。⁽⁶⁾

p (幫) ph (滂) t (端) th (透) k (見) kh (溪) ts (精) tsh (清)
tʂ (照) tʂh (穿) f (非) s (心) ʃ (審) ʒ (禪) x (曉) m (明)
n (泥) l (來) ʔ (影)

əŋ iŋ uŋ iuŋ (通攝) ɿ li y əŋ (止攝) u iu (祝攝) ai iai uai (蟹攝) ei uei (壘攝) au iau (効攝) ɔ io uo (果攝) a ia ua (假攝) ɛ ie ue iue (拙攝) ən in u(ə)n iun (臻攝) an ien uan iuen (山攝) aŋ iaŋ uaŋ (宕攝) əu iəu (流攝)

但し、この韻図では現在の北京語の唇位開口音は全て合口音として扱われているが、この合口性はここのチュルク語音表記には関与していないので以下で

(5) cf. 庄垣内 (1979)。又、以下の「五体清文鑑」チュルク語の形式はこの拙稿で示した方法によって再構した形式である。

(6) 明代北京音としてこの韻図からの再構音を用いたのは西田 (1963等) の方法に従った。更に再構音は陸志韋「記徐孝重訂司馬溫公等韻図経」(『燕京學報』第三十二期) で提出された形式を用いたが、若干の便宜的な修正を加えたところもある。

は特にこの特徴を表示しない。e. x. 把 p^wa 蠻 m^wan → pa man.

1.4 石田幹之助(1931)に従うと、丙種「畏兀兒館訳語」には全部で八種の異本があるという。その内筆者の扱い得たのは「阿波国文庫本」「静嘉堂文庫本」「⁽⁷⁾ロンドン本」の三本である。「ロンドン本」と他のものとの間には単語項目の順序や表記漢字に若干の違いがみられるが、それ以外の内容はかわらない。全部で十九門八三九の単語項目をもっている。⁽⁸⁾

なお、以下では「畏兀兒館訳語」チュルク語即ち明代ウイグル口語をウイグル語A、「高昌館訳語」チュルク語即ち 明代ウイグル文語をウイグル語Bと呼⁽⁹⁾びたい。

-
- (7) 「ロンドン本」は現在は School of Oriental and African Studies に所属している。「阿波国文庫本」は京都大学文学部所蔵の 写真を利用した。なお「ロンドン本」では「委兀兒譯語」となっている。この三本以外は「正斎目録本」「彙刻書目外集所載本」「河内本」「稻葉氏本」「孝茲堂目所載本」である。
- (8) 「阿波国文庫本」では「器用門」の末尾の四語と「鳥獸門」初頭の六語が後者の部門名と共に脱落している。
- (9) 省略記号 Uig. A=ウイグル語A (丙種「畏兀兒館譯語」のチュルク語)。Uig. B=ウイグル語B (「高昌館譯語」Ligeti ('66 '69) に掲載のファクシミリ及びパリ国民図書館本等を使用した)。Wu.=「五体清文鑑」チュルク語の再構形。N. Uig.=新ウイグル語。OMT.=古・中チュルク語 (古代中世ウイグル語を中心とする)。Chag.=チャガタイ語。Uz.=ウズベク語。Sal.=サラル語。Osm.=オスマン語。Mong.=蒙古文語。Per.=ペルシャ語。Kha.=ハルハ語。L=ウイグル館訳語ロンドン本。Se.=静嘉堂本。A=阿波国文庫本。D=韃靼館訳語 (丙種は阿波国文庫本、乙種は東洋文庫本等を使用した)。Hui.=回回館訳語 (本田)。

なお、本論文作成にあたり西田龍雄教授(京都大学)の指導を受けることができた。漢字音に関しては長田教授の教示も得られた。両先生に対してここに感謝の意を表しておきたい。

2. ウイグル語Aの音韻体系の再構

2.1 子音

漢語の音節構造とチュルク語のものとは大きく異っているので、漢語音をもってウイグル語Aの音節を正確に表示することはできない。東方チュルク語では一般に次の六つの音節構造の型と、切れ目の型をもっている。

V CV VC CVC VCC CVCC

...V|CV... ...VC|CV... ...VCC|CV...

ウイグル語Aも基本的にはこれと同じ型をもっていたと仮定したい。

2.1.1 音節初頭位に立つ子音

2.1.1.1 閉鎖音

明代北京漢語は、有気対無気の対立をなす kh—k th—t ph—p の三系列六種の閉鎖音をもっていた。一方、東方チュルク語の閉鎖音にも軟口蓋、齒茎、両唇の三系列があるが、一般には気音による対立はなく、有聲対無聲の声の対立がある。

1° 漢語音 kh, k の表記

(a) 乞赤 khi tshl 「小」(63): Uig. B *kyčyk* Wu. *kičik* OMT. *kičig*
N. Uig. *kičik*.

欠 khien 「来」(356): Uig. B *kʼl* Wu. *kial-* OMT. *käl-* N. Uig.
kel- kil-.

哭子 khu tsɿ 「秋」(203): Uig. B *kʷys* Wu. *küz* OMT. *küz*
N. Uig. *küz*.

闊闊 khu khu 「青」(792): Uig. B *kʷyk* Wu. *kök* OMT. *kök*
N. Uig. *kök*.

以乞 i khi 「二」(803): Uig. B *iky* Wu. *iki* OMT. *iki ikki äki*
N. Uig. *iki ikki*.

洗児克 si ər khe 「醋」(562): Uig. B *syrkʼ* Wu. *sirkä* OMT.

sirkä N. Uig. sirkä serkä.

(b) 革即兒也蜜失 kə tsi ə r iə mi ʂl「砂菓」(322): Hui. 革則兒「葫蘿
蔔」gazar (本田 1198).

引赤革 in tʂhɿ kə「細」(73): Wu. yinčigä OMT. yinčigä N. Uig.
yinʂigä yeinʂigä.

以力革力 i li kə li「前」(225): Wu. ilgäri OMT. ilgäri N. Uig.
ilgäri.

與故兒 iu ku ə r「跑」(359): Wu. yügür- N. Uig. yügür-.

以及兒蜜 i ki ə r mi「二十」(812): Uig. B *ykyrmy* OMT. yigirmi
Wu. yigermä N.Uig. yigirmä.

脉兒干 mai ə r kən「能」(496): Wu. märgän N. Uig. märgän.

上掲の(a)は漢語の軟口蓋無声有気音 kh がチュルク語の無声音 k と対応し、
(b)は漢語の軟口蓋無声無気音 k がチュルク語やペルシャ語の有声音 g に対応
している。これによって漢語の有気音がウイグル語Aの無声音を無気音がウイ
グル語Aの有声音を表示しようとしたことが大凡理解できる。このような方法
は、漢語音化された満州語の表記体系を利用した五体清文鑑チュルク語の閉鎖
音と破擦音表示にもみられる。⁽¹⁰⁾

(c) 克失 khe ʂl「冬」(204): Uig. B *qyʂ* Wu. qīš. OMT. qīš N. Uig.
qīš.

亢力 khaŋ li「車」(571): Uig. B *q'nkly* OMT. ganʂli.

苦刺 khu la「耳」(520): Uig. B *qwl'q* Wu. qolaq OMT. qulyaq
N. Uig. qulaq.

課卜 khuɔ bu「起」(34): Wu. qop- OMT. qop- N. Uig. qop-.

脫庫子 thuɔ khu tsɿ「九」(810): Uig. B *twqws* Wu. toqos OMT.
toquz N. Uig. toquz toqoz.

(10) cf. 庄垣内 (79) pp. 33~35.

上掲例は漢語音 kh がチュルク語の q と対応している。本来のチュルク語には一般に軟口蓋系列の無声閉鎖音に前部、後部の二種があって、ふつうは母音の前舌音、後舌音と呼応して現われる。(a)の kh につづく韻母は後に述べるようにウイグル語Aの前舌母音を、又(c)の韻母は後舌母音を表示することができるので、ここでは漢語の kh 一種を用いてウイグル語Aの前後二種の軟口蓋音を表示したものと判断できる。チュルク語の g も一般には前舌母音と結合するが、上掲(b)の漢語音 k のもつ韻母もやはりウイグル語Aの前舌母音を表示できる。

以上のことから、上掲(a)の kh がウイグル語Aの前部軟口蓋無声閉鎖音 k の音価を、(b)の k がその有声音である g の音価を、そして(c)の kh が後部軟口蓋 (or 口蓋垂) 無声閉鎖音 q の音価をそれぞれ表示したものと推定して無理はない。

(d) 噶兒 kə əɾ 「雪」(7): Uig. B *q'r* Wu. qar OMT. qar N. Uig. qar.

噶刺 kə la 「黒」(794): Uig. B *q'r-* Wu. qara OMT. qara N. Uig. qara.

噶林 kə lin 「厚」(702): Uig. B *q'lyn* Wu. qalin OMT. qalin N. Uig. qalin.

噶阿子 kə a tsɿ 「紙」(585): Uig. B *q'q't* Wu. kāz OMT. kāgdä N. Uig. kāz kāz Hui kāz 噶額子.

哈安 ka an 「血」(528): Uig. B *q'n* Wu. qan OMT. qan qān N. Uig. qan qān.

哈失 ka ʃl 「玉」(771): Uig. B *q'š* Wu. qaš OMT. qaš N. Uig. qaš.

「等韻図経」中、果攝開口篇・見母音に所属する噶 kə は一部のウイグル語Aの *ya* を表示するものを除けば上掲のごとく常にチュルク語の *qa* 又は *ka* (借用語に限られる)に対応している。当時の北京漢語では、kha は一般的音節ではなかったので、kə をもってウイグル語Aの *qa* 又は *ka* の音価を表示しようとしたものと推定できる。このような噶の使用は「回回館訳語」においてもみることができる。⁽¹¹⁾

(11) cf. 噶兒 *kār* 「事」 噶石 *qāš* 「錢」(本田217, 582)。

一方、「等韻図経」中、假攝開口篇の見、曉二声母に振り分けられている哈(ka, xa)は、ふつうはその曉母音を用いてウイグル語Aの xa~xä を表示する。しかし、上掲(d)のごとき単語では他のチュルク語との対応から、むしろ qa の音価を表示したものと推定したい。なお、ウイグル語B(高昌館訳語)では qa は常に哈によって表示されている。⁽¹²⁾

2° 漢語音 th t の表記

(a) 塔 tha 「山」(94): Uig. B *t'q* Wu. *taɣ* OMT. *taɣ* N. Uig. *taɣ* *taq*.

志必 the pi 「太醫」(455): Wu. *täbib* N. Uig. *tæbib*.

脱羅 thu lu 「多」(749): Wu. *tula* N. Uig. *tola*.

土舍 thu še 「褥」(544): Uig. B *twyð'k* Wu. *tüšek* OMT. *töšäk*
N. Uig. *tüšäk*.

額兒帖 ε ər thie 「早」(213): Uig. B *'rd* Wu. *ärtä* OMT. *ärtä*
ertä N. Uig. *ärtä*.

阿兒惕 a ər thi 「六」(807): Uig. B *'ldy* Wu. *alti* OMT. *alti*

(12) ウイグル語Bのウイグル文字文語表記は、軟口蓋前部閉鎖音を文字 *k* で、後部のものを文字 *q* で表わす。文字 *k* に対する読書漢語音は *kh-* と *k-* が用いられているが、語頭では原則的に *kh-* が立つ。(東方)チュルク語では語頭は一般に無声の *k* が立つのでこの位置ではウイグル語Bの *kh-* とよく対応している。一方語中では漢語音 *kh-* と *k-* の両方が現われるが、これらは他のチュルク語の *k g* とうまく対応しない: *iky* 以几 *i ki* 「二」(Ligeti '66 '69に掲載のファクシミリ番号 No. II-18a) cf. OMT. *iki*, *ywkwn* 羽恭 *y kun* 「拜」(No. II-22b) cf. OMT. *yükün-*, *ykyrmy* 以起兒蠻 *i khi* *ər mi* 「二十」(No. II-18b) cf. OMT. *yigirmi*, *pylk'* 兵克 *pin* *khe* 「聰」(No. 22a) cf. OMT. *bilgä*.

ウイグル語Bの漢字表記は他の子音に関しても声の点でチュルク語と一致する対応を示さない。これは、ウイグル語Bの漢語音表記が、ウイグル語Aのような声を弁別する方法を十分には知らなかったことと、書き手の、ウイグル語自体に対する知識の欠如によるものと推定できる。Ligeti は、ウイグル文字 *ny* の *n* の点の脱落したものを '*y* と誤って以 *i* で音写した例や、*v* と *y* を表わす文字が同一形態を示すことから、*qav-* に対して概 *khai* で音写した例を引いて、書き手が実際のウイグル語の発音とは無関係に文字を逐字的に漢語音写している点を指摘している('69 p. 31 p. 42)。

なお、ウイグル語Bの文字 *q* は *q* と *ɣ* を表示するが、他のチュルク語の *q* と対応する文字 *q* に対する漢語音は、語頭では *a* に先行するものを除いて *kh-* が、語中では *kh-* と *x-* が立つ。但しウイグル語Bでは初頭に *g* や *ɣ* の立つ例はない。 *twqws* 土庫思 *thu* *khu s* 「九」(No. II-18b) cf. OMT. *toquz*, *twrqw* 土兒呼 *thu* *ər xu* 「絹」(No. II-6b) cf. OMT. *torqu*.

N. Uig. alti alti.

(b) 打魯 ta lu 「薬材」(350): Wu. daru N. Uig. daru dora.

得児呀 tei er ia 「海」(104): Wu. dārya N. Uig. dāryā dārya.

ト故大 pu ku tai 「麦子」(326): Wu. bu₇day N. Uig. bu₇day.

坤都子 khun tu tsj 「晝」(207): Uig. B *kwyndws* Wu. kündüs

OMT. kündüz N. Uig. kündüz.

也的子 iε ti tsj 「高」(745): Uig. B *'dys* OMT. ädiz. idiz.

上掲(a)のごとく漢語音 th は常にチュルク語の t に対応し, (b)のごとく t は常に d に対応しているので, kh : k の場合と同様に th がウイグル語 A の歯茎無声閉鎖音 t の音価を, t がその有声音である d の音価を表示したものと推定してよい。⁽¹³⁾

3° 漢語音 ph, p の表記

(a) 帕思 pha sj 「更」(263): Osm. pās Per. pās.

批惕 phi thi 「虱」(632): Wu. pit N. Uig. pit.

阿児帕 a er pha 「青稞」(323): Uig. B *'rɸ'* Wu. arpa OMT. arpa
N. Uig. arpa āpa.

亦帕児 i pha er 「麝香」(345): Wu. ipar OMT. yipar N. Uig. ipar
ifar ipā.

呀漢児噶撒慢 ia phu er kə sa man 「茶」(565): Uig. B *y'pɸyɸq'*
Wu. yapurmaq OMT. yapurɣaq N. Uig. yapurmaq yapraq
以上全て「葉」を意味する。

(13) ウイグル語 B の文語表記では歯茎閉鎖音は文字 t と d で示される。文字 t は語頭と若干の音節末に現われる。従って音節初頭では文字 t は語頭にしか立たない。語頭の t は原則的に漢語音 th で読まれ, 他のチュルク語の無声の t とよく対応する。但し, (東方) チュルク語では語頭の歯茎閉鎖音は一般に t のみが立つ。一方語中の音節初頭に立つ文字 d は一部の例外を除いて漢語音 t で読まれるが, この t は他のチュルク語の t と d の両方に対応する: *'dɸ-y* 阿答黒 a ta xɸ 「脚」(No. I-26a) cf. OMT. adaq-i, *'dɸ* 阿答 a ta 「父」(No. I-18a) cf. OMT. ata.

(b) 把兒 pa ər 「有」(75): Uig. B *p'r* Wu. bar OMT. bar N. Uig. bar bā.

伯嚙 pə tʃən 「猴」(277): Uig. B *pyčyn* OMT. bičín bečín.

別失 pie ʃl 「五」(806): Uig. B *pyš* Wu. bieš OMT. biš beš N. Uig. beš bāš.

字亦 po i 「香」(302): N. Uig. boy buy.

必兒 pi ər 「一」(802): Uig. B *pyr* Wu. bir OMT. bir N. Uig. bir ber bār.

上掲(a)のごとく ph はチュルク語の P に対応し, (b)のごとく p は b に対応しているので, ph がウイグル語Aの両唇無声閉鎖音 P, そして p がその有声音である b の音価をそれぞれ表示したものと推定できる。⁽¹⁴⁾

以上から, ウイグル語Aの音節初頭に立つ閉鎖音とそれを表示する漢語音との関係は次のごとくまとめられる。

漢語音	<u>kh</u>	(1)	<u>k</u>	<u>th</u>	<u>t</u>	<u>ph</u>	<u>p</u>
ウイグル語A	q	k	g	t	d	p	b

(1)ウイグル語Aの母音 a に先行するとき。

2.1.1.2 破擦音

明代北京漢語は, 閉鎖音と同じく有気対無気の対立をもつ tsh—ts tʃh—tʃ の二系列四種の破擦音をもっていた。東方チュルク語では歯茎硬口蓋の無声破擦音がみられるが, 現代語ではその有声音もふつうに現われる。

1° 漢語音 tʃh tʃ の表記

(a) 叉黑 tʃha xə 「時」(206): Wu. čaγ OMT. čaγ N. Uig. čaγ čaq.

克徹 khə tʃhə 「夜」(208): Uig. B *k'č'* Wu. kăčă OMT. kičă kečă N. Uig. kičă kăčă.

(14) ウイグル語Bの文語表記では両唇閉鎖音は文字 *p* で表示される。文字 *p* は常に漢語音 *p* で読まれているが, この中には他のチュルク語の無声の *P* に対応するものもある: 'rp' 阿児把 a ər pa 「麦」(No. I-10b) cf. OMT. arpa, *y'pyrq* 葉必兒哈 iə pi ər xa 「葉」(No. I-11b) cf. OMT. yapīraq.

赤黒 tʃl xɛ 「出」 (37): Uig. B *čyq-* Wu. *čiq-* OMT. *čiq-N.* Uig. *čiq- čix-*.

卜児叉 pu ər tʃha 「荳」 (289): Uig. B *pwrč'q* Wu. *purčaq* OMT. *burčaq* N. Uig. *purčaq*.

扯扯 tʃhe tʃhe 「花」 (290): Uig. B *č'č'k* Wu. *čäčäk* OMT. *čäčäk* N. Uig. *čičäk čäčäk*.

(b) 扎安 tʃa an 「性命」 (534): Wu. *jan* N. Uig. *jän jan*.

者児得阿忒 tʃe ər tei a the 「赤馬」 (662): Uig. B *čyrd'* Wu. *Jerde* N. Uig. *Järdä Jerdä*.

只塔 tʃl tha 「鎗」 (577): Uig. B *čyd'* Mong. *jidä*.

麻児扎安 ma ər tʃa an 「珊瑚」 (774): Uig. B *m'rč'n* Wu. *marjan* N. Uig. *marjan marjän*.

允柱 iun tʃy 「珠」 (772): Uig. B *wynčw* Wu. *yünji* OMT. *yinčü* N. Uig. *yünjä yünjü*.

上掲(a)のごとく漢語の硬口蓋反舌有気音 tʃh はチュルク語の *č* に対応し、(b)のごとく tʃh の無気音である tʃ は主としてチュルク語や蒙古語の *ɟ* に対応する。従って、tʃh がウイグル語Aの歯茎硬口蓋無声破擦音 *č*, tʃ がその有声音である *ɟ* の音価をそれぞれ表示したものと推定してよい。

漢語音	<u>tʃh</u>	<u>tʃ</u>
ウイグル語A	<i>č</i>	<i>ɟ</i>

(15) ウイグル語Bでは文字 *č* が歯茎硬口蓋破擦音を表示し、漢語音 tʃh と tʃ で読まれている。語中におけるこの漢語音の使い分けは必ずしも他のチュルク語の声の有無とは対応していない: *ilčy* 因只 *in tʃl* 「使臣」 (No. I-22b) cf. OMT. N. Uig. *ilči~elči*. (東方) チュルク語では語頭には本来有声破擦音は立たない。例外的に現われる語頭位の漢語音 tʃ は蒙古語の *ɟ* とよく対応している: *č'yldy* 窄喇的 *tʃai la ti* 「躲避」 (No. II-26a) cf. mong. lit. *Jayila-* (Lig. '66 p. 149), *čwyrč'k* 主児扯 *tʃy ər tʃhe* 「女直」 (No. I-24a) cf. D(乙) *jwrč't* 主児察惕 *tʃy ər tʃha thi* 「女直」 (人物門) 但しウイグル文字音写の末尾の *k* は Ligeti ('66 p. 154) によると *t* の誤りという。

語頭に有気音を立てる漢語音表記の原則を破るものが、上のように蒙古語形式と共通するのは、書き手が蒙古語の知識をもっていたことを推定させる。

2.1.1.3 摩擦音

明代北京漢語には、x ʃ—ʒ s f の四系列五種の声母摩擦音があった。ʃ と ʒ は声の対立をなす。一方東方チュルク語には軟口蓋、齒茎硬口蓋、齒茎、唇齒の四系列の他声門無声摩擦音をもつものも多い。

1° 漢語音 x k・(影母) の表記

(a) 哈兒卜思 xa ər pu sɿ 「西瓜」(316): Uig. B *q'rpws* N. Uig. *xærbuz*
Per. *xarboz*.

黒兒思 xɛ ər sɿ 「熊」(624): Hui. 誡兒思 *xirs*.

虎奈兒 xu nai ər 「能」(373): Wu. *hünäri* N. Uig. *hünär* Per.
honar.

舍哈力 ʃɛ xa li 「城」(100): Wu. *šähär* N. Uig. *šähär* Per. *šahr*.

上掲のごとく、チュルク語やペルシャ語の x と h は常に漢語音 x と対応する。このような x がウイグル語 A の x h の二種の音価を表わそうとした可能性はあるが、ここでは軟口蓋無声摩擦音 x の音価を表示したものと推定したい。

一方、漢語音 x の表記は東方チュルク語の q や k に対応することがある。

阿黒黒 a xɛ xɛ 「瑪瑙」(775): Wu. *aqıq* N. Uig. *xeqıq*.

西赤兒罕 si tʃhɿ ər xan 「鼠」(269): Uig. B *syčq'n* Wu. *sačqan*
OMT. *sičqan* *sičʻan* N. Uig. *sačqan* *čašqan*.

豁即 xuɔ tsi 「眼」(517): Uig. B *kwyz-* Wu. *köz* OMT. *köz*
N. Uig. *köz*.

豁補祿 xuɔ pu lu 「橋」(111): Uig. B *kwyprwuk* Wu. *köprük*
OMT. *köprük* N. Uig. *köprük* *kövrük*.

上掲の漢語音 xɛ xan xuɔ で表わしたウイグル語音が、当時のトゥルファ地方のチュルク人によって実際には qı(q), qan, kö に近く発音されていた可能性は大きい。しかし上に述べたようにチュルク語の x h は必ず漢語音 x で表示され、kh の表記はない。又、上のような xɛ xan xuɔ がウイグル語 A の qı(q), qan, kö の一般的表記である khe khan khuɔ と表記上補い合う関係にもない。それ故ここでは上のごとき x はウイグル語 A の軟口蓋無声摩擦音 x の音価を表示したものと推定しておきたい。

(b) 阿阿 a a 「哥哥」 (464): Uig. B 'q-' Wu. a_γa OMT. aqa N. Uig. a_γa aqa.

噶阿子 kə 'a tsɿ 「紙」 (585): Uig. B q'q't Wu. kə_γaz OMT. kəgdä N. Uig. ka_γaz kə_γäz.

阿額兒 a 'e ər 「重」 (831): Wu. a_γir OMT. a_γir N. Uig. æ_γir e_γir.

塔木阿 tha mu 'a 「印」 (584): Uig. B t'mq-' Wu. tam_γa OMT. tam_γa N.Uig. tam_γa.

養兀兒 iaŋ 'u ər 「雨」 (8): Uig. B y'qmwr Wu. yam_γur N. Uig. yam_γur.

土兒兀子 thu ər 'u tsɿ 「豎」 (725): Wu. tur_γuz- N. Uig. tur_γuz-.

(c) 鼠杜兒故 ʃu tu ər ku 「直」 (727): Mong. sidur_γu.

卜兒故 pu ər ku 「喇叭」 (598): OMT. bor_γu Chag. bor_γu Osm. bur_γu.

呀濮兒噶 ia phu ər kə 「茶」 (565): Uig. B y'p_γrq'q OMT. yapir_γaq yapur_γaq. 何れも「葉」を意味する。

豁兒噶順- xuə ər kə ʃun- 「錫-」 (505): Chag. N. Uig. kor_γaʃun (Rad.).

與故失都兒 iu ku ʃl tu ər 「收拾」 (399): N. Uig. yo_γuʃtur-yu_γuʃtur-.

以上のごとく漢語影母・と k とはチュルク語 (or 蒙古語) の γ と対応する。
・は現代北京語のように音節の初頭にあって喉頭の緊張を表わしたと考えられる。
・と k とは表記上の完全な使いわけはないが、一応 k は r に後続して現われているといつてよい。漢語には γ が存在しないのでこの・と k をもってウイグル語Aの軟口蓋有声摩擦音 γ の音価を表示したものと推定したい。なお、ウイグル語Bにおいても・や k によって γ が示されているといえる。⁽¹⁶⁾

2° 漢語音 ʃ ʒ の表記

(a) 夏夫塔祿 ʃa fu tha lu 「桃」 (308): Wu. ʃabtuli Osm. ʃeftali

N. Uig. šaptul.

舎兒 ʃɛ ər 「獅子」(437): Wu. šir N. Uig. šir šir.

所兒把 ʃuɔ ər pa 「湯」(563): Uig. B *šwrp'* Wu. šorba N. Uig. šorba.

呀甚 ia ʃən 「緑」(795): Uig. B *y'šyl* Wu. yašil OMT. yašil
N. Uig. yašil yešil.

呀黒失 ia xɛ ʃl 「好」(377): Uig. B *y'qšy* Wu. yaxši OMT. yaqši
yaxši N. Uig. yaxši yaxši.

上掲(a)のごとく漢語の反舌無声摩擦音 ʃ は常にチュルク語の š と対応している。この ʃ がウイグル語Aの歯茎硬口蓋無声摩擦音 š の音価を表示したものと推定して差し支えない。

(b) 穠阿刺 zɑŋ a la 「羅」(575): cf. Wu. čaŋ N. Uig. jaŋ čaŋ.

ʒ の有声音 z が表記された単語はこの一例に限られる。この z がウイグル語Aの š の有声音 ž を表示したものと推定したい。⁽¹⁷⁾

3° 漢語音 s ts の表記

(a) 撒力 sa li 「黄」(791): Uig. B *s'ryq* Wu. seriγ OMT. sariγ N. Uig. seriγ seriγ.

写乞子 sie khi tsɿ 「八」(809): Uig. B *s'kys* Wu. säkiz OMT. säkiz säkkiz N. Uig. sekiz säkiz.

小文的 siau uən ti 「喜」(366): Uig. B *s'wynč* OMT. sävinč Chag. sevinč.

(16) ウイグル語Bでは q と ɣ は同一文字 *q* によって表記されているが、漢字表記では ɣ を表わすのにゼロを用いる点と ku を用いる点とにおいて q の音写とは異っている: *wqwl* 元温 u un 「児」(No. I-19a) cf. OMT. *oɣul*, *wyqwr* 畏兀兒 uei u ər 「高昌」(No. I-24a), *pwqwrqwlwq* 卜苦兒古祿 pu khu ər ku lu 「減省」(No. 9b) cf. buqurɣuluq (Lig. '69 p. 19)。この ɣ 専用の表記の存在は書き手がある程度ウイグル語の発音に通じていたことを示している。しかし ɣ の多くは q と同じ表記である kh- x- を使用した: *swqwn* 蘇坤 su khun 「葱」(No. I-12a) cf. OMT. *soɣun*, *'qys* 阿黒思 a xɛ sɿ 「口」(No. I-25b) cf. OMT. *aɣiz*. cf. 註(28)。

(17) ウイグル語Bの文字 š も漢語音 ʃ で読まれている。なおこの有声音は現われない。

速 su 「水」 (93): Uig. B *swβ* Wu. *su* OMT. *sub* *suv* N. Uig. *su sū*.
以タ i si 「熱」 (210): Uig. B *isʏk* Wu. *isig* OMT. *isig* N. Uig.
issiq issiʏ.

(b) 把雜兒 pa tsa ər 「市」 (101): Uig. B *p's'r* Wu. *bazar* N. Uig.
bazar baza.

與卒 iu tsu 「戒指」 (781): Wu. *üzük* N. Uig. *üzük*.

克即兒 khε tsi ər 「紅」 (790): Wu. *qizil* N. Uig. *qizil*.

呀齋 ia tsi 「野」 (108): Uig. B *y'sy* Wu. *yazi* OMT. *yazī* N. Uig.
yazi yezi.

與俊 iu tsiun 「葡萄」 (305): Uig. B *wyswm* Wu. *üzüm* OMT.
üzüm N. Uig. *üzüm*.

上掲(a)のごとく、漢語の齒茎無声摩擦音 s は常にチュルク語の s に対応している、これがウイグル語Aの齒茎無声摩擦音 s の音価を表示したものと推定できる。一方、漢語音 ts は(b)のごとく常にチュルク語の z に対応している。漢語は s の有声音をもっていないので、同じ位置にある無声無気破裂音 ts を用いてウイグル語Aの齒茎有声摩擦音 z を表示したものと推定してよい。『五体清文鑑』のチュルク語の z も漢語音 ts を表わす専用文字 z' を用いて表示された。⁽¹⁸⁾

4° 漢語音 f の表記

菲兒肺兒 fei ər fei ər 「胡椒」 (327): N. Uig. *filfil pilpil*.

噉藍夫兒 kə lan fu ər 「丁香」 (331): N. Uig. *qəranfil qəlämpur*.

脫夫刺 thuə fu la 「土」 (88): Uig. B *twpr'q* Wu. *tupraq* OMT.

(18) cf. 庄垣内 ('79) pp. 35~36. 又、ウイグル語Bの文字 *s* は語頭位、中位では伝統的な文字 *s* の形態を、末位では *z* の形態を用いるが両者は単一文字 *s* として扱える。この文字 *s* は語頭では原則的に漢語音 *s* で読まれ、他のチュルク語の *s* と対応するが、語中の音節初頭では *s* と *ts* が現われ、他のチュルク語の *s* *z* とは異った対応を示す：*p's'r* 把撒兒 *pa sa ər* 「市廛」 (No. I-5b) cf. N. Uig. *bazar*, *k'syk* 克夕儿 *khε si ki* 「次序」 (No. 22b) cf. OMT. *kāzig-i*, *ik'sy* 以克即 *i khε tsi* 「主人」 (No. I-21b) cf. N. Uig. *igā-si -si* は 3rd. pers. poss.

topraq N. Uig. tofraǵ topraq.

上掲の漢語音 f はチュルク語の f あるいは P と対応するが、P は他では ph で表示されたので、ここではこの f がウイグル語Aの唇齒無声摩擦音 f の音価を表示したものと推定してよい。⁽¹⁹⁾

以上からウイグル語Aの音節初頭に立つ摩擦音とそれを表示する漢語音との関係は次のごとくまとめられる。

漢語音	x	• k	ʃ	ʒ	s	ts	f
	└	└ (1)	└	└	└	└	└
ウイグル語A	x	γ	ʃ	ʒ	s	z	f

(1) とりわけ r に後続する。

2.1.1.4 鼻音

明代北京漢語には m- n -ŋ の三種の鼻音があった。東方チュルク語にもふつうはこの三種があるが、ŋ は単語の初頭には現われない。

1° 漢語音 n m の表記

(a) 納兒 na ər 「石榴」(315): Uig. B *n'r-* Wu. anar OMT. nara
N. Uig. anar Per. nār.

聶敵 nie tʃhe 「幾日」(261): Wu. nāčä OMT. nāčä N. Uig. nečä.

奴兒 nu ər 「光」(57): Wu. nur N. Uig. nūr nur.

(b) 馬難 ma nan 「霧」(79): Wu. manan N. Uig. manan.

木子 mu tsɿ 「氷」(9): Uig. B *mwɪs* Wu. muz OMT. buz N. Uig.
muz mus.

阿麻安 a man 「太平」(760): N. Uig. aman amān.

也蜜失 iε mi ʃl 「菓」(163): OMT. yimiš yemiš N. Uig. yemiš.

(a)のごとく漢語声母 n は常にチュルク語の n に対応するので、この n がウイグル語Aの歯基鼻音 n の音価を表示したものと推定できる。一方(b)のごとく

(19) ウイグル語Bには文字 f は存在しない。又漢語音 f は現われるが、v を表示するのに用いられた (cf. 註24)。

く漢語音mは常にチュルク語のmと対応するので、これがチュルク語Aの両唇鼻音mの音価を表示したものと推定してよい。

2° ŋ / n + ・ (影母) の表記

(a) 桶兀子 thuŋ ʊ tsɿ 「猪」 (280): Uig. B *twŋkws* Wu. *tuŋʊz* OMT.
tuŋuz N. Uig. *tuŋʊz* *tonguz*.

養額兒 iaŋ ʔ ər 「輕」 (830): Chag. *yeŋil* N. Uig. *yəŋgil* 「輕」 (漢維)

(b) 忝額力 thien ʔ li 「天」 (1): Uig. B *tnkry* OMT. *täŋri* Mong. *tengeri*.

遣額失 khien ʔ ʂl 「商量」 (409): Uig. B *k'nk'š* OMT. *kiŋäš-*
Chag. *kiŋäš-* N. Uig. *känäš-*.

上掲(a)の ŋ + ・ はチュルク語の ŋ 又は ŋʁ ŋg に対応している。上段の例は ・ が ʁ を表示できたので ŋʁ を推定することもできる。しかし下段の ・ は g を表示できなかった。従って -ŋ と ・ が -ŋ を表示したと推定してもよい。しかし影母 ・ は西番語では ŋ を表示したので、ここでは(a)の ŋ + ・ が二つの軟口蓋鼻音 ŋŋ を表示したと推定したい。⁽²⁰⁾ 一方(b)の上段の例では n + ・ が古・中チュルク語の -ŋ あるいは蒙古語の -ŋge- に対応しているが、仮に古・中チュルク語のように -ŋr- の結合を表示するのなら、ʔ は不必要である。従ってウイグル語Aの r の前には蒙古語のように母音が存在したと考えねばならない。thien に対して thienŋ はないので、ここでは n + ・ が(a)と同様に ŋŋ を表示したと推定したい。⁽²¹⁾ 下段の n + ・ も同様の音価を表わしたと考えたい。

(20) cf. 西田 ('70) p. 54. この ŋŋ から異化作用によって ŋʁ や ŋg が発達したと考えたい。但し、ŋŋ の間に音節の切れ目が入る。cf. 2.1.1.6.

(21) ウイグル語Bには文字 *n m nk* がある。*n* は有点であって *a* や *ä* を表示する文字 ' とは区別されている。文字 *n m* に対する漢語音はウイグル語Aと同じであるが、ŋ (or ŋŋ) を表わす *nk* に対しては -n + (k-~kh-) -ŋ + (k-~kh-) -ŋ + ・ の三種がある: *k'nk'š-* 肯克夫 *khān khe sl* 「商議」 (No. II-27b) cf. OMT. *känäš~kiŋäš*, *y'nk'* 養克 *iaŋ khe* 「象」 (No. I-15a) cf. OMT. *yaŋa*, *y'ny* 養凡 *iaŋ ki* 「新」 (No. I-7b) cf. OMT. *yaŋi*, *kwnkwil* 孔灣 *khun uan* 「心」 (No. II-27a) cf. OMT. *könül*.

漢語音	$\eta / \underline{n} + \cdot$	$\underline{n}$	$\underline{m}$
ウイグル語A	$\eta \cdot \eta$	$\underline{n}$	$\underline{m}$

2.1.1.5 流音

明代北京漢語声母の流音には l があった。東方チュルク語では l と r (歯茎弾音) の二種がみられる。

1° 漢語音 l の表記

(a) 勞黒 lau xε 「牌」(673): N. Uig. *ləwhə*.

頼 lai 「渾」(132): Wu. *lay* N. Uig. *lay*.

脱羅 thuə luə 「多」(55): Wu. *tula* OMT. *tolo tolu* N. Uig. *tola*.

以力 i li 「温」(165): Wu. *iliq* OMT. *yiliγ* N. Uig. *iliq*.

(b) 噶刺 kə la 「黒」(794): Uig. B *q'r-* Wu. *qara* OMT. *qara* N. Uig. *qara*.

與衆 iu le 「心」(139): Wu. *yüräk* OMT. *yüräk* N. Uig. *yüräk*.

黒牢 xε lau 「露」(13): Uig. B *qyr'qw* Wu. *qiraw* OMT. *qirāγu* N. Uig. *qiraw qira* 何れも「霜」を意味する。

呀禄 ia lu 「明」(48): Wu. *yaruq* OMT. *yaruq* N. Uig. *yaruq yaruγ*.

上掲(a)では漢語の l がチュルク語の l に(b)では r に対応している。チュルク語の音節初頭音におけるこの対応に例外はないので(a)の l がウイグル語Aの歯茎側面音 l を(b)の l が歯茎弾音 r の音価を表示したものと推定してよい。⁽²²⁾

漢語音	$\begin{array}{c} \underline{l} \\ \swarrow \quad \searrow \\ l \quad r \end{array}$
ウイグル語A	

(22) ウイグル語Bには流音表示の文字として *l* と *r* があるが、音節初頭ではウイグル語Aと同じく漢語音 l が対応する。

2.1.1.6 半母音

東方チュルク語には半母音 *w y* の二種がある。これらが摩擦子音 *v ɣ* として扱われることもある。

1° 漢語の韻母初頭 *u-* による表記

杜失瓦兒 *tu ʂl ua ər* 「難」(718): Hui. *dušvar* (本田).

咬襍失 *iau ua ʂl* 「善」(375): Wu. *yuwaš* OMT. *yawaš* Chag.
yawaš N. Uig. *yawaš*.

討襍兒 *thau ua ər* 「段子」(545): Uig. B *tʰβʳ* OMT. *tavar* N. Uig.
tavar tawār tugar.

條外 *thiau uai* 「駝」(433): OMT. *tävä tävay*.

上掲のごとく漢語 *u-* はチュルク語やペルシャ語の *v* や *w* に対応する。ここではこの *u-* がウイグル語 A の両唇半母音 *w* の音価を表示したものと推定したい。

なお、最後の三例では問題の *u-* に先行する韻母の *-u* が後に述べるようにやはりウイグル語 A の *w* を表示するので、ウイグル語 A は他のチュルク語等の ⁽²³⁾*-w-* に対して *-ww-* が対応することになる。この特徴は *u/ü* に先行する場合には '*u-* の影母' によって表現されたと考えたい。

小文的 *siau 'un ti* 「喜」(366): Uig. B *s'wynč* OMT. *sävinč*
/säwwundi/.

2° 漢語の韻母初頭 *i-* による表記

呀子 *ia tsɿ* 「春」(201): Uig. B *y's* Wu. *yaz* OMT. *yaz* N. Uig.
yaz.

葉兒 *iə ər* 「地」(86): Uig. B *yyr* Wu. *yer* OMT. *yir yer* N. Uig.
yer yär.

約 *io* 「無」(85): Uig. B *ywq* Wu. *yoq* OMT. *yoq* N. Uig. *yoq*.

(23) ウイグル語 B では *tʰβʳ* 塔凹兒 *tha ua ər* (No. II-6b) のごとく *-ww-* の立つことはない。この単語は後に北方の新ウイグル語では Hami 方言の *tugār* のごとく *g* をもつが、「五体清文鑑」では *tawguar* [*tawgʷar*] の形式がみられる。[*tawgʷar*] がウイグル語 A の *tawwar* を通した可能性はある。cf. 庄垣内 ('79) p. 49, 51.

與里都子 iu li tu ts 「星」(5): Uig. B *yuldy* Wu. *yuldu* OMT. *yultuz yulduz* N. Uig. *yulduz yultus*.

上掲のごとく漢語音 i- はチュルク語の y に対応する。この i- がウイグル語 A の硬口蓋半母音 y の音価を表示したものと推定できる。

なお、母音 i/i に先行するウイグル語 A の y は漢字音 i- の影母⁽²⁴⁾ によって表現されたと考えたい。

蔭 in 「年」(205): Uig. B *yyl* Wu. *yil* OMT. *yil* N. Uig. *yil yil*.

漢語音

ウイグル語 A

u ·
 \ /
 w (1)

i ·
 \ /
 y (2)

(1) u/ü に先行して。

(2) i/i に先行して。

2.1.2 音節末位に立つ子音

明代北京漢語で音節末位に立つことのできる子音は -n -ŋ (ə)r の三種だけである。これに対して東方チュルク語では音節初頭位に立つほとんどの子音が

(24) ウイグル語 B では半母音は原則的に文字 β と y で表記される。文字 β は漢語音表記ではウイグル語 A と同じ方法、即ち u や u の前のゼロで示される他、f を用いることもある: $y'\beta's$ 呀法失 ia fa s 「善」(No. 26a), cf. OMT. *yawaš, qwβ'r'q* 苦法喇 khu fa la 「聚會」(No. II-26a) cf. Mong. *quvaray* OMT. *quwraq*.

文字 y もウイグル語 A と同じ方法で読まれているが、語頭に立つ若干の y は漢語の tš- で読まれる: $y'mys$ 者密失 tšə mi s 「果」(No. I-10a) cf. OMT. *yimiš~yemiš, y'pdušwn* 札都尊 tša tu tšun 「預備」(No. II-26a) cf. N. Uig. *jabdu-, Ligeti* はこれらを, *yāmiš yabdušun* と再構しているが ('66 p. 283 277), これらの単語については漢字表記にも注目し, *tchö-mi-che=žemiš tcha-tou-tsouen=jabdušun* のごとく読書音形式を与えている。確かに初頭音は有音破擦音 ʃ を表示したと考えてよい。これはウイグル語 B がたとえばカザフ語のように $y>\text{ʃ}$ の変化を経験したと推定するよりも (e.x. *kaz. žemis*), 書き手が蒙古語の発音に影響つけられた結果と推定した方がよい。というのはこれらの単語は蒙古語にも ʃ を語頭に立てた類似の形式が存在する: D(乙) *žymys* 者迷失 tšə mi s 「果」(花木門), Mong. *jabdu-* 「準備する」D(乙) *ž'pčyn* 札ト陳 tša pu tšən 「預備」(人事門)。蒙古語の文字 ʃ は明代では y を表わす文字 y と初頭では区別がなく、ウイグル語 B の初頭位の文字 y と同じ形態を呈する。従ってウイグル語 B の書き手は、このウイグル語の文字 y を蒙古語のものと同じ方法で、即ち ʃ として読んだものと考えられる。

音節末位にも立ちうる。従ってウイグル語Aの音節末の子音を漢語音で表示するためには色々の工夫が必要である。

2.1.2.1 閉鎖音

1° 漢語音 kh- あるいは韻尾ゼロ (・) の表記

(a) 烏克 u khε 「機」 (538): Uig. B *wčwq* alt. sag. koib. uq (Rad. I 1606).

阿克 a khε 「白」 (793): Wu. aq OMT. aq N. Uig. aq.

他克 tha khε 「単」 (832): Wu. taq N. Uig. taq.

討兀克 thau u khε 「野鷄」 (638): Chag. tavuq N. Uig. (Wr.) tavuq.

(b) 約 iə 「無」 (85): Uig. B *ywq* Wu. yoq OMT. yoq N. Uig. yoq.

脫夫刺 thuə fu la 「土」 (88): Uig. B *twpr'q* Wu. tupraq OMT. topraq N. Uig. topraq tofraq.

卜刺 pu la 「泉」 (96): Uig. B *pwł'q* Wu. bulaq OMT. bulaq N. Uig. bulaq.

阿撒 a sa 「癩」 (531): Wu. aqsaq N. Uig. aqsaq.

上掲(a)のごとく漢語克 khε はチュルク語の q と対応する。この克がウイグル語Aの音節末の q の音価を表示したことは間違いない。

一方(b)ではチュルク語の q に対応する漢語子音は表記されていない。従って上掲のごときウイグル語Aを q の脱落した形式と推定したくなる。しかしウイグル文字表記形式の逐字的音読に近いウイグル語Bの漢字表記においてもこれと同じゼロ表記がふつうに現われる。

ywq 約 iə 「無」 *twpr'q* 禿伯喇 thu pai la 「土」 *pwł'q* 卜喇 pu la 「泉」 *wčwq* 兀掬 u tšhau 「機」 *'dwk* 額都 ε tu 「靴」 *y'd* 呀 ia 「卧」: OMT. yat-.

又、チュルク語以外でも、たとえば『韃靼館譯語』等にはやはりこの種のゼロ表記がみられる (例は丙種本)。

不児察 pu ər tšha 「荳」 (花木門): Mong. burčaG.

愛亦刺 ai i la 「駝奶」(飲食門): Mong. *airaG*.

扯扯 tʃhe tʃhɜ 「花」(花木門): Mong. *čečeg*.

兀秃麻 u thu ma 「燒餅」(飲食門): Uig. *ötmäk*.

速不 su bu 「珠」(珍宝門): Mong. *subud*.

従ってウイグル語Aにみられるこのような漢語音表記ゼロ(・)を子音の脱落した形式の表示とは推定できない。むしろゼロ・は対応するチュルク語子音に近い音を表わしたものと推定すべきである。ここではゼロ・はqの音価を表示したものと推定したい。なお、ゼロと khe が交替する単語があるが、これは単なる表記上の自由交替といってよい。

掃兀克 sau u khe 「寒」(68)~掃兀 (167 209): Chag. *sawuq* N. Uig. *soɣuq sawuq*.

以力克 i li khe 「温」(211)~以力 (165): Wu. *iliq* N. Uig. *iliq*.

(c) 別克 pie khe 「官人」(460): Uig. B *p'k* Wu. *bek* (beg?) OMT. *bäk bæg*.

以奈克 i nai khe 「乳牛」(658): Uig. B *in'k* Wu. *inäk* OMT. *inäk* N. Uig. *inäk*.

闊闊 khup khup 「青」(792): Uig. B *kwyk* Wu. *kök* OMT. *kök*.
写乞線 sie khi sien 「八十」(818): Wu. *säksän* Chag. *seksän* N. Uig. *säksän*.

(d) 與榮 iu le 「心」(139): Wu. *yüräk* N. Uig. *yüräk*.

土舍 thu ʃe 「褥」(544): Uig. B *twyʃ'k* OMT. *töšäk tüšäk* N. Uig. *tüšäk*.

月秃 iuə thur 「靴」(537): Uig. B *'dzwk* Wu. *ütük* OMT. *ätük* N. Uig. *ötük*.

與卒 iu tsur 「戒指」(781): Wu. *üzük* N. Uig. *üzük*.

上掲(c)のごとく khe khup khi はチュルク語のkに対応しているのでこれらがウイグル語Aのkを表示したものと推定できる。又(d)のゼロ表記もチ

チュルク語の **k** と対応しているので上で述べた **q** の場合と同じくウイグル語 A の **k** を表示したものと推定してよい。なお、(c) の **kh-** につづく韻母の使い分けは明確にはできないが、**-ε** が最もふつうに用いられる。**-u** は上掲例では先行する母音と呼応したものであろう (cf. 闊克 **khu** **khe** 「青」(24))。

2° 漢語音 **th-** あるいは韻尾ゼロの表記

(a) 哈忒 **xa the** 「本」(447): Wu. xat N. Uig. xat xæt.

義忒 **i the** 「狗」(279): Uig. B *id* Wu. it OMT. it ät N. Uig. it išt.

夜帖 **ie thie** 「肉」(527): Uig. B *'d* OMT. ät N. Uig. ät et.

批揚 **phi thi** 「虱」(632): Wu. pit N. Uig. pit.

馬夫禿 **ma fu thu** 「番夏布」(552): N. Uig. mahut.

(b) 都夜 **thu ie** 「硯」(588): Wu. duwat (duwät?) Hui. duvât (本田)。

禿 **thu** 「拿」(418): Wu. tut- OMT. tut. N. Uig. tut-.

阿兒木 **a ər mu** 「梨兒」(312): N. Uig. armut.

卜禄 **pu lu-** 「(陰)」(20): Uig. B *pwlyd* Wu. bulut OMT. bulut

N. Uig. bulut 全て「雲」を意味する。

上掲(a)の **the thie thi thu** も(b)のゼロ・もチュルク語の **t** に対応しているので、これらがウイグル語 A の **t** を表示したものと推定してよい。(a)の韻母の使い分けは、上掲 **i the** のごとき例外もみられるが大体は先行する韻母と呼応しているといってよい。**a—ε** **ie—ie** **i—i** **u—u** 但し子音の前では惕 **thi** が使われる。

3° 漢語音 **t-** あるいはゼロの表記

(a) 刺思的 **la sl ti** 「實」(721): Wu. ras N. Uig. rast ras Pers. rāst.

(b) 忽輸怒 **xu sy nu-** 「情愿」(423): Per. xošnud.

厦吉兒 **ša ki ər-** 「徒弟」(461): Wu. šagirt N. Uig. šägird šägirt
Per. šägerd.

紗把失 **ša' pa sl** 「謝了」(389): Hui šadbaš (本田).

上掲(a)の ti に対してはチュルク語やペルシヤ語の $t \sim \phi$ が対応している。しかし漢語音 t は音節初頭では常にウイグル語Aの d を表わしたので、ここでも ti が音節末の d を表示したものと推定せねばならない。(b)は来源であるペルシヤ語の d に対してゼロ表記されている。東方チュルク語では上掲『清文鑑』の šagirt のごとく借用語の語末の有声子音を無声化する傾向がある。だがここでは(a)との均衡関係から、ゼロ表記が d を表示したものと推定したい。

4° 漢語音 ph- p- ゼロの表記

(a) 亦批 i phi 「線」(540): Wu. yip OMT. yip N. Uig. yip.

(b) 叉ト tsha pu 「跑」(417)~叉補「砍」(340): OMT. čap- N. Uig. čap.

科ト khuo pu 「起」(60): OMT. qop- N. Uig. qop-.

哲ト tse pu 「左」(697): Per. čap.

亦補欽 i pu khin 「紫」(796): Uig. B *šyṗkin* OMT. yipkin.

玉補噉納 iu pu ko- 「薄」(83): Wu. yupqa N. Uig. yüpṛæ yuṗkæ.

褚ト安 tshy bu an 「棗」(313): Hui. čibṽan (本田)。

上掲(a)の phi がウイグル語Aの p を表示したことは間違いないが、チュルク語の音節末の p に対応する ph- の表記はこの一例だけである。その他の p は b と共に上掲(b)のごとく全て pu (ト補) で表記されている。音節初頭位ではウイグル語Aの pu/pü は phu (普濮) で bu/bü は pu (補ト) で表示され、無声対有声を弁別したので、これまでの議論からは音節末として表記された pu の音価を b と推定するのが適當のように思える。しかし、軟口蓋や歯茎系列の子音が音節末でも有声無声を弁別して表記されたことや、東方チュルク語が借用語以外の音節末位両唇閉鎖音として一般に無声音を立てることを考えれば、ウイグル語Aの音節末に限って(a)の一例を除いて p が現われないというのはむしろ不自然である。

ウイグル語Bにおいては両唇閉鎖音 p b を表わす漢語音表記は、漢語を音写した一例(平 phin <瓶)を別として、全ての位置で皆 p- を使用している。

しかし、東方チュルク語にあってウイグル語BがPをもたなかったとは考えられない。おそらく当時の北京音 ph- はチュルク語Pを表わすのにあまり適当な音ではなかった。そこで p- を使って両唇の有声無声両音を表示したものと判断したい。

それ故、ウイグル語Aで表記された pu も音節末に限ってbとPの両音を表わしたものと推定したい。

(c) 志必 the pi・「大醫」(455): Wu. *täbib* N. Uig. *tæbib*.

体勒都兒 thi la・tu or「討」(734): Uig. B *tyl'pdwr* (*tiläptur*~
tiläpdur.)

上掲の上段例のゼロ・がウイグル語Aのbを、下段例のゼロ・がPを表示したものと推定できる。

5° 語末にもともと軟口蓋前部有声閉鎖音gをもっていた単語は、ウイグル語Aでは全て khe かゼロで表記されている。

(a) 翁六克 wəŋ lu khe「顔色」(799): OMT. *ön-lüg* N. Uig. *önlük*.

(b) 豁補禄 xu bu lu・「橋」(111): OMT. *köprüg* N. Uig. *köprük*.

乞赤 khi tshl・「小」(752): OMT. *kičig* N. Uig. *kičik*.

(a)にみられるような khe は新ウイグル語のごとくkを表示したものと推定できる。(b)に表記されたゼロもここではkを表示したものと推定したい。

以上、ウイグル語Aの音節末閉鎖音には漢語声母を用いて表わすものとゼロのものがあった。両者の使い分けは明確にはできないが、韻母末のゼロ表記は曾ての入声音と符合する場合が多い。おそらく入声音の痕跡として当時の北京音に残っていた声門閉鎖音がウイグル語Aの子音を表わそうとしたものであろう。⁽²⁵⁾

(25) ウイグル語Bの音節末の閉鎖音が、ウイグル文字では確実に書き表わされるのに、漢語音表記ではゼロで示されることを先に述べたが (p. 72), このゼロは語中の両唇音以外では規則的である。語中の両唇閉鎖音はふつう伯 pai で表わされる: *twpr'q* 秃伯喇 thu pai la「土」(No. I-4a), *wypk'lyp* 傲伯克力 au pai khe li「敵」(No. 33a).

漢語音

ウイグル語 A

kh-

th-

ph pu

(1) /ip/ の一例。

2.1.2.2 破擦音

玉除 iu tshy 「三」 (804): Uig. B *wyč* Wu. *üč* OMT. *üč* N. Uig. *üč* *üš*.

五出刺 u tshy la 「相遇」 (400): N. Uig. *učla*.

亦赤 i tshl 「飲」 (569): Wu. *ič* OMT. *ič* N. Uig. *ič* *iš*.

克林赤 khε lin tshl 「刀」 (578): Wu. *qilinč* N. Uig. *qilič*.

上掲漢語音 tsh- はウイグル語 A の *č* を表示したものと推定できる。韻母 -y -l の使いわけは前者が円唇母音、後者がそれ以外の母音の後で現われると
(26)
いってよい。

漢語音

ウイグル語 A

tshl tshy

(1) は円唇母音に後続して。

2.1.2.3 摩擦音

1° 漢語音 k- ゼロ ər の表記

(a) ト故大 pu ku tai 「麦子」 (326): Wu. *buɣday* N. Uig. *buɣday*
boɣday.

襖果力 au ku li 「賊人」 (512): Uig. B *wqry* OMT. *oɣri* N. Uig. *oɣri*.

(b) 襖藍 au lan 「児」 (471): N. Uig. *oɣlan*.

撒牢 sa lau 「驢」 (530): Wu. *saɣruɣu* Chag *saɣruɣu*.

(26) 497 也阿赤 *iε a' tshl* の阿 *a'* のゼロ・は *č* の前で例外的に *č* を表示したものと推定したい (/yɪɾačči/). ウイグル語 B では音節末の *č* は原則的に *tshl* で表示される: *yɪq'č* 以哈尺 *i ka tshl* 「木」 (No. I-10a), *wyč* 玉尺 *y tshl* 「三」 (No. II-18a).

把 pa 「園」 (87): Uig. B *p'q* OMT. bay N. Uig. bay.

塔 tha 「山」 (94): Uig. B *t'q* OMT. ta_γ N. Uig. ta_γ taq.

撒力 sa li 「黃」 (791): Uig. Bs *'ryq* OMT. sari_γ N. Uig. seri_γ seri_q.

上掲の(a)は ku ku がウイグル語Aの *γ* を表示したものと推定できる。
(b)のゼロはウイグル語Aの子音ゼロを示しているのではなく、閉鎖音の場合と同様にここに一つの子音の存在を認めたい。新ウイグル語では音節末の *γ* は *q* になることがあるが、*γ* の期待される場所に kh- の表記される例はないので、この言語は *γ > q* の変化を経験していないものと考えたい。(b)のゼロも *γ* を表示したと推定できる。ゼロをもって音節末の *γ* を表示する方法は、ウイグル語Bでもふつうにみられる。⁽²⁷⁾

(c) 阿児即 a er tsi 「口」 (521): Uig. B *'qys* Wu. a_γiz OMT. a_γiz N.

Uig. a_γiz. az azi. (tsi /zi/ の /i/ はここでは三人称人称所有語尾)。

この単語に限ってチュルク語の *γ* は漢語の er と対応している。er は後に述べるようにウイグル語Aの *r l* の表記に用いられる。しかしこの漢語の音声は実際にはウイグル語Aの *r (l)* とはかなり異っていた。おそらく現代北京語のように強い喉頭の緊張を伴いながら [ɛɪ] あるいは [əɪ] に近く発音されたであろう。この er は又、『西番館譯語』では齒莖や硬口蓋ではなく口蓋垂の摩擦音「ɮ」の表示を意図したとも考えられている。従って er が軟口蓋摩擦音 *γ* の表示に使用されてもそれ程無理はない。ここでは er がとりわけ *z* に先行して *γ* を表示したものと推定したい。⁽²⁸⁾

2° 漢語音 xɛ の表記

把黑塔 pa xɛ tha 「棉花」 (336): Wu. paxta N. Uig. pahta.

野黑失 ia xɛ ʃl 「好」 (377): Uig. B *y'qʃy* Wu. yaxši OMT. yaqši yaxši N. Uig. yaxši.

(27) *t'q* 塔 tha 「山」 (No. I-4b) cf. OMT. ta_γ, *s'dyqčy* 撒的只 sa ti tʃl 「商人」 (No. I-21b) cf. OMT. satī_γčī.

(28) cf. 西田 ('70) p. 45. 実際には *γ* は [ɮ] に近かったかも知れない。

把黒叉 pa xə tʃha 「菜園」(161): N. Uig. *baɣçæ*.

上掲 xə はチュルク語の x h q ɣ 等に対応しているが、音節初頭に立つ場合と同様にこれがウイグル語Aの x の音価を表示したと推定したい。⁽²⁹⁾

3° 漢語音 ʃl の表記

別失 pie ʃl 「五」(806): Uig. B *pʏʃ* Wu. *bieʃ* OMT. *biʃ* *bäʃ* N.

Uig. *beʃ* *bäʃ*.

把失 pa ʃl 「頭」(515): Uig. B *pʏʃ* Wu. *baʃ* OMT. *baʃ* N. Uig. *baʃ*.

他失 tha ʃl 「石」(95): Uig. B *tʏʃ* Wu. *taʃ* OMT. *taʃ* N. Uig. *taʃ* *taʃ*.

噶蜜失 kə mi ʃl 「竹」(296): Uig. B *qʻmʏʃ* Wu. *qamuʃ* OMT. *qamiʃ* N. Uig. *qemiʃ*.

上掲のごとく失 ʃl はチュルク語の ʃ に対応しているので、これがウイグルAの ʃ を表示したと推定してよい。⁽³⁰⁾

4° 漢語音 sɿ~si tsɿ~tsy の表記

(a) 帕思 pha sɿ 「更」(263): Hui. *pās* (本田) Osm. *pās*.

哈兒卜思 xa ər pu sɿ 「西瓜」(316): Uig. B *qʻrɸwɪs* N. Uig. *xärbuz*.

五思吞 u sɿ thun 「上」(16): Wu. *ustun* N. Uig. *üstün*.

阿思塔 a sɿ tha 「悠」(136): Wu. *asta* N. Uig. *asta*.

把習的 pa si ti 「落」(38): N. Uig. *bas-* 「沈」(*ti* は *past*).

與習帖 y si thie 「添」(730): N. Uig. *üste-*.

也西乞 ie si khi 「舊」(713): Uig. B *'sky* OMT. *äski* N. Uig.

(29) ウイグル語Bでは漢語音 xə はよく使われるが、音節末位を表わすことはない。例に掲げた *yʻqsy* も漢字では呀失 ia ʃl と表記されている。ウイグル語Aと同じく *ɣ* 以外の摩擦音をゼロで表示することはなかったと考えるなら、この漢語音表記はウイグル文字表記と対照して *yaqʃi* 又は *yaɣʃi* と読まねばならない。しかし、これらが正確なウイグル語音であったか否かはわからない。なお、音節初頭に x が立つたか否かは文字 *q* に対応する漢語音からは判断できない。

(30) ウイグル語Bにおいても音節末の ʃ は漢語音 ʃl で示される。

äski eski.

上掲 s₁ si は共にチュルク語の s と対応するといえるので、これらがウイグル語 A の s を表示したと推定できる。両者の内一般に使用されるのは s₁ で、si は韻母 i や ie をもつ若干の漢字の前で現われる。

(c) 呀子 ia ts₁ 「春」 (201): Uig. B *y's* Wu. *yaz* OMT. *yaz* N. Uig. *yaz*.

玉子 iu ts₁ 「百」 (820): Uig. B *yws* Wu. *yüz* OMT. *yüz* N. Uig. *yüz*.

木子 mu ts₁ 「氷」 (9): Uig. B *mws* Wu. *muz* OMT. *buz* N. Uig. *muz*.

與聚 iu tsy 「摘」 (341): N. Uig. *üz-*.

上掲 ts₁ tsy はチュルク語の z と対応するのでウイグル語 A の z を表示したものと推定できる。tsy は全く例外的な形式であって常には ts₁ を用いる。⁽³¹⁾

5° 漢語音 fu の表記

阿夫塔把 a fu tha pa 「湯瓶」 (596): Hui. *aftabah* (本田)。

夏夫塔禄 ša fu tha lu 「桃兒」 (308): Per. *šaftalō*.

fu は来源であるペルシャ語の f に対応しているのでこれがウイグル語 A の f を表示したと推定できる。

漢語音	<u>xe</u>	<u>k-</u>	<u>ər</u>	<u>s</u> ₁	<u>s</u> ₁ (<u>si</u>)	<u>ts</u> ₁ (<u>tsy</u>)	<u>fu</u>
ウイグル語 A	<u>x</u>	$\swarrow \quad \searrow$ $\quad \quad (1)$		<u>s</u>	<u>s</u>	<u>z</u>	<u>f</u>

(1)は z に先行して。

(31) ウイグル語 B の歯茎摩擦音を表わす文字は s のみである。音節末でこの文字は原則的に漢語音 s₁ で読まれる。また、この s 音を示す s₁ は他のチュルク語の s だけでなく z にも対応している: *y's* 呀思 ia s₁ 「春」 (No. I-7a) cf. OMT. *yaz*, *yws* 玉思 y s₁ 「百」 (No. II-19a) cf. OMT. *yüz*. おそらく書き手はこの位置の文字 s を自動的に s₁ で表示したのであろう。

2.1.2.4 鼻音

1° 漢語音 -n の表記

(a) 昆 khun 「日」 (3): Uig. B *kwyn* Wu. *kün* N. Uig. *kün*.

撒慢 sa man 「草」 (110): Uig. B *s'm'n* Wu. *saman* N. Uig. *saman samān*.

門都兒 muən tu ə 「雹」 (14): Uig. B *mwyndwr* Mong. *möndür*.

引赤革 in tshl kə 「細」 (73): Wu. *yinčigä* N. Uig. *yinjigä yeinjigä*.

上掲のごとく漢語韻尾の -n がウイグル語Aのnを表示したことは間違いない。

(b) 炭 than 「牆」 (92): Uig. B *t'm* Wu. *tam* N. Uig. *tam*.

阿藍 a lan 「旗」 (581): Wu. *aliyam* N. Uig. *ələm*.

撒林散 sa lin sa 「蒜」 (287): Wu. *sarimsaq* N. Uig. *samsaq sarimsaq*.

刊出 khan tshy 「鞭子」 (607): Wu. *qamči* N. Uig. *qamči qamču*.

上掲のごとく漢語音 -n はチュルク語のmと対応する。明代北京漢語は既に韻尾の -m を消失していたので、-n をもってウイグル語Aのmを表示したものと推定できる。⁽³²⁾

2° 漢語音 -ŋ の表記

(a) 強 khiaŋ 「寬」 (706): Wu. *kiaŋ* N. Uig. *kän*.

擁 iuŋ 「毛」 (625): Wu. *yüŋ* N. Uig. *yüŋ yuŋ*.

影納 iŋ na 「針」 (539): Uig. B *yynkn'* N. Uig. *yīŋnä iŋni*.

昇豁兒 səŋ xw ə 「海青」 (634): Uig. B *šwnkg'r* OMT. *suŋqur* Mong. *siŋqor*.

上掲のごとく -ŋ がウイグル語Aの ŋ を表示したことに間違いはない。

(32) ウイグル語Bでは漢語音 -n が文字 *nk* に当てられた例が若干ある: *t'ryn*k 塔林 tha lin 「深」 (No. II-23b) cf. OMT. *täriŋ*. しかし、*wrwŋ*k 羽隆 y liuŋ 「白」 (No. II-16a) cf. OMT. *yürüŋ*.

(b) 阿思廷 a sɿ thin 「下」(17): Wu. astin N. Uig. astin.

挺的 thin ti 「歇息」(403): N. Uig. tin tin.

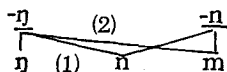
thin はチュルク語の tin あるいは tin に対応している。明代北京語の一般的音節として thin は存在しなかったので、thin を用いてウイグル語Aの tin (cf. 2.2.1.1-2°) を表示したと推定してよい。

(c) 養兀兒 ian u ər 「雨」(8): Uig. B *y'qmwr* Wu. *yam_γur* N. Uig. *yam_γur*.

音節末の m は上で述べたように漢語音 -n によって表示された。しかし明代北京漢語には ian がなかった⁽³³⁾ので、ian を用いてウイグル語Aの *yam* を表示したものと推定できる。

漢語音

ウイグル語A



(1) ti に後続して。

(2) ya に後続して。

2.1.2.5 流音

1° 漢語音 ər の表記

(a) 噤兒 kə ər 「雪」(7): Uig. B *q'r* Wu. *qar* OMT. *qar* N. Uig. *qar qā*.

把兒 pa ər 「有」(75): Wu. *bar* OMT. *bar* N. Uig. *bar bār*.

脱兒噤 thuə ər kə 「絹」(535): Uig. B *twrqw* OMT. *torqu tor_γu*.

ər の音価は 2.1.2.3 (1°) で述べたが、チュルク語音節末の r は常にこの ər と対応するので、この漢語音がウイグル語Aの r を表示したと推定してよい。

(33) ウイグル語Bでも漢語音 -ŋ は、ŋ の他に n や m を表わす場合がある: *wyñčw* 永諸 *iun tšy* 「珠」(No. II-8a) cf. OMT. *yinčü*, *'ydym* 靉丁 *ai tin* 「許」(No. 106a). ウイグル語Aでは n や m を表わす -ŋ は -n の表現できない場所を補うかたちで使用されているが、Bの場合はたとえば上掲例の *iun* にかえて *iun* (e. x. 允, 運) を使えるように、必ずしも -n の使用と相補的ではない。

(b) 菲兒肺兒 fei ər fei ər 「胡椒」(327): N. Uig. filfil pilpil.

把兒赤 pa ər tʃh 「泥」(91): OMT. balčiq Chag. palčiq.

阿兒惕 a ər thi 「六」(807): Uig. B 'ldy Wu. alti OMT. alti N.
Uig. alti alti.

克即兒 khə tsi ər 「赤」(27): Wu. qizil N. Uig. qizil.

上掲のごとく ər はチュルク語の l にも対応する。最後の例 khə tsi ər の ər は 2° の最初の例の le と表記上の交替をもするので、これらの ər がウイグル語 A の l を表示したと推定してよい。⁽³⁴⁾

2° 漢語音 l- の表記

克即勒 khə tsi le 「紅」(29): 上掲 1° (b) 参照。

簪失勒 tsan ʃl le 「薑」(300): Wu. zanʃipil N. Uig. zənʃiwil
zənʃäbil.

杜兀魯噶 tu u lu ko 「盃」(582): Uig. B *twqlwq'* Wu. duɣulɣa
Chag. tuɣulɣa Mong. duɣulɣa.

孛里的 puo li ti 「…になった」(20): Uig. B *pwldy* N. Uig. boldi.

上掲の le lu li はチュルク語の l に対応しているので、これらがウイグル語の l と表示したと推定できる。⁽³⁵⁾

3° 漢語音 -n の表記

呀基 ia ʃən 「綠」(795): Uig. B *y'ʃyl* 呀深 (ia ʃən) Wu. yaʃil
N. Uig. yaʃil yeʃil.

蔭 in 「年」(205): Uig. B *yyl* 因 (in) Wu. yil OMT. yil N. Uig.
yil yil.

欠 khien 「来」(356): Uig. B *k'ɿ* 謙 (khien) Wu. kial OMT. käl-
N. Uig. kel- kil-.

(34) ウイグル語 B では漢語音 ər は常に音節末位の r を表示している。

(35) ウイグル語 B では漢語音 l- が文字 r と対応する例がある: *qyrq* 起喇 khi la 「四十」(No. II-18b) cf. OMT. qirq.

上掲のごとく -n はチュルク語の l と対応する。 n と l との調音上の類似から、漢語韻尾 -n をもってウイグル語Aの l を表示したものと推定できる。上掲例に示したようにウイグル語Bではウイグル文字 l に対しては原則的に⁽³⁶⁾ -n で音写した。

4° 漢語音 -n + ər の表記

肯兒 khən ər 「堤」 (114): Wu. qir.

矮跟兒 ai kən ər 「兒馬」 (652): Uig. B 'yqyr Wu. ay'ir OMT.
ad'ir aδ'ir.

上掲の -n と ər よりなる表記はウイグル語Aの -r を表示したと推定してよい。これはいわゆる「r 化」の現象による表記といえる。⁽³⁷⁾

5° 漢語音 -n + l の表記

阿良礼 a kən li 「智謀」 (765): Wu. aqil N. Uig. æqil æql.

坤里的 khun li ti 「笑」 (367): Uig. B kwyl Wu. köl- N. Uig. kül-. (ti /di/ は past).

院力 iuən li 「路」 (97): Uig. B ywl Wu. yol N. Uig. yol yul.

奄里吞 ien li thun 「金」 (768): Uig. B 'ldwn Wu. altun N. Uig. altun.

硯勒 ien le 「風」 (6): Uig. B y'l OMT. yil yel N. Uig. yel.

上掲の -n と li 又は le からなる表記はチュルク語の l と対応している。丁度上の2°と3°を重ね合わせたようなこの表記がウイグル語Aの l を表示したことは間違いない。

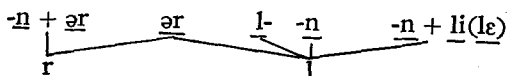
(36) ウイグル語Bでは漢語音 -n の他に通攝開口韻に所属する -ŋ が文字 l と対応する例がみられる: tyl 聽 thin 「舌」 (No. I-25b) cf. OMT. til, yyłpykw 影必孤 in pi ku 「扇」 (No. II-4a) cf. OMT. yilpigü.

(37) ウイグル語Bには「r 化」はみられない。漢字表記におけるこの現象の現われは、ウイグル語Aが実際のウイグル語発音形式を忠実に漢語音写したものであることをよく示している。

(38) ウイグル語Bでも同じ方法によって音節末の半母音は漢語音写されている。なお1°に掲げた Uig. B の qyr'qw は起勞 khi law と音写されている。これは qılaw のごと

漢語音

ウイグル語A



2.1.2.6 半母音

1° 漢語音 -u の表記

黒牟 xɛ lau 「露」(13): Uig. B *qyr'qw* Wu. *qiraw* Chag. *qiraw*
N. Uig. *qiraw* 全て「霜」。

襖赤 au tʃhl 「獺人」(473): Wu. *ow* N. Uig. *aw* ɔ.

勞黒 lau xɛ 「牌」(673): N. Uig. *lɔwxə*.

漢語音 -u はチュルク語の w と対応しているといえるので、これがウイグル語Aの w を表示したものと推定したい。

2° 漢語音 -i の表記

蜜聶該 mi nie kai 「蛙」(630): Mong. *menekey*.

愛 ai 「月」(4): Uig. B *'y* Wu. *ay* N. Uig. *ay*.

塊 khuai 「羊」(276): Uig. B *qwɣ* Wu. *qoy* N. Uig. *qoy*.

威 uei 「牛」(270): Uig. B *wɔ* N. Uig. *uy* Chag. *uy*.

漢語音 -i はチュルク語などの y に対応しているので、ウイグル語Aの y を表示したものと推定したい。
(38)

き形式を示そうとしたもので、ウイグル文字の 'qw が aw と対応する。同様のものは他にもある: *t'qwsdy* 倒恩的 tau sɿ *ti* 「盡了」(No. 109a), *k'kwɔɪd'* 吼児得 xəu ə *tei* 「韭」(No. I-12a)。これらの q は本来 γ に k は g に対応する。全く同じ種類ではないが次の例においても q(γ) や k(g) は読まれていない: *ʃykwɔ'ryn* 守得林 ʃəu *tei* lin 「露」(No. I-2a), *ʃykwɔswɔn* 守尊 ʃəu *tsun* 「下程」(No. II-11a), *ʃyld'k'n* 審得安 ʃən *tei* an, *p'q'dwr* 把都兒 pa *tu* ər 「勇士」(No. 29a)。

このような γ g の脱落、とりわけ *aɣu* *ägü* の類は東方チュルク語ではしばしばみられるので。ウイグル語Bの上のような例も、口語形式の反映と考えてよいかも知れない。しかしこれらの単語のほとんどが又、蒙古語にも存在することに注目したい: Mong. *kirayun* ~ *kirayɣu* *daɣus* - *sigüderi* *sigüsun* *siltegen* *bayatur*。これらの蒙古語文語形式に対して、口語形式は既に明代では γ や g を脱落させていた: D(乙) *t'qwsɰ* 烏思八 tau sɿ pa 「終了」(通用門) = Uig. B *t'qws* (上掲)。そしてこのような蒙古語口語形式がウイグル語Bの読書音に影響を与えたと考えた方が先の註15, 24とはよく呼応する。

漢語音	-u	-i
ウイグル語 A	w	y

2.1.3 子音音素の体系

以上、子音の推定音価は音節初頭、音節末併せて二十三種あった。次章の母音の再構成の結果をふまえて、これら二十三種はお互いに対立する関係にあるので全て独立した音素であったと認定したい。これら子音音素は次のような体系を示す。

閉鎖音	無声	p	t	k	q
	有声	b	d	g	
破擦音	無声			č	
	有声			ǰ	
摩擦音	無声	f	s	š	x
	有声		z	ž	ɣ
鼻 音		m	n	ŋ	
半母音		w		y	
側面音			l		
弾 音			r		

2.2 母音

明代北京漢語の韻母は先に 1.3 で掲げた通りである。東方チュルク語には八から十一・二の母音がある。

2.2.1 非円唇母音

2.2.1.1 狭母音

古(代)ウイグル語では狭母音に後舌の *i* と前舌の *i* の明確な対立があったと推定できる。しかし現代東方言においては、*i* は *i* に融合してしまったか、その傾向にある。

1° 漢語音 -ε の表記

克失 khe ʂl 「冬」(204): Uig. B *qyʂ* Wu. *qiʂ* OMT. *qiʂ* N. Uig. *qiʂ*.

克林赤 khe lin tʂhl 「刀」(578): Wu. *qilinč* N. Uig. *qilič*.

黒牢 xε lau 「露」(13): Uig. B *qyr'w* Wu. *qiraw* OMT. *qiraɣu*.

阿類兒 a ε ər 「重」(831): Wu. *aɣir* OMT. *aɣir* N. Uig. *æɣir* *eɣir*.

拙攝開口韻に所属する khe xε ε の ε は「五体清文鑑」や古・中チュルク語の *i* と対応している。一方 *q r* の対形式である前部軟口蓋の *k g* と *i* との結合は次の2°で示すように khi ki によって表示される。従って上の khe などにみられる ε が *i* とは別の母音を表記したことは確かである。この母音が後舌あるいは中舌狭母音 *i* の音価をもっていたと一応推定してよ⁽³⁹⁾からう。

2° 漢語音 -i -l -ie の表記

(a) 以力革力 i li ke li 「前」(125): Wu. *ilgäri* OMT. *ilgärü* N. Uig. *ilgäri*.

以及兒蜜 i ki ər mi 「二十」(812): Uig. B *ykyrmy* Wu. *yigermi* OMT. *yigirmä* N. Uig. *yigirmä* *yigärmä*.

乞赤 khi tʂhl 「小」(63): Wu. *kičik* OMT. *kičig* N. Uig. *kičik*.

批惕 phi thi 「風」(632): Wu. *pit* N. Uig. *pit*.

(39) ウイグル語Bでは語頭の文字 *qy* は漢語音 *khi* で音写するが、語中では黒 xε が現われて *qī* 又は *ɣi* の音価を表示している: *'lqyʂ* 俺黒失 an xε ʂl 「祝儀」(No. 7a) cf. OMT. *alqış*, *'qyr* 阿黒兒 a xε ər 「重」(No. 4b) cf. OMT. *aɣir*.

(b) 亦里の子 i li ti tsɿ 「根」(294): Uig. B *yıldys* OMT. *yiltiz yıldiz*
N. Uig. *yildiz yildiz*.

西赤兒罕 si tʃhl ər xan 「鼠」(269): Uig. B *syčq'n* OMT. *sičqan*.

阿兒惕 a ər thi 「六」(807): Uig. B *'ldy* OMT. *alti* N. Uig. *alti*.

噶蜜失 kə mi ʃl 「竹」(164): Uig. B *q'myš* OMT. *qamiš* N. Uig.
qemiš.

(c) 坤列克 khun liə khe 「沙」(109): OMT. *-liq ~ -liɣ* (denominal
noun/adjective) *qum* 「砂」。

克列 khe liə 「辺」(18): Chag. *qirɿɣ*.

也阿赤 ie a tʃhl 「木匠」(497): Uig. B *yyq'č* 「木」 OMT. *yīač*
「木」 N. Uig. *yaɣačči* 「木匠」。

上掲(a)のごとく、止攝開口韻 i l (反舌声母と共に) はチュルク語の i と対応しているので、これらがウイグル語Aの前舌狭母音 i の音価を表示したものと推定できる。(b)は古・中チュルク語の i に対応しているが、新ウイグル語では一般的に i に対応する。それ故上の(b)のみからは i (l) が i i のどれを表示したのか判断できない。(c)の liə は q か ɣ に先行して古・中チュルク語の li ~ ri と対応する。古・中チュルク語の liq liɣ riq riɣ の音節に対応するウイグル語Aの表記はふつうは漢語 li あるいは li khe を用いる。

把里 pa li 「城」(100): Uig. B *p'lyq* OMT. *baliq*.

撒力 sa li 「黄」(791): Uig. B *s'ryq* OMT. *sariɣ*.

又、(c)の最後の例にみられる ie は古・中チュルク語の yī に対応する。古・中チュルク語の yī は他では(b)の最初の例のごとく i で表記される。実際「木」を表わす形式として、以阿失 i a ʃl 「木」(296) も現われている。li や i に較べて liə や ie は例外的存在であるが、これらが q ɣ の前で i を表わそうとしたことに間違いはない。そしてこの言語では q ɣ x の後だけではなく、前にも一般に i が立ったと推定して無理はない。

しかし、これ以外の環境に現われる平唇狭母音が i と i の区別をもっていたか否かの判別はなかなかむづかしい。だが、「驛」を表わす単語は他のチュルク

ク語と次のような対応を示す。

噉赤兒 kc t̪shl̪ ər (619): Uig. B *q'dyr* Wu. *qačir* OMT. *qatir*
N. Uig. *qäčir* ~ *xačir*.

ウイグル語Aの第二音節に立つ子音は「清文鑑」チュルク語や新ウイグル語と同じく /č/ を表わす。この後者二言語においては、前舌母音 *i* の前で *t* が *č* に口蓋化したと考えられる。この口蓋化は前舌円唇母音 *ü* の前でも起るが、ウイグル語Aにもその並行例はある (cf. p. 160)。

さて、kc t̪shl̪ ər の *č* ももちろん *t* の口蓋化した子音であるが、後続母音が古・中チュルク語のように後舌あるいは中舌母音であったならこのような口蓋化は起らなかったであろう。即ち、t̪shl̪ の *l̪* はこの単語では前舌母音 *i* を表示したにちがいない。このことと、*q ɣ x* の前後では *i* を表示した *-ɛ -iɛ* や後に述べる *-ə* が、他の子音の前又は後においては、表記可能であるのに、決して狭母音表示に使われていないことを考え合やすなら、ウイグル語Aの平唇狭母音が、*q ɣ x* の前後に立つ場合を除いては既に前舌母音 *i* に融合していたと推定して無理はない。従って上掲(b)の *i l̪* も(a)と同じく前舌母音 *i* を表示したのと考えたい。

3° 漢語音 ən ~ in əŋ ~ iŋ の表記

(a) 肯兒 khən ər 「堤」(114): Wu. *qir*.

阿艮礼 a kən li 「智」(765): Wu. *aqil* N. Uig. *əqil*.

矮跟兒 ai kən ər 「兒馬」(652): Uig. B *'yqyr* OMT. *adɣir*.

(b) 呀甚 ia ʂən 「緑」(795): Uig. B *y'ʂyl* OMT. *yašil* N. Uig. *yašil*
yešil.

刺噴 la t̪shən 「鴉鵲」(640): OMT. *lačin* N. Uig. *lačin*.

呀咨 ia lin 「半」(837): OMT. *yarim* Wu. *yerim* N.Uig. *yerim*.

伯噴 pe t̪shən 「猴」(277): Uig. B *p̄yčyn* OMT. *bäčin*.

引赤革 in t̪shl̪ kə 「細」(73): Wu. *yinčigä* N.Uig. *yinfigä*.

臻攝開口韻 ən in をもつ漢語音の内、(a)の khən kən とは別に khin

kin という音節があるのにわざわざ -ən を用いているのは、これが1°の場合と同様に ə によって q r(x) の後にくる i を表示しようとしたものと推定できる。⁽⁴⁰⁾ 一方、(b)においては、反舌声母が in をもたないので ʂən や tʂən tʂən の -ən は非反舌声母をもつ -in と同じ音価を表示したものと考えられる。(b) の ə -i がウイグル語Aの i の音価を表示したものと推定したい。

(c) 阿思廷 a sɿ thiŋ 「下」(17): OMT. astin N.Uig. astin ~ astin.

把丁阿 pa tiŋ a 「茄子」(318): Wu. patingän Hui. bādinjān (本田).

影納 iŋ na 「針」(539): Uig. B *yynkn'* OMT. yīnā N. Uig. yignä yīnā.

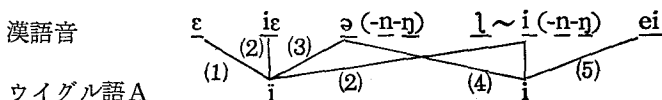
昇豁兒 ʂən xuo ər 「海青」(634): Uig. B *šwnkq'r* OMT. sonqur Mong. siŋqor.

上掲通攝開口韻 -ən iŋ の ə ~ i は 臻攝の(b)の場合と同じくウイグル語Aの i を表示したものと推定できる。但し最後の例は蒙古語形式からの借用と考えてよい。

4°漢語音 fei の表記

菲兒肺兒 fei ər fei ər 「胡椒」(327): N. Uig. filfil pilpil.

非母 f が韻母に i をもつことはない。疊攝合口韻 fei はウイグル語Aの fi を表示したものと推定してよい。



- (1) q r x に後続して。
- (2) q r x に先行して。
- (3) q r x に後続して。
- (4) č ʃ š に後続して。
- (5) f に後続して。

(40) ウイグル語Bでも文字 qyn qyl に対して xən が当てられているのは、qin~qil~rin~ril を表わそうとしたものと推定できる: y'qyn 呀恨 ia xən 「近」(No. I-5a) cf. OMT. yaqin, *ɖ'qyl* 察恨 tʂha xən 「艶色」(No. II-16b) cf. N. Uig. čačil.

2.2.1.2 半狭半広母音

2.2.1.2.1 初頭音の表記

漢語音 ε ie の表記

(a) 額児 ε ər 「男子」(481): Uig.B 'r Wu. är OMT. är N. Uig. är ä äy.

額児帖 ε ər $\text{thi}\varepsilon$ 「早」(213): Uig. B 'rd' Wu. ärtä OMT. ärtä N. Uig. ärtä ätä äte.

額児迭泥 ε ər $\text{ti}\varepsilon$ ni 「宝」(770): Uig. B 'rdyny OMT. ärdini ärdäni.

額革赤 ε $\text{k}\varepsilon$ $\text{t}\text{sh}\text{l}$ 「姐々」(478): Wu. ägeçi N.Uig. igičä.

(b) 也舍克 ie $\text{ʃ}\varepsilon$ $\text{k}\varepsilon$ 「驢」(620): Uig. B $i\text{ʃ}'k$ OMT. äšāk Wu. ešāk N. Uig. išāk ešāk.

也西乞 ie si khi 「舊」(713): Uig. B 'sky OMT. äski N. Uig. äski eski.

也的子 ie ti tsl 「高」(745): Uig. B 'dys Wu. igiz OMT. idiz yitiz ädiz N. Uig. egiz igiz.

也禄兒 ie lu ər 「是」(743): Uig. B 'rwr Wu. irür N. Uig. er- e- ä-.

夜帖 ie $\text{thi}\varepsilon$ 「肉」(527): Uig. B 'd Wu. ät OMT. ät N. Uig. ät et.

東部チュルク語には、開口が中程度の非円唇母音に ä と e の二種をもつものが多い。上掲(a)(b)を較べてみると、一般に(a)の ε はチュルク語の ä に、(b)の ie は $\text{e} \sim i$ に対応する傾向があるといえる。ここでは ε と ie の使用がウイグル語Aの初頭母音の弁別を表わしたものと考えて、 ε が ä [e], ie が e [e] の音価を表示したと推定したい。⁽⁴¹⁾

(41) ien に対して $en \sim ian$ は存在しないので、 ien の ie - は初頭位では e と ä の両音価を表示したと考えたい。又、額 ε は児 ər に先行する場合が目立つが、 ie の先行する例もちろんある: 「地」葉児 ie ər (86): Uig. B $y\text{yr}$ OMT. $y\text{ir}$ N. Uig. $y\text{er} \sim y\text{är}$.

2.2.1.2.2 非初頭音の表記

1° 漢語音 -ɛ -ie の表記

(a) 克徹 khe tʃhe 「夜」 (208): Uig. B *k'ɕ'* Wu. *käčä* OMT. *kičä kečä*

N. Uig. *kičä kečä*.

志必 the pi 「太醫」 (455): Wu. *täbib* N. Uig. *tæbib*.

伯嘖 pe tʃhən 「猴」 (277): Uig. B *pyčyn* OMT. *bäčün*.

引赤革 in tʃl ke 「細」 (73): Wu. *yinčgä* OMT. *yinčigä* N. Uig. *yinjigä*.

考兒德 khou ər te 「韭」 (288): Uig. B *k'kwrt'd'* Wu. *kördä*

N. Uig. *kördä körtä*.

(b) 聶輓 nie tʃhe 「幾」 (261): Wu. *näčä* OMT. *näčä* N. Uig. *nečä*.

写乞子 sie khi tsɿ 「八」 (809): Uig. B *s'kys* Wu. *säkiz* OMT. *säkiz* N. Uig. *säkiz sekiz*.

藉列克 tsie lie khe 「聰明」 (762): Wu. *ziräk* N. Uig. *ziräk*.

別失 pie ʃl 「五」 (806): Uig. B *pyš* Wu. *bieš* OMT. *biš bäš* N. Uig. *beš bäš*.

額兒帖 ɛ ər thie 「早」 (213): 上掲2.2.1.2.1の(a)参照。

上掲(a)(b)の中には初頭位の場合と同様に -ɛ -ie によって開口の程度の違いを示そうとしたものがあるかも知れない。しかし、(b)の nie tsie sie に対する ne tse se の音節は一般的なものではなかった。更に thie pie に対する上掲の the pe の表記は例外的なものであって、しかも後者が前者より広い母音の音価を示したとは見做し難い。又、tʃh tʃ ʃ などの反舌声母は韻母 ie をもたない。従ってこの場合(a)と(b)の -ɛ -ie が開口度の弁別を表記したものと判断するのは困難なので、両韻母がウイグル語Aのäを表示したと推定したい。

2° 漢語音 -ei の表記

得兒呀 tei ər ia 「河」 (11): Wu. *därya* N. Uig. *därya dəya*.

得兒即 tei ər tsi 「裁縫」 (508): Osm. *därzi*.

額兒得克 ε ər tei khe 「鴨」 (610): Wu. *ördäk* N. Uig. *ördäk*
öydäk.

手得林 ʃəu tei lin 「霜」 (12): Uig. B *ʃykwɔʳyn* Mong. *sigüderi*
「露」。

上掲の壘攝開口韻に所属する tei はチュルク語などの *dä ~ de ~ dæ* に
対応している。これらのチュルク語に近い音の表示に都合がよいと考えられる
te は語末位に一度現われるだけである (1°(a))。それ以外は全て得 tei が対
応する。それ故この得がウイグル語Aの *dä* の音価を表示したものと推定した
い。

3° 漢語音 a (u)ai の表記

(a) 影納 iŋ na 「針」 (539): Uig. B *yynkn'* OMT. *yiŋnä ignä* N. Uig.
yiŋnä ignä.

以沈塔 i tʃhən tha 「……の中」 (170): OMT. *ičintä* N. Uig. *ičindä*
ičidä.

舍哈力 ʃε xa li 「城」 (100): Wu. *šehär* N. Uig. *šähär šär*.

(b) 乃兒塞 nai ər sε 「物」 (448): N. Uig. *närsä nersä*.

虎奈兒 xu nai ər 「能」 (373): Wu. *hünär* N. Uig. *hünär*.

脉克 mai khe 「墨」 (586): Uig. B *m'k'* OMT. *mākä makkäh*.

克勒脉赤 khe le mai tʃhl 「通事」 (457): Uig. B *k'ɛm'čy* Wu.
kelmerči OMT. *kälämäči* Mong. *kelemeči*.

母兒外忒 mu ər uai the 「德行」 (764): Chag. *mürüvvät*.

蜜聶該 mi nie kai 「蛙」 (630): Mong. *menekei*.

上掲(a)の假攝開口韻に所属する na tha 蟹攝開口韻の nai に対して1°で
は nie thie による *nä tä* の表記があった。-a ~ -ai は -ie より広い母音 (例
えば [æ]) を表わそうとした可能性は大きい。しかし、上掲 na tha nai に
対応するチュルク語がとりわけ広い母音を示しているとはいいいないので、ここ

ではこれらの a~ai が ie と同じくウイグル語Aの ä を表示したと推定しておきたい。xa に対しては xe の表記も現われるが、xe は xī か音節末位の x の表示に限られるので、xa はウイグル語Aの xä の音価を表示したと推定したい。mai は常にチュルク語の mä と対応するのでこれをウイグル語Aの mä の音価を示す表記と推定したい。一方蟹攝合口韻に属する uai の u は半母音wを表わし、kai の i は y を表わす。だから uai は wä の音価を、kai は gäy の音価を表示したと推定できる。

4° 漢語音 iau の表記

小文的 siau uən ti 「喜」(366): Uig. B *s'wɣnč* OMT. *sävinč*.

條外 thiau uai 「駝」(433): OMT. *tävä tävay*.

舍了孫 še liau sun 「豹」(617): Uig. B *šyɭ'swn* N. Uig. *šileysün*
šülüsün Mong. *silegüsün* Lev. *šilä'üsün*.

上掲の効攝開口韻 iau は、はじめの二例では続く漢語音 u と共にチュルク語の äw(äv) と対応している。ここでは iau u を äww- と解釈したい (cf. 2.1.1.6-1°)。最後の例の liau は韃靼館訳語 (甲 *Lew.*) と類似の音価を示したものと考えたい。即ち、liau はウイグル語Aの läw を示したものと推定したい。

5° 漢語音 -an -ien -aŋ -iaŋ の表記

(a) 脉兒干 mai ər kan 「能人」(496): Wu. *märgän* N. Uig. *märgän*.

土慢 thu man 「萬」(822): Uig. B *twym'n* Wu. *tümän* OMT.
tümän N. Uig. *tümän*.

写禪 sie tshan 「聰明」(762): Wu. (mong.) *sečen*.

簪失勒 tsan ɣl le 「薑」(300): Wu. *zänjāpīl* N. Uig. *zänjābil*
zänjiwil.

(b) 木連 mu lien 「河」(105): Uig. B *mwr'n* 「江」Mong. *müren*.

欠 khien 「来」(356): Wu. *kial* N. Uig. *kel*

硯勒 ien le 「風」(6): Uig. B *y'l* OMT. *yel* N. Uig. *yel*.

(c) 帖浪 thie lan 「深」 (722): Uig. B *t'ryn*k Wu. tirän OMT. täriñ
N. Uig. tirän. cf. 帖連 thie lien 「深」 (129).

(d) 強 khian 「寛」 (706): Wu. kian N. Uig. kän.

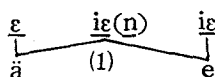
蔣噶力 tsian ko li 「藍」 (797): Uig. B *s'nnk'ry* Wu. (mong.)
cengkeger.

上掲の山攝開口韻 -an -ien に対して -en -ian, 宕攝開口韻 -an -ian に対して -en -ien はない。そり舌音の声母 (幼音韻はない) に後続する場合を除いては, -an と -ien, -an と -ian は対立するといつてよい。従つて(a)(c)群と(b)(d)群の韻母母音 (-a-, -ie-/ia-) の表示するウイグル語Aの母音の間に開口の程度の差が存在した可能性は大きい。即ち -a- の表示するものが -ie- のものより広い。しかし, (a)と(b), (c)と(d)の間で声母を共有し合う例はない。たとえば, C¹an C²ien において C¹ と C² が同一声母の例はない。即ち, 実際には表記上の対立はないので -a- も -ie-/ia- もウイグル語Aの同じ音価を表示したものと考へたい。この音価がäであったと推定したい。

ただし, (b)の ien le のみは i- が y を表示したので -e- によつて ä が表わされた。

漢語音

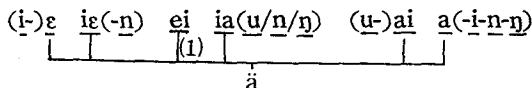
ウイグル語A(初頭)



(1) cf. 註(40)。

漢語音

ウイグル語音(非初頭)



(1) d に後続して。

2.2.1.3 広母音

1° 漢語音 (-)a(-) の表記

阿克 a khe 「白」 (793): Wu. aq OMT. aq N. Uig. aq.

愛 ai 「月」(4): Uig. B 'y Wu. ay OMT. ay N. Uig. ay.

塔兒 tha ər 「窄」(138): Wu. tar OMT. tar N. Uig. tar.

討失刊 thau ʃl khan 「兎」(272): Uig. B t'yysq'n Wu. tušqan
OMT. tawišqan N. Uig. tawšqan tošqan.

湯 than 「曉」(22): Uig. B t'nk Wu. taŋ OMT. taŋ N. Uig. taŋ.

上掲のごとく、假攝開口韻 a tha sa 蟹攝開口韻 ai 山攝 man khan 効攝 thau 宕攝 than 等に現われる a はチュルク語の a と対応する。この a をウイグル語 A の広母音 a の表示と推定してよい。

2° 漢語音 kə の表記

噶兒 kə ər 「雪」(7): Uig. B q'r Wu. qar OMT. qar N. Uig. qar
qā.

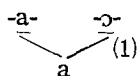
呀漢兒噶 ia phu ər kə 「茶」(565): Uig. B y'pyrq'q OMT. yapir̄aq
何れも「葉」を表わす。

上掲のごとくチュルク語の qa は常に kə に対応する。又、kə は時には ɣa に対応することもある。この ɣ がウイグル語 A の a を表示したことは間違いない。(42)
い。cf. 2.1.1.1-1°(d).

(42) ウイグル語 B の文字 ' は全ての平唇広母音を代表している。この文字に対する漢語音は各種母音をウイグル語 A ほど正確には弁別していない。他のチュルク語の ä や e に対応する漢語音は語頭では a ɛ が用いられている: 'rdyny 阿兒的泥 a ər ti ni 「宝」(No. II-8a) cf. OMT. ärdini, 'r 額兒 ɛ ər 「夫」(No. I-18a) cf. OMT. är. 語頭以外では a ɛ の他、ai ie ei ə が用いられる: 'ry 塔力 tha li 「皮」(No. I-26b) cf. OMT. tări, m'k' 脉克 mai khe 「墨」(No. II-12a) cf. OMT. mākā, ḡḡ'k 扯扯 tše tše 「花」(No. I-10a) cf. OMT. čäčäk, t'mwr 帖木兒 thie mu ər 「鉄」(No. I-8a) cf. OMT. tämir~tämür, id'r 以得兒 i tei ər 「鞍」(No. II-5a) cf. OMT. ädär, tkry 騰克力 thən khe li 「天」(No. I-1a) cf. OMT. täŋri Mong. tengeri. ä と e の弁別は漢字表記からはむづかしい。他のチュルク語の a と対応する漢語音は原則的に a で表示される。ただ yan yal yam の音節には漢語に ian がないので ien を用いる: pw'y'n 卜烟 pu ien 「福」(No. II-27a) cf. buyan, y'lq'n 眼罕 ien xan 「虚」(No. II-22a) cf. yalyan. ウイグル語 A ではこの音節の漢字音表記は、二つの漢字音を -a +le のごとく重ねるか又は yan を用いた。

漢語音

ウイグル語A



(1) q ɣ に後続して。

2.2.2 円唇母音

2.2.2.1 狭母音

1° 漢語音 u の表記

(a) 兀兒 u ər 「打」(381): Wu. ur- OMT. ur- N. Uig. ur-.

五魯 u lu 「大」(62): Uig. B *wlwq* 「(長幼の) 長」 Wu. uluq OMT.
uluɣ N. Uig. uluq uluɣ.

五尊 u tsun 「長」(40): Uig. B *wswn* Wu. uzun OMT. uzun
N. Uig. uzun üzün.

烏克 u khe 「襪」(538): Uig. B *wčwq* Rad (alt. sag. etc.) uq.

上掲のごとく、初頭表記の祝攝韻 u はチュルク語の u に対応するので、ウイグル語Aの後舌円唇狭母音 u の音価を表示したと推定できる。初頭表記の u が前舌音を表わすことはない。

(b) 苦都 ku tu 「井」(90): Uig. B *qwdwq* Wu. quduq OMT. quduq
N. Uig. quduq.

秃 thu 「拿」(418): Wu. tut- OMT. tut- N. Uig. tut-.

卜兀 pu u 「鹿」(621): Uig. B *pwqw* Chag. buɣu N. Uig. buɣu.
その他(a)の u lu, u tsun を参照。

(c) 哭子 ku tsɿ 「秋」(203): Uig. B *kwys* Wu. küz OMT. küz
N. Uig. küz.

月秃 iue thu 「靴」(537): Uig. B *'dwk* Wu. ütük OMT. ätük
N. Uig. ötük.

也禄兒 ie lu ər 「是」(743): Uig. B *'rwr* Wu. irür N. Uig. erür.
u は初頭位以外では(b)のごとくチュルク語の u, あるいは(c)のごとく ü

と対応する。前者がウイグル語Aのuを後者がその前舌母音üの音価を表示したものと推定してよい。但し、(b)の兀 u は ɣu の音価を表わしている(cf. 2.1.1.3-1°(b))。

2° 漢語音 y(iu) の表記

(a) 玉除 y tšhy 「三」(804): Uig. B *wyč* Wu. *üč* OMT. *üč* N. Uig. *üč üš*.

與俊 y tsyn 「葡萄」(324): Uig. B *wyswm* Wu. *üzüm* OMT. *üzüm* N. Uig. *üzüm*.

取吉 tšhy ki 「米」(298): Uig. B *twyky* OMT. *tügi*.

上掲のごとく止攝合口韻 y はチュルク語の *ü* と対応するので、これがウイグル語Aの *ü* の音価を表示したと推定してよい。初頭位の *ü* は常に y で表記されており、1°(a)のuの表記とは区別されている。

(b) 楮里卜兒 tšhy li pu ər 「疆」(608): Wu. *čulbur* N. Uig. *čulwur*.
刊出 khan tšhy 「鞭子」(607): Wu. *qamči* OMT. *qamči* N. Uig. *qamču qamči*.

上掲の反舌声母をもつ y はチュルク語の *u* に対応している。反舌声母が韻母 *u* をもつ表記例はないので、(b)のような y は特別にウイグル語Aの *u* を表示したものと推定しておきたい。

(c) 與里都子 iu li tu tsɿ 「星」(5): Uig. B *ywldws* Wu. *yulduš* OMT. *yulduz* N. Uig. *yulduz*.

玉子 iu tsɿ 「百」(820): Uig. B *yws* Wu. *yüz* N. Uig. *yüz*.

與樂 iu lɛ 「心」(139): Wu. *yüräk* N. Uig. *yüräk*.

上掲のごとく iu(y) はチュルク語の *yu* あるいは *yü* と対応する。この iu は ɪ ia ie などと同様にウイグル語Aの *y*+母音、即ち *yu*, *yü* の音価を表示したものと推定できる。cf. 2.1.1.6.

3° 漢語音 u(ə)n iun の表記

(a) ト侖 pu lun 「古昔」 (227): Uig. B *pwurwn* OMT. *burun* N. Uig. *burun buun*.

奄里吞 ien li thun 「金」 (768): Uig. B *'ldwn* Wu. *altun* OMT. *altun* N. Uig. *altun*.

温 uən 「麵」 (558): OMT. *un* N. Uig. *un*.

(b) 昆 khun 「日」 (3): Uig. B *kwyn* Wu. *kün* OMT. *kün* N. Uig. *kün*.

𤇗吞 thi thun 「煙」 (10): Uig. B *twydrwn* Wu. *tütün* OMT. *tütün* N. Uig. *tütün*.

門都兒 muən tu ər 「電」 (14): Uig. B *mwyndwr* Rad. (sag. *koib*.) *mündür* Mong. *möndür*.

小文的 siau uən ti 「喜」 (366): Uig. B *s'wynč* OMT. *sävinči* *sävünč*.

臻攝合口韻の母音は(a)ではウイグル語Aのuの音価を表示したと推定できる。(b)の thun muən に対して thiun miu(ə)n は存在しない。又、文 uən の u- はウイグル語Aのwを表わす必要もあったので (cf. 2.1.1.6), 次の(c)に現われる iun は用いられなかった。従って(b)の u(n)/uə(n) がウイグル語Aの ü の音価を表示したと推定できる。なお khun に対する khiun の使用例はない。

(c) 允柱 iun tšy 「珠」 (772): Uig. B *wynčw* Wu. *ünji* OMT. *yinčü* *Chag. ünčü* N. Uig. *ünjü*.

與俊 y tsiun 「葡萄」 (324): Uig. B *wyswm* Wu. *üzüm* OMT. *üzüm* N. Uig. *üzüm üzüm*.

(d) 苦運 khu iun 「旋」 (65): N. Uig. *quyun*.

上掲(c)の iun (臻攝合口韻幼音) がウイグル語Aの ün/üm を(d)のものが yun の音価を表示したものと推定できる。

4° 漢語音 iuŋ の表記

擁 iuŋ 「毛」 (625): Wu. yuŋ N. Uig. yuŋ yuŋ.

通攝合口韻の uŋ は他ではウイグル語Aの oŋ を表示する(2.2.2.2-5°)。しかし、同じ韻の iuŋ (幼音) がウイグル語Aの yuŋ を表示するにも最も好都合な音節であったことは間違いない。ここでは yuŋ の音価を推定してよい。

5° 漢語音 əu iəu の表記

(a) 有兀児 iəu u əɾ 「和」 (166): Wu. yuɣur- OMT. yuɣur- N. Uig. yuɣur-.

(b) 手得林 səu tei lin 「霜」 (12): Uig. B *šykwɗ'ryn* Mong. sigüder Kalm. šüɗɗ Khal. šüüdêr D (丙) 失兀迭林 ši'üdelin 何れも「露」を意味する。

(c) 翁六克 wəŋ liəu khɛ 「顔色」 (799): Uig. B *wynklwk* OMT. öŋlük. 把波児六 pa pə əɾ liəu 「園」 (87): Uig. B *p'q pwrɬwq*. 写六温 siɛ liəu uən 「涼」 (212): Wu. sörön N. Uig. sörün Mong. serigün Khal. seriün Lew. säri'ün.

上掲流攝開口韻に所属する(a)の iəu はチュルク語の yu, (c)の iəu は主に ü に対応している。ウイグル語Aの yu ü の表記にはふつう iu ~ u を用いた。この特異な表記は、(b)や、(c)の最後の例で対応する蒙古語の ü üü i'üのごとく長母音あるいは二重母音を表わそうとしたものと考えてよい。ここでは(b)(c)の iəu əu (反舌声母) を長母音 üü (uu), (a)の iəu を yuu で示したい。

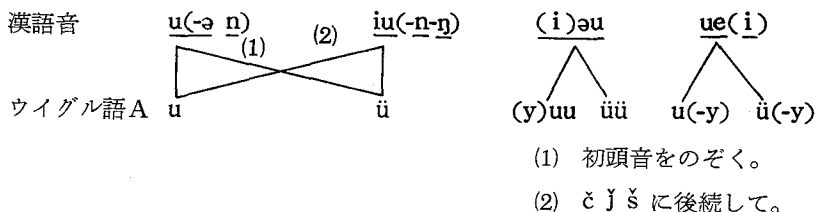
6° 漢語音 uei の表記

威 uei 「牛」 (270): Uig. B *wɗ* OMT. ud N. Uig. uy üy.

威 uei 「房屋」 (681): Uig. B *'β, 'w* Wu. oi N. Uig. üy öy.

漢語音に ui iui がないので、壘攝合口音 uei を用いてウイグル語Aの uy

üy の音価を表示したものと推定できる。



2.2.2.2 半広母音

1° 漢語音 c iə の表記

餓 c 「箭」(580): Uig. B *wq* Wu. oq OMT. oq N. Uig. oq.

惡溫 c uən 「兒子」(482): Uig. B *wqwl* Wu. o₇ul OMT. o₇ul N. Uig. o₇ul o₇li.

約 iə 「無」(85): Wu. yoq N. Uig. yoq.

上掲果撮開口韻 c iə はチュルク語の o に対応するので、これらがウイグル語 A の後舌母音 o を表示したものと推定できる。⁽⁴³⁾しかし、この韻母は初頭音の表示にのみ使われる。

2° 漢語音 uai の表記

塊 khuai 「羊」(276): Uig. B *qwy* Wu. qoy OMT. qoy N. Uig. qoy.

塊 khuai 「放」(416): Wu. qoy- N. Uig. qoy-.

蟹撮合口韻 uai は対応するチュルク語音と同じくウイグル語 A の oy の音価を表示したものと推定してよい。漢語 ci uai はなかった。

3° 漢語音 uo の表記

(a) 科ト khuo pu 「起」(34): Wu. qop- OMT. qop- N. Uig. qop-.

脱夫刺 thuwo fu la 「土」(88): Uig. B *twpr'q* Wu. tupraq OMT. topraq N. Uig. tofraq topraq.

(43) o の実際の音価は後舌円唇半広の [ɔ] か半狭の [o] であったろう。

所兒把 ʃu ər pa 「湯」(563): Uig. B *ʃwɾp'* Wu. *šorba* N. Uig. *šorba*.

(b) 科兒- khu ər 「見」(352): Uig. B *kɥyr-* Wu. *kör-* OMT. *kör-* N. Uig. *kör-*.

唾兒 thu ər 「四」(805): Uig. B *twɥrt* Wu. *tört* OMT. *tört* N. Uig. *tört* *töt*.

字子 pu tsɿ 「布」(536): Uig. B *pɾws* OMT. *böz* *büz* N. Uig. *böz*.

果攝合口韻 u は上掲(a)のごとくチュルク語の o に対応し、又、(b)のごとく ö にも対応する。(a)のような u はウイグル語Aの後舌母音 o を(b)のような u はその前舌母音である ö の音価を表示したものと推定してよい。この u が円唇半広母音を表記する一般的漢語音であったといえる。⁽⁴⁴⁾

4° 漢語音 au iau の表記

(a) 島習- tau si 「盡」(52): Uig. B *t'qus-* Wu. *tos-* N. Uig. *tös-* *tos-*.
襖藍 au lan 「児」(471): N. Uig. *oɾlan*.

咬兒刊 iau ər khan 「被」(543): Wu. *yurtqan* Sal. *yorgan* Rad. (krm (osm. Ad)) *yorɾan*. N. Uig. *yotɾan* *yotqan*.

咬翫 iau uan 「龕」(145): Wu. *yoɾan* OMT. *yoɾun* *yoɾon*.

(b) 考兒德 khau ər te 「韭」(288): Uig. B *k'kwɾtd'* Wu. *kördä* N. Uig. *körtä* *kürdä* <*kägürtä*.

超几 tshau khi 「筋」(592): Uig. B *čwɥky* Wu. *čüki* N. Uig. *čöki* *čöke*.

効攝開口韻 au iau は他ではウイグル語Aの *aw yaw* の音節を表記した。しかし上掲例では(a)において au がチュルク語の o, iau が *yo*, (b)におい

(44) u が初頭音を表示することは滅多にない。例外的なものとして次の例を掲げることができる: 韓里脉眞 u li mai tshən 「蜘蛛」(665) /*örmäčün*/, 韓兒多 u ər tu o 「宮殿」(670) /*ordo*/.

て au が ö に対応している。この内(b)の ṭshau は ṭshuo が当時の北京語で一般的音節でなかったため、それにかわって čö の音価を表わすのに用いられたと推定してよい。それ以外のものは、(a)の tau (b)の khau に対しては tuə khue (a)の iau に対して iə, au に対しては ə を用いて do kö yo ə を表示できた。一方、この au はウイグル語Bでは長母音をも表記できた (e, x. Uig. B *wwt* 倣 au=ö)。それ故ここでは上の čö を表わすものの以外の au が長目の母音を表わしたと考えたい。(a)の au が ö (b)の上段の例の au が ȫ の音価を表示したと推定し、これを oo ȫȫ で示したい。⁽⁴⁵⁾

5° 漢語音 uŋ wəŋ の表記

(a) 桶兀子 thuŋ u tsɿ 「猪」(280): Uig. B *twŋkwɿ* Wu. *tuŋɰuz* OMT.
tonɰuz N. Uig. *tonɰuz tonɰuz tonɰus*.

桶- thuŋ 「凍」(81): Wu. *tuŋ* OMT. *tonɰ* N. Uig. *tonɰ*.

翁 wəŋ ai 「易」(719): Uig. B *wŋk'y* N. Uig. *oŋay oŋi*.

(b) 翁六克 wəŋ liəu khɛ 「顔色」(799): Uig. B *wyŋklwk* OMT. *öŋlüg*.

上掲(a)の通攝合口韻 uŋ ~ wəŋ は大体はチュルク語の oŋ に対応する。又(b)では öŋ に対応している。uŋ は現代北京語の [uŋ], wəŋ は [uʁŋ] に近い音価をもっていたと考えられる。ここでは(a)がウイグル語Aの oŋ, (b)が öŋ の音価を表示したものと推定したい。

6° 漢語音 uan iuen の表記

灣 uan 「十」(811): Uig. B *wŋ* Wu. *on* OMT. *on* N. Uig. *on*.

院力 iuen li 「路」(97): Uig. B *ywɿ* Wu. *yol* OMT. *yol* N. Uig. *yol yul*.

(45) (a) の tau si と (b) の khau ər tɛ は註38で議論したように、ウイグル語Bの漢字表記は蒙古語の影響を受けたものと推定できる。ここAにおいても tau si は初頭がウイグル語としては一般的でない有声音 d を示しているのでやはり蒙古語の影響がうかがえる。従って蒙古語に近い形式として扱えば tau の au は aw と再構した方がよい。又、khau ər tɛ も同じ影響を受けたとすれば au は äw の方がよい。しかしここでは他の例に合わせてチュルク語形に近い形式で再構した。

山攝合口韻 uan iuən (幼音) の ua- iuə- はチュルク語の o, yo に対応している。漢語 (i)ən (i)uən などの音節はないので、この韻母がウイグル語 A の o を含む音節を表示するのに最も適していたと考えられる。cf. 上掲2°。

7° 漢語音 ɛ iuə の表記

(a) 類兒- ɛ ər 「死」(533): Wu. öl- OMT. öl- N. Uig. öl-.

類兒的克 ɛ ər tei khe 「鴨」(610): Wu. ördäk N. Uig. ördäk
öydäk.

(b) 越秃赤 iuə thu tshl 「皮匠」(472): Uig. B 'dɯk Wu. ütük OMT.
ätük N. Uig. ötük ötäk 全て「靴」。

月秃 iuə thu 「靴」(537): 同上。

月禄- iuə lu 「杏」(307): Uig. B 'rɯk Wu. ürük OMT. ärük
N. Uig. örük ürük.

漢語には開口が中程度の前舌円唇単母音はなかった。それ故(a)ではその母音に類似した調音位置にある拙攝開口韻の ɛ をもって、(b)では合口幼音 iuə をもってウイグル語 A のとりわけ初頭の ö を表示しようとしたと考えたい。(a)と(b)との表記の違いは(a)が兒 ər に先行する場合に多く現われるといえる。

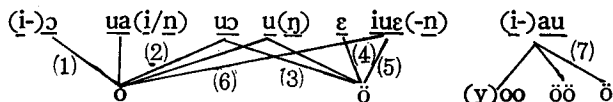
なお次の例は非初頭に立つし、対応するチュルク語例も ü を表わすが、やはり ö を表示したものと推定したい。⁽⁴⁶⁾

雪克 siuə khe 「罵」(382): Rad. (Kas Tob) sük-.

(46) ウイグル語 B の円唇母音を表示するウイグル文字は、第一音節においては前舌音と後舌音の区別をもっているが、それ以外の区別はない。これらの文字に当てられた漢語音は、ウイグル語 A のものに比べると、各種母音の弁別能力はかなり低いものといえる。即ち、漢字表記には前舌音と後舌音の区別は基本的には存在しない。又、高母音と低母音の区別も明確とはいえない。ただ、漢語母音の内、他のチュルク語の o ö と対応する傾向にあるものとして au ua ɔ uo を掲げることができる。又、u ü と対応する傾向にあるものとして u iu を掲げられる。

漢語音

ウイグル語 A



- (1) 単独の ɔ は初頭位に現われる。
- (2) 初頭位には一般に現われない。
- (3) 初頭位には一般に現われない。
- (4) 初頭位に現われる。しばしば漢語 ər の前で表記される。
- (5) 大体は初頭位に現われる。
- (6) iuən yol (～yon ～yom) を表示する。
- (7) č に後続する。

2.2.3 長母音

上掲で, au や (i)əu が円唇長母音 ɔ̃ ʊ̃ ũ̃ を表示したと推定し, これらを oo öö uu üü の形式で再構した。一方, 語末が n に終る若干の単語にはやはり長母音表示と意図したものがある。

(a) 扎安 tʃa an 「性命」(534): N. Uig. ʃan ʃan.

麻兒扎安 ma ər tʃa an 「珊瑚」(440): N. Uig. marʃan marʃan.

阿麻安 a ma an 「太平」(760): N. Uig. amān aman.

哈安 ka an 「血」(528): N. Uig. qān qan.

(b) 脱安 thuə an 「衣裳」(546): OMT. tōn ton N. Uig. ton.

上掲単語がもし長母音をもたないのなら, tʃan man khan thuan を用いて簡単に短母音 a o を含む音節を表示できた。わざわざ CV+VC の表記を使用したのは, -V+V- によって長目の母音を表わそうとしたためと考えられる。ここでは(a)の -a+a- が ā の音価を, (b)の -uə+a- が ʊ̃ の音価を表示したと推定して, 前者を aa 後者を oo として示したい。

2.2.4 母音音系の体系

以上で推定したウイグル語 A の母音の音価は九種であった。これらの内 i と ī は補い合う関係にあるので, 一音素の組み合わせ異音となる。残り八種は対立合うので, これらを独立した音素と認定したい。

前舌音 i ü e ä ö

後舌音 u a o

狭音 i e ü u

広音 ä a ö o

非円唇音 i e ä a

円唇音 ü u ö o

ただし、音素 /i/ は /q/ /ɣ/ /x/ の前後に接して後舌あるいは中舌狭母音の異音 i をもつ。

又、長母音として一応認定できるものは、üü uu öö oo aa の五種である。

なお、上記記述の過程において、2.1 で仮定したウイグル語 A の音節構造の型を修正する必要はなかった。即ちこの言語の音節構造は基本的には東チュルク語で一般にみられる型をもっていたと判断できる。

* 次章 3 の再構語彙は音素列形式で掲げるが、非円唇狭母音 /i/ のみは便宜的に異音 i, i̥ で示したい。

3. ウイグル語Aの語彙の再構

畏兀兒館譯語 WEI-WU-ER-GUAN YI-YU

天文門 (Astronomy)

漢語	英訳	漢字表記	再構成形
1 天	heaven	忝額力	/täñnäri/
2 雲	cloud	課克	/kök/
3 日	sun	昆	/kün/
4 月	moon	愛	/ay/
5 星	star	與里都子	/yulduz/
6 風	wind	硯勒	/yäl/
7 雪	snow	噶兒	/qar/
8 雨	rain	養兀兒	/yam ₇ ur/
9 氷	ice	木子	/muz/
10 煙	smoke	鉢吞	/titün/
11 天河	the Milky Way	忝額力得兒呀	/täñnäri därya/
12 霜	frost	手得林	/šüüdärin/

1 cf. p. 68. Wu. asman <Per.

2 khuo₂ khe. Wu. bulut Uig. B *pwlyd.* /kök/ はふつう「空」「天」「青」を意味する。
cf. 28, 20.

3 cf. p. 81 99.

4 cf. p. 85 96.

5 cf. p. 71 98.

6 cf. p. 84 94. Wu. šamal <Ar.

7 cf. p. 58 82 96.

8 cf. p. 64.

9 cf. p. 67 80.

10 cf. p. 99.

11 cf. p. 92. Wu. samanči yoli. Aでは兒呀の部分が欠落している。

12 cf. p. 93 100. 全てのテキストで12の「霜」のチュルク語形式と13の「露」の形式が他の東方チュルク語からみて入れかわっている。

13	露	dew	黑牢	/xiraw/
14	雹	hail	門都兒	/mündür/
15	雷	thunder	禄 刺阿思	<u>lu la a sɿ</u>
16	天上	upper part of heaven	忝額力五思吞	/täŋgäri ustun/
17	天下	under part of heaven	忝額力阿思廷	/täŋgäri astin/
18	天邊	horizon	忝額力克列	/täŋgäri qirïɣ/
19	天高	the sky is high	忝額力也的子	/täŋgäri ediz/
20	天陰	the sky is cloudy	忝額力卜禄孛里 的	/täŋgäri bulut boldi/
21	天晴	the sky is cleared	忝額力阿赤里的	/täŋgäri açildi/
22	天曉	morning dawns	忝額力湯呀禄的	/täŋgäri taŋ yarudi/
23	天鑒		忝額力科来都兒	/täŋgäri körädur/
24	青天	blue sky	闊克忝額力	/kök täŋgäri/
25	黃天	yellow sky	撒力忝額力	/sarïɣ täŋgäri/
26	黑天	black sky	噶刺忝額力	/qara täŋgäri/
27	天紅	the sky becomes red	忝額力克即兒	/täŋgäri qizil/

13 cf. 12. p. 69 85 87. Wu. šabnam 「露」 <Per. 黒はLでは里となっているが誤写と考えてよい。

14 cf. p. 81 99. Wu. tuli. 門→問 (L)

15 Wu. hagua gürgürä- Uig. B *kwyrkyr'dy* (-dy は past). /lu layas/? cf. 59.

16 cf. p. 79.

17 cf. p. 82 90.

18 *khe lie* /qirïɣ/ 「辺」: Rad. (Dsch. Z.) qirïɣ 'das Stück der Rand, das Ende' (II 740).

19 cf. 745.

20 「天は雲になった」。/bulut/ は「雲」を表わすがこの形式はチュルク語一般にみられる。(cf. 2). /boldi/ の /di/ は past. Lでは「忝額力也的子」となっている。「也的子」は19の「也的子」(高)との混同。Uig. B *pwlyd pwldy* 「陰了」。

21 *a tshl li ti* /açildi/ 「開いた」。Wu. açildi 「晴了」。Uig. B *'čyldy pwldy* 「晴了」。

22 cf. p. 96. *ia lu ti* /yarudi/: Wu. yarudi 「晨光現出」。Uig. B *t'nk 'tdy*.

23 *khuɔ lai tu ər* /körädur/= /kör/ 「見る」—/ädur/ (present future tense 3rd. pers.). Wu. körädu 「看」。「天が (or を) 見る」。

24 cf. 792.

25 cf. 791.

26 cf. 794.

27 cf. p. 83.

28	青雲	blue cloud	闊闊課克	/kök kök/
29	紅雲	red cloud	克即勒課克	/qizil kök/
30	黃雲	yellow cloud	撒力課克	/sari ₇ kök/
31	白雲	white cloud	阿勒課克	/al kök/
32	黑雲	black cloud	噶喇課克	/qara kök/
33	五色雲	five colored cloud	別失翁六課克	/bäš öñlüük kök/
34	雲起	clouds gather	課克科卜	/kök qop/
35	雲開	clouds break	課克阿赤里的	/kök açildi/
36	雲散	clouds lift	課克塔呢哈的	/kök tarqatdi/
37	日出	the sun rises	昆赤黑的	/kün čixdi/
38	日落	the sun sets	昆把習的	/kün basdi/
39	日中	midday	昆土失的	/kün tüšdi/
40	日長	the day is long	昆五尊	/kün uzun/
41	日短	the day is short	昆克思哈	/kün qışqa/
42	日煖	the weather is warm	昆以夕	/kün isik/
43	日蝕	solar eclipse	昆土禿里的	/kün tutuldi/
44	月出	the moon rises	愛赤黑的	/ay čixdi/

28 cf. 2, 792.

31 a le /al/ は /aq/ の誤りか? N. Uig. al 「赤」 cf. 798, 793.

32 「喇」→「刺」(L)。

33 cf. 806, 799.

34 cf. p. 57 101.

35 cf. 21.

36 tha ər ka ti /tarqatdi/ (-di は past): N. Uig. tarqat- tarqæt- 'to scatter' (Jar.)
Wu. bulut šalaŋ 「雲散」 bulut taradi 「雲收」。

37 cf. p. 62. Uig. B *kwyn čyqdy* Wu. kün čiqdi.

38 cf. p. 79. pa si ti /basdi/: N. Uig. bas- 'to press' (Jar.) Uig. B *kwyn p'tdy*
Wu. kün batti. /di/=past.

39 thu šl ti /tüšdi/: N. Uig. tüš- 'to descend, to go down' tüš 'noon midday' čüš
「日中」。

40 cf. p. 97. 「尊」→「遵」(L以外)。

41 khe s ka /qışqa/: N. Uig. qışqæ 'short, briefly'.

42 i si /isik/: OMT. isig N. Uig. issiq~issiy 'hot, worm'.

43 N. Uig. kün tutul- 「日食」(漢維 p. 753). 「土」→「里」(L)。/di/=past.

45	月落	the moon sets	愛把習的	/ay basdi/
46	月圓	the moon is round	愛與麻刺的	/ay yumalatdi/
47	月缺	the moon wanes	愛呀林	/ay yarim/
48	月明	the moon is bright	愛呀祿	/ay yaruq/
49	月黑	the moon is dark	愛噶刺	/ay qara/
50	月蝕	lunar eclipse	愛土禿里的	/ay tutuldi/
51	月滿	the moon is full	愛禿亦的	/ay tuydi/
52	月盡	crescent	愛島習的	/ay doosdi/
53	星出	stars come out	與里都子赤黑的	/yulduz čixdi/
54	星落	stars fall	與里都子把習的	/yulduz basdi/
55	星多	(there are) a lot of stars	與里都子脫羅	/yulduz tolo/
56	星少	(there are) a few stars	與里都子阿子	/yulduz az/
57	星光	star light	與里都子奴兒	/yulduz nur/
58	星明	stars are bright	與里都子呀祿	/yulduz yaruq/
59	雷響	to thunder	祿哭兒苦勒的	/lu kürkürädi/
60	風起	wind rises	硯勒科卜	/yäl qop/
61	風息	wind stops blowing	硯勒禿兒	/yäl tur/

45 cf. 38.

46 iu ma la ti /yumalatdi/ (di 是 past): N. Uig. yumulan- 'to roll down' yumlat- 'to roll'. Wu. ay tolun buldi 「月圓」.

47 cf. 837.

48 cf. p. 69.

50 cf. 43. N. Uig. ay tutuluš 「月蝕」(漢維)。「黑」→「里」(L)。

51 thu i ti /tuydi/: N. Uig. toy- 'to be or become sated'. 「禿亦的」→「脫力得」(L)。

52 cf. p. 102.

53 cf. 5. 37. 「赤」→「亦」(Se) 「黑」→「里」(A)。

55 cf. p. 69.

56 cf. 750.

57 cf. p. 67.

59 cf. 15. /lu/ 是「雷」?

60 cf. p. 75, 及び 5 の註。

61 thu er /tur/: N. Uig. tur- tu- 'to stay to stand'. 「禿兒」→「科卜」(L以外, cf. 60)。

62	風大	wind is strong	硯勒五魯	/yäl ulu ₇ /
63	風小	wind is weak	硯勒乞赤	/yäl kičik/
64	風来	wind has arisen	硯勒欠	/yäl käl/
65	旋風	whirlwind	苦運硯勒	/quyun yäl/
66	黑風	black wind	噶刺硯勒	/qara yäl/
67	黄風	yellow wind	撒力硯勒	/sarī ₇ yäl/
68	寒風	cold wind	掃兀克硯勒	/sawwuq yäl/
69	大雨	heavy rain	五魯養兀兒	/ulu ₇ yam ₇ ur/
70	小雨	light rain	乞赤養兀兒	/kičik yam ₇ ur/
71	下雨	to rain	阿噶都兒養兀兒	/a ₇ adur yam ₇ ur/
72	緊雨	hard rain	霸忒養兀兒	/bat yam ₇ ur/
73	細雨	fine rain	引赤革養兀兒	/yinčigä yam ₇ ur/
74	雨住	the rain stops	養兀兒秃兒	/yam ₇ ur tur/
75	有雨	(there is) rain	養兀兒把兒	/yam ₇ ur bar/
76	下雪	to snow	阿噶都兒噶兒	/a ₇ adur qar/
77	下雹	to hail	阿噶都兒門都兒	/a ₇ adur mündür/
78	下霜	to frost	阿噶都兒手得林	/a ₇ adur šüüdärin/
79	下霧	to fog	阿噶都兒馬難	/a ₇ adur manan/

62 cf. p. 97.

63 cf. p. 56 87.

64 cf. 356.

65 cf. p. 99.

68 cf. p. 73. Wu. soqraq šamal.

70 cf. 752.

71 a k o tu ər /a₇adur/. /aq-/ なら N. Uig. OMT. 等で「流れる」の意味がある。

「下雨」はふつう ya₇- の形式を用いる。/-adur/=present future 3rd pers.

72 pa the /bat/: OMT. bat 'quickly, hurriedly' (Cl).

73 cf. p. 57 81 89 92.

74 cf. 61.

75 p. 61 82. L では75の次に85の項目「無雨」が入っているが、その方が正しい。

76 「下」に当る /a₇adur/ の /a₇-/ も他のチュルク語では ya₇- が立つ, cf. 71.

77 cf. 14.

78 cf. 12.

79 cf. p. 67. L では79と80が入れかわっている。

80	下露	to dew	阿噶都兒黑牢	/aɣadur xiraw/
81	氷凍	to freeze	木子桶的	/muz toŋdi/
82	氷厚	the ice is thick	木子阿林	/muz ɣalin/
83	氷薄	the ice is thin	木子玉補噶納	/muz yupqana/
84	氷硬	the ice is hard	木子噶惕	/muz qatɪɣ/
85	無雨	(there is) no rain	養兀兒約	/yamɣur yoq/

地理門 (Geography)

	漢語	英 訳	漢字表記	再構成形
86	地	earth	葉兒	/yär/
87	園	garden	豁樂 把波兒六	/xolon baɣ börlüük/
88	土	soil	脫夫刺	/tofraɣ/
89	塵	dust	唾	/toɣ/
90	井	well	苦都	/quduɣ/
91	泥	mud	把兒赤	/balčiq/
92	牆	wall	炭	/tam/
93	水	water	速	/su/

80 cf. 13.

81 cf. p. 103.

82 a lin /ɣalin/: N. Uig. qælīn 'thick thickly' OMT. qalīn.

83 cf. p. 75. /yupqana/ の /-na/ は persian adjective.

84 cf. 771.

85 cf. p. 70 72 101.

86 cf. p. 70.

87 cf. p. 78 100. xuɔ luan /xolon/: Rad. (Tar.) hōla 'der Hof'.

88 cf. p. 66 72 101.

89 thuɔ /toɣ/: Wu. tuɣ Uig. B twɣ OMT. N. Uig. toɣ.

90 cf. p. 97.

91 pa ər tʂhɿ /balčiq/: OMT. balčiq Chag. palčɪɣ.

92 cf. p. 81.

93 cf. p. 66. Aでは93以後に119「山尖」～144「河灣」が挿入されている。

94	山	mountain	塔	/taɣ/
95	石	stone	他失	/taʃ/
96	泉	spring	卜刺	/bulaq/
97	路	road	院力	/yol/
98	嶺	(mountain) ridge	呀噶	/yaqa/
99	関	customhouse, barrier	叉刺兀兒	/čaraɣul/?
100	城	town, city	把里 舍哈力	/baliq šäxäri/
101	市	market-place	把雜兒	/bazar/
102	邊	border	克列	/qiriɣ/
103	口	gateway (mouth)	阿兒即	/aɣzi/
104	海	sea	得兒呀	/därya/
105	河	river	木連	/mürän/
106	樹	tree	塔刺	/tara/
107	田	farmfield	塔刺呀	/taraya/
108	野	field	呀齋	/yazi/
109	沙	sand	坤列克	/qumliq/

94 cf. p. 59 78.

95 cf. p. 79.

96 cf. p. 72.

97 cf. p. 84 103. 「院」→「阡」(A)。

98 ia kɔ /yaqa/: N. Uig. yaqa 'outside, suburb, collar of garment' OMT. yaqa 'the edge' (Cl). Uig. B t'p'n Wu. daban.

99 tʃha la u ər cf. Mong. qaraɣul 「見張り」。

100 cf. p. 63 88 93. še xa li /šäxäri/ (-i は 3rd. pers. poss か): Wu. šehar N. Uig. šähär 「城」。

101 cf. p. 66.

102 cf. 18.

103 cf. 521.

104 cf. p. 60.

105 cf. p. 94.

106 tha la /tara/: N. Uig. dræx dæræx 'tree'. /taraq/ の可能性もある。

107 tha la ia /taraya/: Wu. tariɣa N. Uig. dəriyə 「田地」(漢維)。Uig. B t'ryq OMT. tariɣ N. Uig. tariq.

108 cf. p. 66.

109 cf. p. khun lie khē /qumliq/: N. Uig. qumluq 'sandy, desert'.

110	草	grass	撒慢	/saman/
111	橋	bridge	豁補祿	/xöprük/
112	堆	heap	朶朶刺	/dodola/
113	墳	tomb	麻雜	/maza/
114	堤	bank	肯兒	/qir/
115	川	river	串	/čol/
116	山高	the mountain is high	塔也的子	/ta _ɣ ediz/
117	山低	the mountain is low	塔呀必子	/ta _ɣ yabiz/
118	山陡	the mountain is steep	塔禿里兀子	/ta _ɣ turɣuz/
119	山尖	mountain peak	塔五赤	/ta _ɣ uč/
120	山頂	top of the mountain	塔把失	/ta _ɣ baš/
121	山嶺	mountain ridge	塔呀噶	/ta _ɣ yaqa/
122	山川	mountains and rivers	塔串	/ta _ɣ čol/
123	山上	upper part of the mountain	塔五思吞	/ta _ɣ ustun/
124	山下	foot of the mountain	塔阿思廷	/ta _ɣ astin/
125	山前	front side of the mountain	塔以力革力	/ta _ɣ ilgäri/

110 cf. p. 81. Wu. saman 「和泥的草」 ot 「草」。

111 cf. p. 63 76.

112 tuɔ tuɔ la /dodola/: cf. N. Uig. döwə 「堆」(漢維)。Wu. dobalaydu 「堆」。二つ目の朶朶 は pa を表わす漢字の誤写か？

113 ma tsa /maza/: Wu. mazar 「邱陵」 N. Uig. mazār mazā.

114 cf. p. 84 89.

115 tʃhuan /čol/: cf. Hui. čül 「川」(本田68)。chuan は川 chuan の音写か？ Wu. gol 「河」。Uig. B *wykw*s.

116 cf. 745.

117 cf. 746.

118 thu li u tsɿ /turɣuz/. cf. 725 土兒兀子 /turɣuz/ 「堅」。この単語は L 以外では抜けている。

119 u tʃhɿ /uč/: N. Uig. uč uč 'point top'.

120 cf. 515.

121 cf. 98. 「噶」→「葛」(L)。

122 cf. 115. 「串」→「川」(L)。

123 cf. 691.

124 cf. 692. L では「思」が抜けている。

125 cf. p. 87.

126	山後	back side of the mountain	塔遣印	/taɣ kǎnyin/
127	青山	blue mountain	闊克塔	/kök taɣ/
128	石山	stone mountain	他失塔	/taʃ taɣ/
129	水深	water is deep	速帖連	/su tǎrǎn/
130	水淺	water is shallow	速呀心子	/su yaɓiz/
131	水清	water is clear	速闊克	/su kök/
132	水渾	water is muddy	速賴	/su lay/
133	水綠	water is green	速呀甚	/su yaʃil/
134	水流	stream of water	速呀噶	/su yaqa/ ?
135	水急	the stream is rapid	速霸忒	/su bat/
136	水悠	water flows slowly	速阿思塔	/su asta/
137	河寬	the river is wide	木連強	/mürǎn kǎŋ/
138	河窄	the river is narrow	木連塔兒	/mürǎn tar/
139	河心	middle of the river	木連與榮	/mürǎn yüräk/
140	河邊	river side	木連克列	/mürǎn qirǎɣ/
141	河乾	the river is dried up	木連苦魯	/mürǎn quruɣ/
142	河灣	river bend	木連也及兒	/mürǎn egir/
143	大石	large stone	五魯他失	/uluɣ taʃ/

126 cf. 694.

127 「闊」→「濶」(Se).

129 *thie lien* /tǎrǎn/. cf. 722 帖浪 *thie lan*. 「帖」→「貼」(L)。

130 cf. 722, 723.

131 /kök/ 「青い」(cf. 792). 「闊」→「濶」(L)。

132 *lai* /lay/: Wu. lay N. Uig. lay 'clay, mud'.

133 cf. 795.

134 「水流」にはふつう aq- を用いる。

135 cf. 72.

136 cf. p. 79.

137 cf. 706. 強→羌 (L)。

138 cf. p. 96.

139 cf. p. 69 73 98.

140 cf. 18. 克→客 (L)。

141 *khu lu* /quruɣ/: N. Uig. quruɣ quruq 'dry'.

142 *ie ki ər* /egir/: Sal. egir 'криво' N. Uig. əgim 「灣」(漢維)。

143 cf. 751. 五魯→允紗 (Se)。

144	小石	small stone	允紗他失	/yumša ^q taš/
145	麁沙	rough sand	咬翫坤	/yoo ^o on qum/
146	細沙	fine sand	引赤革坤	/yinčigä qum/
147	石橋	stone bridge	他失豁補祿	/taš xöprük/
148	板橋	wooden bridge	噶勒噶豁補祿	/qalqa xöprük/?
149	新橋	new bridge	陽豁補祿	/yaŋ xöprük/
150	舊橋	old bridge	也西乞豁補祿	/eski xöprük/
151	大路	large road	五魯院力	/ulu ^ɣ yol/
152	山路	mountain road	塔院力	/ta ^ɣ yol/
153	小路	small road	乞赤院力	/kičik yol/
154	分路	branch road	矮力的院力	/ayridi yol/
155	路遠	the road is far	院力亦刺	/yol yiraq/
156	路近	the road is near	院力阿根	/yol a ^ɣ in/
157	路平	the road is level	院力替子	/yol tiz/
158	路窄	the road is narrow	院力塔兒	/yol tar/
159	路泥	the road is muddy	院力把兒赤	/yol balčiq/
160	分田	to divide a field	與勒失惕	/üläšti/
161	菜園	vegetable garden	呀失把黑叉	/yaš baxča/

144 iun ša /yumša^q/ はふつう「軟」を意味する (cf. 710). cf. N. Uig. uša^q 'small little'.

145 cf. p. 102.

148 kə le kə /qalqa/: cf. N. Uig. xal「板」(漢維)。

149 cf. 712. 陽→央 (L)。

150 cf. 713.

153 cf. 752.

154 ai li ti /ayridi/ (-di は past): N. Uig. ayrī- 'to divide'. この項目のチュルク語を直訳すると「分れた。道が」となる。

155 cf. 747.

156 cf. 748.

157 cf. 714.

158 cf. 138.

159 cf. 91.

160 iu le sl thi /üläšti/ (-ti は past): N. Uig. üläš öläš 'to divide to share'.

161 ia sl /yaš/: OMT. yaš「緑, 草」/baxča/: N. Uig. ba^ɣčäe 'garden'.

162	花園	flower garden	扯扯把黑叉	/čäčäk baxča/
163	菓園	orchard	也蜜失把黑叉	/yämiš baxča/
164	竹籬	bamboo fence	噶蜜失炭	/qamiš tam/
165	温泉	warm spring	以力卜刺	/yiliq bulaq/
166	和泥	to knead mud	把兒赤有兀兒	/balčiq yuuγur/
167	冷泉	cold spring	掃兀卜刺	/sawwuq bulaq/
168	出城	to go out of a city	把里赤黑的	/baliq čixdi/
169	入城	to enter a city	把里乞兒的	/baliq kirdi/
170	城裏	inside of a city	把里以沈塔	/baliq ičintä/
171	城外	outside of a city	把里他沈塔	/baliq tačinta/
172	地界	borderline	葉兒阿噶	/yär aqa/

地名門 (Place Name)

漢語	英訳	漢字表記	再構成形
173 撒馬兒罕		撒馬兒酣	/samarxand/
174 土魯番		土兒番	/turfan/
175 石頭城		他失把里	/taš baliq/

162 cf. 290.

163 cf. p. 67.

164 cf. p. 88.

165 cf. p. 69 73.

166 cf. p. 100.

167 cf. 68 「寒」。

168 cf. 668.

169 khi ər ti /kirdi/ (-di は past): N. Uig. kir- kiy- 'to enter'.

170 cf. p. 93. i tšhən tha /ičintä/= /ič/ 「中」 — /intä/ (3rd. pers. sing. loc.) 「城の中」。

171 tha tšhən tha /tačinta/= /tač/ 「外」 — /intä/ (3rd. pers. sing. loc.). cf. 庄垣内 ('82) p. 31.

172 a kə /aqa/ は yaqa の誤りか (cf. 98).

173 sa ma ər xan.

174 thu ər fiuən. fiuən は /fon~fön/ と読めるが fwan がなかったので /fan/ に用いたと考えたい。cf. Mod. Chin. 番 fān.

175 チュルク語形は「石一城」 tha šl pa li.

176	一箇聖人城	必兒呀綠兀子脫	/bir yalʔuz toyin/
		因	
177	泥水灘	肯兒把兒赤	/qir balčiq/
178	一箇女人城	必兒哈吞炭	/bir xatun tam/
179	黑虎窩	噶刺把兒思	/qara bars/
180	狼地坊	伯律葉兒	/börü yär/
181	大天坊	也克忝額力	/yäkä täññäri/
182	小天坊	兀出干忝額力	/učʔan täññäri/?
183	黑羊群	噶刺塊	/qara qoy/
184	黑風川	噶刺克思克	/qara qisq/?
185	九眼泉	脫庫子卜刺	/toquz bulaq/
186	苦峪城	苦欲把里	/quyuʔ balıq/
187	三顆樹	玉除塔刺	/üč tara/
188	驕馬城	影聶赤	/yinqäci/?
189	大草灘	條故綠日藥	tiau ku ly ʔl luan
190	夾峪關	叉刺兀兒	/čaraʔur/?
191	肅州	肅赤	/suči/
192	甘州	甘出	/qanču/

- 176 「1—獨—聖人」 pi ər ia liu u tsʔ thuə in.
177 khən ər /qir/ 「堤」 pa ər tʂhl /balčiq/ 「泥」。
178 「1—女人—圉（垣）」 pi ər xa thun than.
179 「黑—虎」 kə la pa ər sʔ.
180 「狼—地」 pə liu iə ər.
181 「大—天」 iə khe /yäkä/ は Mong.
182 u tʂhy kan.
183 「黑—羊」 kə la khuai.
184 khe sʔ khe. 刺→賴 (A. Se) 克 (第二番目) →刺 (L)。
185 「九—泉」 thuə khu tsʔ bu la.
186 khu iu pa li.
187 「三—樹」 iu tʂhy tha la.
188 iŋ niə tʂl.
190 cf. 99.
191 su tʂhl.
192 kan tʂhy.

193	三跳澗	玉除阿力	/üč ariq/
194	涼州	額兒焦	/älzäw/
195	黃羊川	者連串	/järän čol/
196	黑松林	噶刺阿又塔刺	/qaraɣayuu tara/
197	藍州	噶刺木連	/qara mürän/
198	陝西	勤昌府	/kinčarfu/
199	河南	克兒帖木連聶	/qirtä mürännä/
200	北京	罕把里	/xan baliq/

時令門 (Time)

	漢語	英	訊	漢字表記	再構成形
201	春	spring		呀子	/yaz/
202	夏	summer		塔必糸	/tabis/
203	秋	autumn		哭子	/küz/
204	冬	winter		克失	/qiš/
205	年	year		蔭	/yil/
206	時	time		叉黑	/čax/

- 193 a li /ariq/: N. Uig. ariq 'ditch, water feeder'.
 195 tše lien /järän/: N. Uig. Jərən 「黃羊」(漢維)。
 196 kə la a iəu /qaraɣayuu/: N. Uig. qaraɣay 「松」(漢維)。
 197 「黑—河」 kə la mu lien.
 198 府→麻 (Se) le tšhan fu (~ma).
 199 khe ər thie /qirtä/= /qir/ 「堤」 —/tä/ (loc.) /mürännä/= /mürän/ 「河」 —/nä/ (gen?).
 200 「汗—城」 xan pali.
 201 cf. p. 70 80.
 202 tha pi sɿ /tabis/: Hui. tābistān (本田 102 「夏」)。cf. Uig. B y'y Wu. yaz OMT.
 N. Uig. yaz.
 203 cf. p. 56 97. 冬→秋 (L).
 204 cf. p. 57 87.
 205 cf. p. 83.
 206 cf. p. 61. Uig. B wyd.

207	晝	daytime	坤都子	/kündüz/
208	夜	night	克徹	/käčä/
209	寒	to be cold	掃兀	/sawwuq/
210	熱	to be hot	以夕	/isik/
211	溫	to be warm	以力克	/yiliq/
212	涼	to be cool	寫六溫	/särüwün/
213	早	early	額兒帖	/ärtä/
214	午	noon	昆士失的	/kün tüšdi/
215	旱	to be dry	苦魯的	/qurudi/
216	澇	to be submerged	速刺的	/suladi/
217	凍	to freeze	桶的	/toŋdi/
218	今日	today	卜昆	/bu kün/
219	明日	tomorrow	湯勒	/taŋlä/
220	今月	this month	卜愛	/bu ay/
221	出月	next month	赤哈兒愛	/čixar ay/
222	今年	this year	卜蔭	/bu yil/
223	明年	next year	湯蔭	/taŋ yil/
224	去年	last year	把祿蔭	/baru yil/

207 cf. p. 60.

208 cf. p. 61 92.

209 cf. 68.

210 cf. 42. L は210と211とが入れかわっている。

211 cf. p. 73.

212 cf. p. 100. Uig. B *yyl'nk*.

213 cf. p. 59 91 92.

214 thu šl ti /tüšdi/= /tüš/ 「落ちる」 —/di/ (past). cf. N. Uig. tüš čüš 「午」。

215 khu lu ti /qurudi/ (</di/ は past): N. Uig. quru- quy- 'to dry'.

216 su la ti /sula-/: sula- 「蘸水」(動詞 維語正字)。

217 cf. 81.

218 pu kun /bu kün/: Uig. B *pw kwyn*.

219 taŋ le /taŋlä/: Uig. B *t'nk'd' kwyn* Wu. taŋna N. Uig. taŋla 'tomorrow'.

221 tšhl ka ər /čixar/ ~ /čixar/= /čix/ 「出る」 —/ar/ (aorist).

222 Uig. B *pw yyl*.

223 Uig. B *t'nk'd' yyl*.

224 pa lu /baru/= /bar/ 「去る」 —/u/ (gerund).

225	前年	the year before last	以力革力蔭	/ilgäri yil/
226	正旦	New Year's Day	昆養亦泥愛	/kün yaŋŋi ni ay/
227	古昔	old days	卜尙	/burun/
228	一年	one year	必兒蔭	/bir yil/
229	五年	five years	別失蔭	/bäš yil/
230	十年	ten years	灣蔭	/on yil/
231	五十年	fifty years	眼力克蔭	/ällik yil/
232	百年	one hundred years	玉子蔭	/yüz yil/
233	千年	one thousand years	命蔭	/miŋ yil/
234	萬年	ten thousand years	土慢蔭	/tümän yil/
235	萬萬年	hundred million years	土克土慢蔭	/tük tümän yil/
236	正月	the first month of the year	昆養愛	/kün yaŋ ay/
237	二月	the second month	以乞愛	/iki ay/
238	三月	the third month	玉除愛	/üč ay/
239	四月	the fourth month	唾兒愛	/tört ay/
240	五月	the fifth month	別失愛	/bäš ay/
241	六月	the sixth month	阿兒惕愛	/alti ay/
242	七月	the seventh month	也惕愛	/yäti ay/
243	八月	the eighth month	寫乞子愛	/säkiz ay/

225 cf. p. 57. Uig. B *pwlđurky yyl* 「前年」。ozaqi yil 「前年」(漢維)。

226 「日—新一の一月」これは本来 ay-ni yaŋŋi kün 「月の新日」となるべきところ (cf. p. 163). 泥→宜 (L)。

227 cf. p. 99.

235 /tük tümän/: Mong. tüg tümän.

236 Uig. B *'r'm 'y*. Aは「日—新一月」となっている。

237 Uig. B *ikyndy 'y*.

238 Uig. B *wyčwnc 'y*.

239 Uig. B *twyrđwnc 'y*.

240 Uig. B *pyšynč 'y*.

241 Uig. B *'ldynč 'y*.

242 Uig. B *yydynč 'y*.

243 Uig. B *s'kysynč 'y*. 子→φ (L)。

244	九月	the ninth month	脱庫子愛	/toquz ay/
245	十月	the tenth month	灣愛	/on ay/
246	十一月	the eleventh month	灣必兒愛	/on bir ay/
247	十二月	the twelfth month	灣以乞愛	/on iki ay/
248	一日	the first day of the month	愛甯必兒	/ayniñ bir/
249	二日	the second day	愛甯以乞	/ayniñ iki/
250	三日	the third day	愛甯玉除	/ayniñ üç/
251	四日	the fourth day	愛甯睡兒	/ayniñ tört/
252	五日	the fifth day	愛甯別失	/ayniñ bäs/
253	六日	the sixth day	愛甯阿兒楊	/ayniñ alti/
254	七日	the seventh day	愛甯也楊	/ayniñ yäti/
255	八日	the eighth day	愛甯寫乞子	/ayniñ säkiz/
256	九日	the ninth day	愛甯脱庫子	/ayniñ toquz/
257	十日	the tenth day	愛甯灣昆	/ayniñ on kün/
258	十五日	the fifteenth day	灣別失昆	/on bäs kün/
259	二十日	the twentieth day	以及兒蜜昆	/yigirmi kün/
260	三十日	the thirtieth day	我睡子昆	/otoz kün/
261	幾日	How many days?	轟轍昆	/näčä kün/
262	幾夜	How many nights?	轟轍克轍	/näčä kächä/

244 Uig. B *twqswñč* 'y. 子→φ (L)。

245 Uig. B *wñwñč* 'y.

246 Uig. B *pyr yykyrmynč* 'y.

247 Uig. *č'qš'pwt* 'y.

248 /ay/「月」—/niñ/ (gen.) 兒→力 (L)。

249 以乞→玉除 (L)。

251 睡兒→別失 (L)。

253 阿兒楊→也楊 (L)。

254 也楊→脱也楊 (L)。但しLの脱には削除記号が付せられている。

255 写乞子→脱庫子 (L)。

257 愛甯灣昆→灣別失昆 (L)。

259 以及兒蜜昆→我睡子昆 (L)。

261 昆→克車 (L)。cf. p. 67 92.

262 轍 (第二番目)→車 (L)。

263	一更	the first two hours of the night	必兒帕思	/bir pas/
264	二更	the second two hours of the night	以乞帕思	/iki pas/
265	三更	the third two hours of the night	玉除帕思	/üč pas/
266	四更	the fourth two hours of the night	睡兒帕思	/tört pas/
267	五更	the fifth two hours of the night	別失帕思	/bäs pas/
268	天明	daybreak, dawn	湯呀祿的	/taŋ yarutdi/
269	鼠年	rat year	西赤兒罕蔭	/sičirxan yil/
270	牛年	cow year	威蔭	/uy yil/
271	虎年	tiger year	把兒思蔭	/bars yil/
272	兔年	rabbit year	討失刊蔭	/tawšqan yil/
273	龍年	dragon year	祿蔭	/lu yil/
274	蛇年	snake year	末外蔭	/moʔoy yil/
275	馬年	horse year	阿忘蔭	/at yil/
276	羊年	sheep year	塊蔭	/qoy yil/
277	猴年	monkey year	伯眞蔭	/bäčün yil/
278	鷄年	cock year	討兀克蔭	/tawwuq yil/
279	狗年	dog year	義忘蔭	/it yil/
280	猪年	pig year	桶兀子蔭	/tonɣuz yil/

263~268 Lでは263は264と同じ漢字音表記を用いている。又265は266と、267は268と同じものを用いている。263については p. 60 79 を参照。

269 cf. p. 63 88.

270 cf. p. 85 100. 威蔭の後にLは牛失がつづいている。

271 cf. 616.

272 cf. p. 96.

273 cf. 615.

274 cf. 629.

275 cf. 618.

276 cf. p. 85 101.

277 cf. p. 61 89 92.

278 cf. 638.

279 cf. p. 74. 280 cf. p. 68 103.

281	十歲	ten years old	灣呀失	/on yaš/
282	五十歲	fifty years old	眼力克呀失	/ällik yaš/
283	百歲	one hundred old	玉子呀失	/yüz yaš/
284	千歲	one thousand old	命呀失	/miñ yaš/
285	萬歲	ten thousand old	土慢呀失	/tümän yaš/

花木門 (Flowers and Trees)

	漢語	英 訳	漢字表記	再構成形
286	葱	scallion	瓊玩	/soʁon/
287	蒜	garlic	撒林撒	/sarimsaq/
288	韭	leek	考兒德	/köördä/
289	豈	bean	卜兒叉	/burčaq/
290	花	flower	扯扯	/čäčäk/
291	菓	fruit	也密失	/yämiš/
292	枝	branch	補塔	/butaq/
293	葉	leaf	阿補兒塔	/aburta/?
294	根	root	亦里的子	/yildiz/
295	種	seed	土吉失利	/tügi šili/
296	竹	bamboo	噶蜜失	/qamiš/

281 ia šl /yaš/: N. Uig. yaš 'age'.

286 su uan /soʁon/: Uig. B *swqwn* OMT. soʁan soʁun. 玩→翫 (L)。

287 cf. p. 81. Uig. B *s'dwn*.

288 cf. p. 92 102. 兒德→得兒 (L)。

289 cf. p. 62.

290 cf. p. 62.

291 ie mi šl /yämiš/: Uig. B *y'myš* OMT. yimiš yämiš N. Uig. yemiš.

292 pu tha /butaq/: Wu. putaq OMT. butiq N. Uig. putaq potaq 'branch'. Uig. B *čypyq*.

293 a pu er tha cf. 565. Uig. B *y'pyrq'q* Wu. yapurmaq.

294 cf. p. 88.

295 /tügi/ については298参照。 šl li /šili/: Hui šali「稻」(本田451)。Uig. B *wrwq-y*.

296 cf. p. 79. 蜜→密 (L)。

297	木	wood	以阿失	/yīʔaʃ/
298	米	rice	取吉	/čügi/
299	菜	vegetable	呀失	/yaʃ/
300	薑	ginger	簪失勒	/zänʃil/
301	茶	tea	撒慢	/saman/
302	香	fragrance	孛亦	/boy/
303	梧桐樹	tung-tree	脫苦刺兀塔刺	/toqraʔu tara/
304	核桃樹	walnut tree	養阿塔刺	/yaŋŋaq tara/
305	葡萄	grape	與俊帖乞	/üzüm täki/
306	梨樹	pear tree	阿兒木塔刺	/armut tara/
307	杏樹	apricot tree	月祿塔刺	/örük tara/
308	桃兒	peach	夏夫塔祿	/ʃaftalu/
309	栗子	chestnut	討失刊伯兀勒吉	/tawʃqan bäw rägi/
310	柿餅	dried persimmon	阿羅伯的	/ʔalobäd/?
311	核桃	walnut	養阿	/yaŋŋaq/
312	梨兒	pear	阿兒木	/armut/

297 i a ʃl /yīʔaʃ/: Uig. B *yyq'č* OMT. *īʔač yīʔač* N. Uig. *yaʔač yīʔaš*. cf. Wu. *daraq*.

298 cf. p. 98. Wu. *gürünč*. 吉の後に之道 (L)。

299 Uig. B *q'wl'*.

300 cf. p. 83 94. Uig. B *č'sk'*.

301 cf. 565.

302 cf. p. 61. Uig. B *kwyšy*.

303 thuɔ̣ khu la u /toqraʔu/: N. Uig. *toqraʔu* 'gum from the balsam-poplar used as leaven in some bakings' (Jar. p. 309).

304 iaŋ a /yaŋŋaq/: N. Uig. *yaŋŋaq* 「核桃」(漢維)。

305 cf. p. 66. /täki/ は不明。

306 a ər mu /armut/: N. Uig. *armut* *ämut* 'pear'. Uig. B *pwswml'*.

307 cf. p. 104. 夏→厦 (L)。

308 cf. p. 64 80. Uig. B *twlwk*.

309 thau ʃl khan pə u le ki. Wu. *tuʃqan bürgi* 「栗子」。*/böw rägi/* 又は */böörägi/* とするべきか?

310 a luɔ̣ pə ti cf. Wu. *halwab dut* 「柿子」。*N. Uig. halva* 'a kind of sweet pudding' (Jar.).

312 cf. p. 74.

313	黑棗	black jujube	噶刺褚卜安	/qara čub ₇ an/
314	松子	pine nut	撒木兒	/samur/
315	石榴	pomegranate	納兒	/nar/
316	西瓜	water-melon	哈兒卜思	/xarbus/
317	甜瓜	musk-melon	考溫	/qawwun/
318	茄子	egg-plant	把丁阿	/badiŋ ₇ a/
319	蘿蔔	radish	土兒麻	/turma/
320	葫蘿蔔	carrot	克即兒土兒麻	/qizil turma/
321	砂葱	garlic	苦脉力	/kümäli/??
322	砂菓	leaved crab apple	革即兒也蜜失	/gäzir yämiš/
323	青稞	highland barley	阿兒帕	/arpa/
324	瓊瓊葡萄	a kind of grape	坤住與俊	/künjüt üzüm/
325	那孩豆兒	a kind of bean	那豁卜兒叉	/naxod burčaq/
326	麥子	wheat	卜故大	/bu ₇ day/
327	胡椒	pepper	菲兒肺兒	/filfil/
328	荳蔻	round cardamon	勺兀思	/šawwus/
329	桂皮	cassia bark	坎的思	/qandis/

313 cf. p. 75. Wu. cilan 「棗」。刺→喇 (L)。

314 sa mü ər ma. Uig. B *s'mwr* OMT. samur Mong. samur.

315 cf. p. 67.

316 cf. p. 63 79. Wu. tarbuz.

317 khau u(ə)n /qawwun/: Uig. B *q'qwn* Wu. qawun Chag. qawun N. Uig. qawun qo₇un.

318 cf. p. 90.

319 thu ər ma /turma/: cf. Wu. torpu 「水蘿蔔」 Osm. bayır turpu 'radish' Mong. (D 丙) 土兒麻。

322 cf. p. 57. 蜜→密 (L)。

323 cf. p. 60. Wu. yalaŋ arpa 「青稞」。

324 cf. p. 98 99. khun tšy /künjüt/: N. Uig. künjüt 'sesame sesame-seed'.

325 na xuɔ /naxod/: N. Uig. noxud noxut 'chick-pea'.

326 cf. p. 60 77. Uig. B '*rp*'.

327 cf. p. 66 83 90.

328 sau u sɿ /šawwus/: Hui. jauz-buvā (本田)。

329 khan ti sɿ /qandis/: Uig. B *q'dys č'č'k* OMT. qadiz.

330	華菠	Chinese cinnamon	痞兒譬兒	/pilpil/?
331	丁香	lilac	噶藍夫兒	/qaramfur/
332	蘇木	sapan-wood	馬刊	/maqan/
333	茜草	madder	幹羅丹	/ordan/
334	番紅花	saffron	雜夫刺	/zafula/
335	烏木	ebony	噶刺以阿失	/qara yiʔaʃ/
336	棉花	cotton	把黑塔	/baxta/
337	大樹	big tree	五魯塔刺	/uluʔ tara/
338	上樹	to climb a tree	阿赤塔刺	/ač tara/
339	高樹	tall tree	也的子塔刺	/ediz tara/
340	砍樹	to cut trees	叉補塔刺	/čap tara/
341	摘花	to pick flowers	與聚扯扯	/üz čäčäk/
342	帶花	to decorate with flowers	查安赤扯扯	<u>tša an tʃhl</u> /čäčäk/
343	花開	flowers open	扯扯阿赤里的	/čäčäk açildi/
344	花卸	flowers drop	扯扯褚失的	/čäčäk čüşdi/
345	麝香	musk	亦帕兒	/yipar/
346	大黃	rhubarb	羅煙赤	<u>luo ien tʃhl</u>
347	硫黃	sulphur	忽忽的兒	/xüxüdir/
348	礪砂	borax (?)	努紗的兒	/nušadir/

331 cf. p. 66.

332 ma khan /maqan/: Uig. B *p'q'm* N. Uig. baqam.

333 uɔ luɔ tan /ordan/: N. Uig. ordan 「茜草」(漢維)。幹→幹 (Se).

334 tša fu la /zafula/: Hui. za'farān (本田)。夫→失 (A Se).

335 Uig. B *p'ynws*. 336 cf. p. 78. Uig. B *k'd's*.

338 a tʃhl /ač/ 「開く」。

340 tʃha pu /čap/ 「切る」: N. Uig. čap 'to cut down'.

341 cf. p. 80. 343 里→力 (L)。

344 tʃhy ʃl /čüş-/ : N. Uig. čüş- 「卸」(漢維)。

345 cf. p. 60.

347 xu xu ti ər /xüxüdir/: N. Uig. gügürd gügürt (Jar). güngürt (漢維) Wu. gügürt.
的兒是兒的 /-rd/ の誤写か。cf. 348.

348 nu ʃa ti ər /nušadir/: N. Uig. nöšüdür Hui. naušadur (本田)。紗→沙 (L)。

349	梧桐域	tung-tree-soda	脱苦刺兀	/toqraɣu/
350	藥材	medical materials	打魯	/daru/
351	樺皮	bark of birch	柁子	/toz/

人事門 (Human Affairs)

	漢語	英 訳	漢字表記	再構成形
352	見	to see	科兒的	/kördi/
353	聽	to listen	以失里惕	/išilit/
354	叫	to call, cry	叉兒刺	/čarla/
355	拿	to hold	把力	/bari/
356	來	to come	欠	/käl/
357	去	to go	把兒	/bar/
358	走	to walk	與里	/yüri/
359	跑	to run	與故兒	/yügür/
360	住	to stay	禿兒	/tur/
361	問	to ask	索來	/soray/
362	說	to speak	矮惕	/ayt/
363	隨	to follow	也得兒舍	/edäršä/

350 cf. p. 60.

351 thuɔ tsɿ /toz/: Wu. tawz.

352 cf. p. 102.

353 i ʃɿ li thi /išilit/: Uig. B *išyt* Wu. *išit*- Rad. (Tar. Dsch. OT.) *išil*<*išitil* 'gehört werden'.

354 thʃa ər la /čarla/: Chag. čarla- 'to call out, shout' (Cl).

355 pa li /bari/: Mong. bari- 'to hold, grasp'.

356 cf. p. 56 83 94.

357 pa ər /bar/: Uig. B *p'r* OMT. bar- N. Uig. bar- bā-.

358 iu li /yüri/: N. Uig. *yürü*- 'to go to walk'. cf. Uig. B *ywry* (yorī-) 「行」。

359 cf. p. 57.

360 thu ər /tur/: Uig. B *twr* Wu. tur- OMT. N. Uig. tur-. 兒→住(L)。

361 suɔ lai /soray/ (-y=Imp -Opt. 1st sing.): Uig. B *swr* N. Uig. sora- sura-.

362 ai thi /ayt/: N. Uig. *eyt*- 「說」(漢維)。

363 ie tei ər ʃe /edäršä/: cf. OMT. *ädär*- 「追いかける」。

364	告	to tell	以兒阿力	<u>i</u> <u>ər</u> <u>a</u> <u>li</u>
365	討	to seek	體勒都兒	/tiläpdur/
366	喜	to rejoice	小文的	/säwwündi/
367	笑	to laugh	坤里的	/küldi/
368	愛	to love	小外都兒	/säwwäpdur/
369	怒	to get angry	阿赤藍的	/ačiqlandi/
370	愁	to worry	呀藍的	<u>ia</u> <u>lan</u> <u>ti</u>
371	羞	to be shy	五呀的	/uyatdi/
372	怪	to blame	呀慢刺	/yamanla/
373	能	ability	虎奈兒	/xünär/
374	愚	stupid	帖里伯	/tälbä/
375	善	good, fine	咬襪失	/yawwaš/
376	惡	bad	呀麻安	/yamaan/
377	好	good	呀黑失	/yaxši/
378	歹	bad	呀麻泥	/yamani/
379	閑	unoccupied	亦失約	/iš yoq/
380	忙	busy	亦失呀藍	/iš yaran/

365 thi lɛ tu ər /tiläpdur/= /tilä/ 「求める」 — /pdur/ (present 3rd pers.): Uig. B *tyl'pdur* N. Uig. tilä- 「求める」。

366 cf. p. 65 70 94 99.

367 cf. p. 84.

368 siau- uai tu ər /säw-/: OMT. säw- N. Uig. söy-.

369 a tʃh lan- ti /ačiqlan-/: N. Uig. aččiqlan- (漢維)。Uig. B čym'd.

370 Uig. B *pwšwš*.

371 u ia ti /uyat-/: N. Uig. uyat- 「羞」 (漢維)。

372 ia man la. Uig. B *y'm'nl'* Chag. yamanla- N. Uig. yāmanla-.

373 cf. p. 63 93.

374 thie li pe. N. Uig. tälbä 'foolish, fool'.

375 cf. p. 70.

376 ia ma an. N. Uig. yaman 「惡」 (漢維)。

377 cf. p. 65 78.

378 ia ma ni cf. 376. Uig. B *y'm'n*. /i/ は 3rd. pers. sing. ?

379 i ʃl io. /iš/ 「仕事」。/yoq/ 「無」。

380 ia lan /yaran/: cf. Mong (D丙) 牙藍 「忙」。

381	打	to beat	兀兒	/ur/
382	罵	to abuse	雪克	/sök/
383	知道	to know	必兒的	/bildi/
384	勾了	to have cancelled	也兒惕	/erti/?
385	回去	to go back	呀泥把兒	/yani bar/
386	分離	to separate	矮亦兒的	/ayirdi/
387	生受	to suffer	奄干的	<u>i</u> <u>e</u> <u>n</u> <u>k</u> <u>a</u> <u>n</u> <u>t</u> <u>i</u>
388	打攪	to disturb	條術失	<u>t</u> <u>i</u> <u>a</u> <u>u</u> <u>š</u> <u>y</u> <u>š</u> <u>l</u>
389	謝了	to have thanked	紗把失	/šadbaš/
390	快樂	happy, cheerful	阿塞亦失	<u>a</u> <u>s</u> <u>a</u> <u>i</u> <u>i</u> <u>š</u> <u>l</u>
391	戲耍	to play	外納里	/oynali/
392	艱難	difficult, hard	豁兒噶赤	<u>x</u> <u>u</u> <u>o</u> <u>ə</u> <u>r</u> <u>k</u> <u>o</u> <u>t</u> <u>š</u> <u>h</u> <u>l</u>
393	憐憫	pity	刺罕	/raxam/
394	向來	to come front	以力革力欠	/ilgäri käl/
395	往後站	to stand behind	遣印禿兒	/känyin tur/
396	分付	to order	矮惕別兒	/ayti bär/
397	安排	to arrange	刺撒阿力	<u>l</u> <u>a</u> <u>s</u> <u>a</u> <u>a</u> <u>l</u> <u>i</u>
398	改換	to change	阿力失	/ališ/
399	收拾	to put in order	與故失都兒	/yu <u>ʷ</u> ušdur/

381 cf. p. 97.

382 siue khe Rad. (Kas. Tob) sük- 'schimpfen zanken' (IV 798). Mong. süge- 「誹謗する」(大蒙)。D(乙) süke-.

383 pi ər- ti /bil-/ 「知る」./di/=past.

385 ia ni /yani/= /yan-/—/i/ (gerund): N. Uig. yan- 「回」(漢維)。

386 ai i ər- ti /ayir-/: N. Uig. ayrī- æyrī- 'to divide'. /di/=past.

389 ša pa šl Hwi. (乙) šadbaš 「謝」(本田)。cf. p. 74.

390 cf. 766.

391 uai na li /oynali/= /oyna-/—/li/ (1st pers. pl. volun.): N. Uig. oyna- 'to play'.

393 la xan. N. Uig. ræhim rehim 'compassionate, merciful'.

395 cf. 694. /tur-/ 「立つ, 止まる」。

396 ai thi pie ər /ayti/: N. Uig. ayīt- ayrīt- 'to cause to separate'. /bär/: N. Uig. ber- 'to give'.

398 a li šl cf. N. Uig. ališ- 'to mix, to add'.

399 cf. p. 64. 故→里(L)都→多(L)。

400	相遇	to meet	五出刺的	/učradi/
401	認的	to recognize	塔泥的	/tanidi/
402	歡喜	to rejoice	小文的	/säwwündi/
403	歇息	to rest	挺的	/tindi/
404	記的	to remember	必兒的	/bildi/
405	忘了	to have forgotten	五怒的	/unutdi/
406	幹事	manager	亦失客來	/iš qīlay/?
407	甚麼	What?	聶都兒	/nädur/
408	怎麼	How?	聶出客來	/näcü qīlay/?
409	謫量	to consult	遣額失	/kāṇṇäš/
410	講和	reconciliation	呀刺失革	/yarašiγ/
411	緣故	relation	亦失勒力	i ʃl le li
412	上馬	to ride a horse	阿忘命	/at miŋ/
413	下馬	to get off a horse	阿忘除失	/at čuš/
414	歇馬	to make a horse rest	阿忘挺杜兒	/at tindur/
415	飲馬	to water a horse	阿忘速阿兒	/at suγar/
416	放馬	to turn out a horse	阿忘塊	/at qoy/

400 cf. p. 77.

401 tha ni- ti /tani-/: OMT. tanu- N. Uig. tonu-. /di/=past.

402 siau u(ə)n ti /säwwündi/= /säw- / (w) ün/ (reflexive) —/di/(past).

403 cf. p. 82.

405 u nu ti. N. Uig. unut- onut 'to forget'. /di/=past.

406 khe lai /qīlay/= /qī/ 「為す」 —/ay/ (1st pers opt- Imp?). cf. 379.

407 nie tu ər /nädur/= /nä/ 「何」 —/dur/ (predicative suf. 3rd. pers.).

409 cf. p. 68. 謫→商 (L)。額→客 (A Se).

410 ia la ʃl ke. N. Uig. yaraš- 「講和」 (漢維)。Rad (Kas. Tob) yarašiq 'das Passende, Alles, passend'. 革→噶 (A Se) 刺→勒 (L)。

412 miŋ /miŋ/ はおそらく min と発音された単語と考えられるが、韻母 in が /in/ と再構できるのは /ti/ に後続する場合に限られるので (cf. p. 82), ここでは /iŋ/ と再構した。N. Uig. min- 'to ride'.

413 tɕy ʃl /čüş/: N. Uig. tüš- čüş-.

414 thin tu ər /tindur/= /tin- / —/dur/ (caus.): N. Uig. tin- 'to breath, to be quiet'.

415 su a ər /suγar/: N. Uig. suγar- suγær- 'to water'.

416 khuai /qoy/: Wu. qoy- N. Uig. koy- 「放」 (漢維)。

417	跑馬	to let a horse run	阿忒叉卜	/at čap/
418	拿馬	to hold a horse	阿忒禿	/at tut/
419	拿住	to hold	把里禿	/bari tut/
420	搶奪	to rob	搭刺失	/talaš/
421	廝殺	to kill	誚叉都兒	t̪ʃhan t̪ʃha tu ər
422	哀告	to supplicate	得兒花子	/därxoz/
423	情愿	to be willing to	忽輪怒	/xušnud/
424	跟隨	to follow	額得兒舍	/ädäršä/
425	出力	to put forth one's strength	苦褚赤阿的	/küč čī,adi/?

朝儀 (Ceremony at Imperial Court)

	漢語	英訳	漢字表記	再構成形
426	跪	to kneel	與坤	/yükün/
427	拜	to do obeisance	把兒叉安	pa ər t̪ʃha an
428	鞠躬	to bow	孛可亦	/bökäy/
429	叩頭	kowtow	你呀思	/nijas/
430	起来	to stand	課卜	/qop/

417 cf. p. 75.

418 cf. p. 74 97.

419 pa li /bari/ Mong. —/tut/ Turk. どちらも「拿」の意味。

420 tha la s̪l̪. N. Uig. talaš- 'to fight' tala- 'to rob' L では失の後に罕 xan がつづいてゐる。

422 tei ər xua ts̪l̪. cf. N. Uig. deryæzäb 'with anger angry'.

423 cf. p. 74.

424 cf. 363.

425 khu t̪ʃhy /küč/: OMT. N. Uig. küč 「力」。

426 iu khun. N. Uig. yükün- yükün- 'to kneel, to go down'.

427 安→要 (A)。

428 puo khə i /bökäy/= /bökö- /äy/ (1st. pers. Optative-Imp.) N. Uig. bökö- bük- 'to kneel'. khə は本来は /ko/ を表示するが、ここでは例外的に、現代北京語のように i の前で khe のような音価をもったと推定したい。

429 ni ia s̪l̪. N. Uig. niaz 'supplication'.

430 khuo pu. Wu. qop- N. Uig. qop- 'to rise to get up'.

431	賞賜	reward	索亦哈	/soyqa/
432	謝恩	an expression of gratitude	罕與筭塔把兒叉 安紗把失	<u>xan y siun tha pa</u> <u>ər t̤sha an/šadbaš/</u>
433	進駝	to present a camel	條外塔兒惕	/tāwwä tartiq/
434	進馬	to present a horse	阿忒塔兒惕	/at tartiq/
435	進玉	to present a jade	哈失塔兒惕	/qaš tartiq/
436	進豹	to present a leopard	玉子塔兒惕	/yuz tartiq/
437	進獅子	to present a lion	舍兒塔兒惕 阿 兒思藍塔兒惕	/šär tartiq arslan tartiq/
438	進海青	a kind of falcon	昇豁兒塔兒惕	/šinxor tartiq/
439	進梧桐城	to present a tung-tree-soda	脫苦刺兀塔兒惕	/toqlaɣu tartiq/
440	進珊瑚	to present a coral	麻兒扎安塔兒惕	/marjaan tartiq/
441	進鑲鐵鉢	to present an iron pot	普刺忒考來塔兒 惕	/pulat qawray tartiq/
442	進瑪瑙	to present an agate	阿黑黑塔兒惕	/axix tartiq/
443	進金崗鑽	to present a diamond	阿里馬思塔兒惕	/almas tartiq/
444	進鐵脚皮		帖克撒罕勒塔兒 惕	<u>thie khe sa xan le</u> /tartiq/
445	進羚羊角	to present an antelope	瓊葉塔兒惕	<u>suɔ ie</u> /tartiq/
446	進西馬	to present an Arabian horse	脫卜叉塔兒惕	/topčaq tartiq/

431 suɔ i ka. Uig. B *swywrq'* Lig. soyurqa-. 亦→赤 (A)。

432 把→ハ (L)。Uig. B *swywrq'*。

433 cf. p. 70 94. /tartiq/; N. Uig. tartuq 'gift'.

435 cf. 771.

436 cf. 617. Lでは436と437は入れかわっている。

437 cf. p. 65.

438 cf. 634.

440 cf. p. 105. Lでは440と441が入れかわっている。

441 cf. 777. kxau lai /qawray/; Mong. xaurai 'file' (Les.)

442 cf. 775.

443 cf. 776.

446 cf. 659.

447	進番字本	to present a book written with foreign letters	土兒乞哈忒塔兒 惕	/türki xat tartiq/
448	進方物	to present a local product	葉兒乃兒塞塔兒 惕	/yär närsä tartiq/
449	勅書	Imperial letter	呀兒力	/yarliq/
450	求討職事	to hunt for a job	輟羅亦失惕勒都 兒	t̤shuə luə /iʃ tiläpdur/

人物門 (Persons)

	漢語	英訳	漢字表記	再構成形
451	皇帝	emperor	罕	/xan/
452	大臣	minister	五魯禿失慢	/uluɣ tüšimäl/
453	大人	His Excellency	五魯乞失	/uluɣ kiʃi/
454	陰陽	Yin and Yang	把根赤	pa kən t̤shl
455	太醫	doctor	忒必	/täbib/
456	師傅	master	五思塔	/usta/
457	通事	interpreter	克勒脉赤	/kälämäči/
458	老人	the old	噶力乞失	/qari kiʃi/
459	朋友	friend	阿阿以泥	/aɣa ini/

447 cf. p. 74. thu ər khi /türki/: N. Uig. türki 'Turkic'.

448 cf. p. 93. L では447と448, 449と450が入れかわっている。

449 ia ər li. N. Uig. yarliq yarlıɣ 'order command'.

451 xan. Uig. B q'n OMT. xan qan N. Uig. qan Chag. xan.

452 thu ɣl man /tüšimäl/: Uig. B *twšym*'l 「臣」 Mong. tüšmel.

453 Aは把根赤。

454 Aは忒必 赤→亦 (Se).

455 cf. p. 59 76 92.

456 u sɿ tha. N. Uig. usta usta ustad 'master weaver'.

457 cf. p. 93.

458 ko li /qari/: Uig. B q'ry OMT. qari N. Uig. qari.

459 cf. 464, 465. N. Uig. āɣīnæ 'friend' <aɣa ini.

460	官人	official	别克乞失	/bāk kiši/
461	徒弟	apprentice	厦吉兒	/šagird/
462	父親	father	阿壇	/atam/
463	母親	mother	阿難	/anam/
464	哥哥	elder brother	阿阿	/aʔa/
465	兄弟	brother	以泥	/ini/
466	軍人	military man	扯力乞失	/čärik kiši/
467	百姓	peasant	塔里呀赤	/tariyači/
468	使臣	ambassador	額里赤	/älči/
469	頭目	boss	把失刺	/bašlaq/
470	奴婢	maid-servant	坤勒兒	/qul-lär/?
471	小兒	child	乞赤襖藍刺兒	/kičik ooʔlanlar/
472	皮匠	leather dresser	越秃赤	/ötükči/
473	獵人	hunter	襖赤	/awči/
474	牧馬人	stock-farmer	阿忒苦兒罕	/at qurxan/?
475	厨子	cook	李兀赤	bo u tšhʌ
476	打魚人	fisherman	把里赤	/baliqči/

460 cf. p. 73.

461 cf. p. 74.

462 a than. Uig. B 'd' OMT. ata N. Uig. ata. /atam/ の /m/ は 1st pers. sing. poss.

463 a nan. Uig. B 'n' OMT. ana N. Uig. ana. /m/ は 1st. pers. sing. poss.

464 cf. p. 64.

465 i ni Uig. B *iny* OMT. N. Uig. ini.

466 tšhe li Uig. B *č'ryk* OMT. čärig N. Uig. čerik čirik.

467 tha li ia tšhʌ. Mong. tariyači tariyačin. Uig. B *t'ryqwočy*.

468 ε li tšhʌ. Uig. B *ilčy* OMT. elči ilči N. Uig. elči ilči.

469 pa šʌ la. N. Uig. bašliq 「頭目」(漢維)。Uig. B *t'wmw* <頭目。

470 khun- le ər. Uig. B *qwl* Wu. qul OMT. N. Uig. qul. /lär/ (pl.) しかし qul är を
表わしたのかも知れない。

471 cf. p. 77 102. /lar/ は plural.

472 cf. 537, p. 104.

473 cf. p. 85. /awči/ は /öči/ とも再構できる。

474 khū ər xan cf. N. Uig. qur- 'to arrange'. Mong. xurayači 'shepherd'.

476 pa li tšhʌ cf. N. Uig. baliqči bəliqči 'fisherman'.

477	伴當	attendant	叉夜	<u>t̚ʂa</u> <u>ie</u>
478	姐姐	elder sister	額革赤	/ägäči/
479	大伯	husband's elder brother	五魯阿壇	/ulu _ɣ atam/
480	伯母	husband's elder sister	五魯阿難	/ulu _ɣ anam/
481	男子	boy	額兒	/är/
482	兒子	son	惡溫	/o _ɣ ul/
483	孫子	grandson	轟伯列	/näbärä/
484	妻	wife	也卜赤	/epči/
485	妹子	younger sister	醒峇	/siŋlim/
486	丈人	husband	鎧阿壇	/qay atam/
487	丈母	wife's mather	鎧阿難	/qay anam/
488	親家	relative	忽峇	/xuda/
489	兩姨夫	uncles-in-law	把扎	/baʒa/
490	新人	new person, bride	陽乞失	/yaŋ kiši/
491	舊人	old person, divorced wife	也西乞乞失	/eski kiši/
492	好人	fine person	呀失乞失	/yaqši kiši/
493	善人	good person	咬襪乞失	/yawwa kiši/

478 cf. p. 91.

479 Uig. B wɛlwq 'd' /m/ は 1st. pers. sing. poss.

481 cf. p. 91.

482 cf. p. 101. 惡→額 (A Se).

483 nie p̄e lie. Hui. nabirah 「孫」(本田) N. Uig. nävrä 'grandson'.

484 ie pu t̚ʂhl̄. Uig. B 'p̄čy 「婦」 Lig. äpči.

485 siŋ lin /siŋlim/←/siŋil/—/im/ (1st pers. sing. poss.): N. Uig. siŋil 'a younger sister'.

486 khuai. Wu. qayin ata OMT. qadīn 'related marriage' qayīn ata 'father-in-law' (Cl).

N. Uig. qain ata. /m/ は 1st pers. sing. poss.

487 Wu. qayin ana /m/ は 1st pers. sing. poss.

488 xu ta Wu. quda 「親家」。 Mong. (Wu.) xuta 「親家」。

489 pa t̚ʂa Uig. B 'p̄č' Wu. baja N. Uig. baja.

490 cf. 712. 新→親 (A Se).

491 cf. 713. 乞 (第1番目)→期 (L)。

492 Uig. B y'q̄šy kyšy.

493 iau ua /yawwa/ は /yawwaš/ の誤りというよりは (cf. 375), 後ろに /kiši/ がつ

494	悪人	bad person	呀麻乞失	/yama kiši/
495	閑人	idler	打刺罕乞失	ta la xan /kiši/
496	能人	able person	脉兒干乞失	/märgän kiši/
497	木匠	carpenter	也阿赤	/yi-ačči/
498	鐵匠	blacksmith	帖木赤	/tämüči/
499	銅匠	copper worker	把額赤	/ba-ıči/
500	泥水匠	plasterer	把兒赤速赤	/balčiq suči/
501	染匠	dyer	孛呀赤	/boyaqči/ ~ /boyači/
502	畫匠	painter	赤即黑赤	/čizixči/
503	油漆匠	japanner	洗兒赤	/sirči/
504	氈匠	carpet worker	起義子赤	/kiyizči/
505	錫匠	tin worker	豁兒噶順赤	/xor-ašuncı/
506	銀匠	silversmith	苦蜜失赤	/kümišči/
507	石匠	stonemason	塔失赤	/tašči/
508	裁縫	sewing	得兒即	/därzi/
509	唱的	singer	以兒刺赤	/irla-ıči/?
510	舞的	dancer	塞赤	/sayči/??
511	打鼓的	drummer	董故魯兀赤	/donɣulɣuči/??

ついても が脱落したと考えるべきだ (cf. 494). Uig. B *twyswn kyšy*.

494 ia ma /yama/ は /yaman/ の n が /kiši/ の前で脱落したと考えたい。Uig. B *y'm'n kyšy* 「歹人」。しかし、L では麻に対して蚕 man が入っている。

496 cf. p. 57 94.

497 cf. p. 88, p. 77 (26).

498 thie mu tshl /tämüči/ < tämürči N. Uig. *tömürči* 「鉄匠」(漢維)。

499 cf. 785. L では498と499が入れかわっている。

501 pə ia tshl. N. Uig. *boyaqči* 'dyer'.

502 tshl tsi xe tshl. *siziq* 「画」(漢維)。

503 si ər tshl. *sirči* 「油漆匠」(漢維)。

504 khi i ts tshl. N. Uig. *kigiz* 'felt-carpet'. Wu. *kiyiz* 「氈子」。

505 cf. p. 64.

506 cf. 769. 蜜→密 (L)。

508 tei ər tsi. Osm. *därzi* 'tailor'.

509 i ər la tshl. OMT. *irla-* 'to sing' (Cl)。

512	賊人	thief	襖果力	/ooʔri/
513	従人	servant attendant	也得兒舍乞失	/edärsä kiši/

身體門 (Parts of Body)

	漢語	英訳	漢字表記	再構成形
514	身	body	伯亦	/bäy/
515	頭	head	把失	/baš/
516	面	face	玉子	/yüz/
517	眼	eye	豁即	/xözi/
518	額	forehead	莽来	/maŋlay/
519	鼻	nose	孛兒泥	/borni/
520	耳	ear	苦刺	/qulaq/
521	口	mouth	阿兒即	/aʔzi/
522	舌	tongue	惕里	/til/
523	齒	tooth	惕失	/tiš/
524	眉	eyebrow	噶失	/qaš/
525	髮	hair	撒赤	/sač/
526	唇	lip	克列額	/qir̥i-i/

512 cf. p. 77.

513 cf. 424.

514 pe i. Wu. bey N. Uig. boy buy Uig. B *pwdyn*. Lにこの項目はない。

515 cf. p. 79.

516 iu tsɿ. Uig. B *yws* OMT. N. Uig. *yüz*.

517 cf. p. 63. /i/ は 3rd. pers. sing. poss. Uig. B *kwyzy*.

518 maŋ lai. N. Uig. *maŋlay* (漢維)。

519 pɔ ɐr ni. Uig. B *pwɾwɾn* /borni/ の /i/ は 3rd. pers. sing. poss. N. Uig. *burun*.

520 cf. p. 57.

521 cf. p. 78.

522 thi li. Uig. B *tyl*. OMT. *t̥il til* N. Uig. *til*.

523 thi ʂl. Uig. B *tyš*. OMT. N. Uig. *tiš*.

524 kɔ ʂl. Uig. B *q's*. OMT. *qaš* N. Uig. *qaš qāš*.

525 sa tʂhɿ. Uig. B *s'č* OMT. *sač* N. Uig. *sač čač čaš*.

526 khe lie ɛ. /qir̥iʔi/ = /qir̥iʔ/ (cf. 18) — /i/ (3rd. pers. sing. poss.) Uig. B *'ryn*
N. Uig. *lāb ləb* Wu. *lab*.

527	肉	fresh	夜帖	/et/
528	血	blood	哈安	/qaan/
529	瞎	blind	噶牢	/qaraw/
530	聾	deaf	撒牢	/saɣraw/
531	瘸	lameness	阿撒	/aqsaq/
532	生	birth	土胡兒	/tuxul/ ~ /tuxur/
533	死	death	額兒的	/öldi/
534	性命	life	扎安	/jaan/

衣服門 (Clothing)

	漢語	英	譯	漢字表記	再構成形
535	絹	silk		脫兒噶	/torqa/
536	布	cloth		孛子	/böz/
537	靴	boots		月禿	/ötük/
538	襪	socks		烏克	/uq/
539	針	needle		影納	/yɨɳnä/
540	線	thread		亦批	/yip/
541	裙	skirt		克帖	<u>khe</u> <u>thie</u>

527 cf. p. 74 91.

528 cf. p. 58 105.

529 kə lau. Wu. qaraɣu N. Uig. qaraɣu 'a blind man'.

530 cf. p. 77.

531 cf. p. 72.

532 thu xu ər. N. Uig. tuy-「生」(漢維)。

533 cf. p. 104. /di/ は past.

534 cf. p. 62 105.

535 cf. p. 82.

536 cf. p. 102.

537 cf. p. 73 97 104.

538 cf. p. 72 97.

539 cf. p. 81 90 93.

540 cf. p. 75.

542	褲	trousers	以雜兒	/izar/
543	被	quilt	咬兒刊	/yootqan/
544	褥	mattress	土舍	/tüšäk/
545	段子	satin	討襪兒	/tawwar/
546	衣裳	clothing	脫安	/toon/
547	圓領	round neck	與抹呀噶	/yuma yaqa/
548	補子		闊哭子	<u>khū</u> <u>khū</u> <u>tsɿ</u>
549	披肩	cape	苦刺卜赤	<u>khū</u> <u>la</u> <u>pu</u> <u>tsɿ</u>
550	毡衫	felt shirt	怒脉兒干	/nümärgän/
551	枕頭	pillow	呀速禿	/yastuq/
552	番夏布	Turkish grass cloth	馬夫禿	/mafut/
553	生絹	raw silk	永科兒	<u>yur</u> <u>khū</u> <u>ər</u>
554	青紅布疋		闊克革即兒字子	/kök ɣizil böz/
555	棉花	cotton	把黑塔	/baxta/
556	顏色表裏		翁六克亦赤塔赤	/öŋlüük ič tač/

飲食門 (Food and Drink)

漢語	英 訳	漢字表記	再構成形
557 米	rice	取吉	/čügi/

542 i tsa ər. Osm. izār 「腰より下を被うもの」。

543 cf. p. 102.

544 cf. p. 59 73.

545 cf. p. 70.

546 cf. p. 105. 裳→賞 (L)。

547 iu ma /yuma/: cf. N. Uig. yumalaq 'round'.

550 nu mai ər kan. Mong. (Wu.) nūmerge 「雨衣」。

551 ia su thu. N. Uig. yastuq 'cushion'.

552 cf. p. 74. Lでは552以後は554, 556, 553, 555とつづいている。

554 pō tsɿ. /böz/: N. Uig. böz 'coarse cotton- stuff'. /ɣizil/ cf. 790.

555 pa xē tha. pahta 「棉花」(漢維)。

556 cf. 799. tha tshɿ /tač/ には本来 taš の形式が立つ, /č/ は /ič/ と混成した。

557 tshy ki. Uig. B *twyky* 「米」 OMT. tüki. Wu. gurunč. /čü/ は本来は tshy で表示される。556の六はLでは立。

558	麵	wheat flour	温	/un/
559	油	oil	脱孫	/tosun/
560	塩	salt	秃子	/tuz/
561	醬	bean sauce	醬	<u>tsian</u>
562	醋	vinegar	洗兒克	/sirkä/
563	湯	soup	所兒把	/šorba/
564	飯	cooked rice	阿失	/aš/
565	茶	tea	呀濮兒噶撒慢	/yapurʔaq saman/
566	酒	liquor	索兒麻	/sorma/
567	糖	sugar	捨克兒	/šäkär/
568	蜜	honey	撒阿力	<u>sa a li</u>
569	飲	to drink	亦赤	/ič/
570	吃	to eat	葉	/yä/

器用門 (Implements)

	漢語	英 訳	漢字表記	再構成形
571	車	vehicle, cart	亢力 阿刺刺八	/qanli araraba/
572	盞	small cup	赤克轍	/čikäčä/

558 cf. p. 99.

559 thu sun. Mong. *tosun* Uig. B *y'q* Wu. *yaɣ*.

560 thu tsɿ. Uig. B *tws* OMT. N. Uig. *tuz* Wu. *tuz*.

561 Wu. *jɿan* (GIYANG) 「醬」. /ziyan/ と再構すべきか。

562 cf. p. 56.

563 cf. p. 65 102.

564 a ɣl. Uig. B 'š Wu. *aš* OMT. *aš* N. Uig. *aš aš*.

565 cf. p. 60 64 96. 庄垣内 ('82) p. 33.

566 suɔ ər ma. Uig. B *swrm* OMT. *bor surma*.

567 ʂa khə ər. N. Uig. *šäkär šekär* 'sugar'.

568 sa a li. cf. Wu. *asal* N. Uig. *xasəl* 「蜜」(漢維)。撒阿力は阿撒力の誤りか。阿→兒 (L)。

569 cf. p. 77.

570 ie. N. Uig. *yä-ye* 'to eat'.

571 cf. p. 57. Wu. *araba* N. Uig. *araba*.

572 tʂhl khə tʂhe. Mong. *čügüče* 「木杯」(大蒙)。克轍→轍克 (L)。

573	棹	oar	失勒	/širä/
574	櫈	stool	散塔力	/santali/
575	鑼	gong	穰阿刺	<u>zaŋ a la</u>
576	鼓	drum	董故尼	/donɣul/ ~ /donɣur/
577	鎗	spear	只塔	/jita/
578	刀	sword	克林赤 必叉	/qilinč bičaq/
579	弓	bow	呀	/ya/
580	箭	arrow	餒	/oq/
581	旗	flag	阿藍禿克	/alam tuɣ/
582	盔	helmet	杜兀魯噶	/duɣulqa/
583	甲	armor	苦呀	/quyaq/
584	印	seal	塔木阿	/tamɣa/
585	紙	paper	噶阿子	/kaɣaz/
586	墨	Chinese ink	脉克	/mäkä/
587	筆	writing brush	噶藍兀卒	/qalam/ <u>u tsu</u>
588	硯	inkstone	都夜	/düyät/
589	鍋	pan, cookpot	噶簪	/qazan/

- 573 şl lɛ. Uig. B *şyr-* 'Mong. sirege N. Uig. širä.
574 san tha li. Mong. sandali Wu. sandal 「椅子」。
575 cf. p. 65.
576 tuŋ ku ər. Hui. duhul 「鼓」(本田)。Mong. dongɣud- 'to make sound'.
577 cf. p. 62.
578 cf. p. 77 87.
579 ia. Uig. B *y-* 'OMT. N. Uig. ya.
580 cf. p. 101.
581 cf. p. 81. thu khɛ. Uig. B *twq* ONT. N. Uig. tuɣ.
582 cf. p. 83.
583 khu ia. Uig. B *qwy'q* Chag. quyaq Mong. quyaɣ.
584 cf. p. 64.
585 cf. p. 58 64.
586 cf. p. 93.
587 kə lan. N. Uig. qələm 「筆」(漢維)。
588 cf. p. 74. Uig. B *m'k'lyk*.
589 kə tsan. Wu. qazan N. Uig. qazan 鍋(漢維)。

590	盤	dish, plate	塔把	/tabaq/
591	碗	bowl	阿呀哈	/ayaʔa/
592	筯	chopsticks	超乞	/čöki/
593	櫃	cupboard	散杜	/sanduq/
594	燈	lamp	赤刺	/čiraq/
595	黎華		奄扎孫	ien tša sun
596	湯瓶	hot-water bottle	阿夫塔把	/aftaba/
597	酒壺	wine pot	索兒麻郎豁	/sorma laŋxo/
598	喇叭	trumpet	卜兒故	/burɣu/
599	唢嘯	horn	索兒奈	suo ər nai
600	鞞鼓	a kind of drum	康革兒革	/kāngärgä/
601	銅鍋	copper pot	把額兒噶簪	/baɣ'ir qazan/
602	海叭		莫外把失	/moɣoy baʃ/
603	座兒	seat	掃兀兒	/sawwur/
604	轆頭	bit	噶塔	/qataq/
605	肚帶	belly band	五郎	/ulan/
606	嚼鑲	gag bit	爪寨	/jooʒay/
607	鞭子	rod, whip	刊出	/qamču/

590 tha pa. Mong. (Wu.) tabaq Hui. tabaq (本田)。Uig. B *q'p'n*.

591 a ia ka. Mong. (Wu.) ayaʔa 「碗」 Uig. B *'y'q*.

592 cf. p. 102. 乞→兀 (A Se)。

593 san tu. N. Uig. sanduq 「櫃」(漢維)。

594 tʃhɿ la. N. Uig. čiraq 「燈」(漢維)。

596 cf. p. 80. Uig. B *lwnkq-* 「瓶」。

597 laŋ xuo /laŋxo/: Uig. B *lwnkq-* 「瓶」 Mong. lonqo Uig. B *qwpynk* 「壺」。

598 cf. p. 64.

600 khaŋ kɛ ər kɛ. Mong. (Wu.) kenggerge.

601 pa ɛ ər /baɣ'ir/ cf. 785.

602 cf. 629. 莫→額 (L)。「蛇—頭」。

603 sau u ər. Mong. saɣuri 'place to sit'.

604 kɔ tha. Wu. qadaq 「釘料」。

605 u laŋ. Wu. ulan.

606 tʃsau tʃsai. Wu. ʃɔʃɔ Mong. (Wu.) ʃɔʒay 「嚼子」。

607 cf. p. 81 98.

608 韁繩 bridle 褚里卜兒 /čulbur/

鳥獸門 (Birds and Beasts)

漢語	英 訊	漢字表記	再 構 成 形
609 鴈	wild goose	呀即噶子	/yazi ɾaz/
610 鴨	duck	額兒得克	/ördäk/
611 鵲	magpie	庫失哈失	/qušqaš/?
612 鵞	goose	噶子	/ɾaz/
613 燕	swallow	噶兒祿阿赤	/qarluɾač/
614 鷂	accipiter nisus	彫里千祿	<u>tiau li tshien</u>
615 龍	dragon	祿	/lu/
616 虎	tiger	把兒思	/bars/
617 豹	leopard	玉子 舍了孫	/yuz šäläwsün/
618 馬	horse	阿忒	/at/
619 騾	mule	噶赤兒	/qačir/
620 驢	ass, donkey	也舍克	/ešäk/
621 鹿	deer	卜兀	/buɾu/
622 狼	wolf	伯律	/börü/

608 cf. p. 98.

609 Wu. yaba ɾaz. ia tsi /yazi/: N. Uig. yazi yæzi 'country country- side'.

610 cf. p. 93 104.

611 khu šl xa šl. Wu. qučqač 「雀」。

612 kə tsɿ. N. Uig. ɾaz 「鵞」 (漢維)。

613 kə əɾ lu a tshl. Wu. qarluɾač 「紫燕」。

615 lu. Uig. B *lw* OMT lū. Wu. ačdar.

616 pa əɾ sɿ. Uig. B *p'rs* OMT. N. Uig. bars. Wu. yolbars.

617 cf. p. 94. iu tsɿ /yuz/: Hui. yūz (本田)。

618 a the. Uig. B 'd Wu. at OMT. N. Uig. at.

619 kə tshl əɾ. Uig. B *q'dyr* Wu. qačir N. Uig. qāčir xačir.

620 cf. p. 91.

621 cf. p. 97.

622 pwe ly. Uig. B *pwyr* OMT. bōri N. Uig. bōrū bōri.

623	象	elephant	呀安	/yaʔan/
624	熊	bear	黑兒思	/xirs/
625	毛	hair	擁	/yʊŋ/
626	卵	egg	與木兒思噶	/yumursʔa/
627	麟	Chinese unicorn	鎧兒速	/kärs/
628	魚	fish	把里	/baliq/
629	蛇	snake	末外 亦刺安	/moʔoy yilaan/
630	蛙	frog	蜜聶該	/minägäy/
631	蚤	flea	卜兒格	/bürgä/
632	虱	louse	批惕	/pit/
633	鳳凰	phoenix	禿里台噶魯的	/tulitay ʔarudi/
634	海青	a kind of falcon	昇豁兒	/šixxor/
635	孔雀	peacock	討兀兒	/tawwur/
636	仙鶴	crane	阿里速	<u>a</u> <u>li</u> <u>su</u>
637	天鵝	swan	混 忝額力噶子	/xün täŋnäri ʔaz/
638	野雞	(ring-necked) pheasant	討兀克	/tawwuq/
639	兔鶻		亦帖羅故	<u>i</u> <u>thie</u> <u>luo</u> <u>ku</u>

623 ia an. Mong. (Wu.) yaʔan Uig. B y'nk' OMT. yaʔa Chag. yaʔan. Wu. pil.

624 cf. p. 63.

625 cf. p. 81 100.

626 iu mu ər sɿ kɔ. OMT. yumurtʔa 'egg' (Cl) N. Uig. yumortæ 'testicle'.

627 Wu. buburi. cf. 646.

628 pa li. OMT. N. Uig. baliq.

629 mɔ uai /moʔoy/: Mong. moyai khal. moyoi. i la an /yilaan/: Uig. B yyl'n N. Uig. yilan Wu. yilan. 刺に対するLの赤は誤り。

630 cf. p. 85 93.

631 pu ər kɛ. N. Uig. bürgə 「蚤」(漢維)。

632 cf. p. 60 74 87.

633 thu li thai /tulitay/: Mong. tuulitai (大蒙). kɔ lu ti /ʔarudi/: Mong. garudi (大蒙). Uig. B symrq-'.

634 cf. p. 81 90. Lでは635と637とが入れかわっている。又、636の仙は海(L)。

635 thau u ər. cf. Wu. tawus N. Uig. tawus taus 'peacock' Hui. täüs (本田)。兒は思 sɿ の誤りか。

637 「日一天一鵞」。Uig. B qwqw. 混 xun.

638 cf. p. 72.

640	鴉鶻	centropus	刺嗔	/lačın/
641	鸚鵡	parrot	脫替	/toti/
642	斑鳩	streptopelia bonaparte	把黑惕	/baxtiq/
643	龍朶兒		士林台	<u>thu lin thai</u>
644	蝗虫	locust	醜見華	/čügängä/?
645	麒麟	giraffe	阿兒倒兀兒	/aldawwur/
646	犀牛	rhinoceros	克兒思	/kärs/
647	獅子	lion	阿兒思藍 舍兒	/arslan šär/
648	海獺	sea otter	坤都子	<u>khun tu tsɿ</u>
649	貂鼠	marten	欺失	/kiš/
650	銀鼠	snow weasel	阿糸	/as/
651	騮馬	castrated horse	影納阿忒	/yiṇnä at/
652	兒馬	pony	矮跟兒阿忒	/ayɣir at/
653	騾馬	mare	擺他阿忒	/bayta at/
654	馬駒	colt	故俞	/ɣulun/
655	騾駝	gelded camel	影納條外	/yiṇnä täwwä/
656	兒駝	young camel	補兒阿條外	<u>pu ər a</u> /täwwä/
657	塔刺卜花		塔兒卜安	/tarbuʁan/?
658	乳牛	milk-cow	以奈克畏	/inäk uy/

640 cf. p. 89.

641 thu thi. Uig. B *twty* N. Uig. *tutī* Mong. *toti*.

642 pa xə thi. N. Uig. *paxtāx* 'ring-dove'.

644 tʃhəu kien ke. N. Uig. *čəkətkə* 「蝗虫」(漢維)。

645 a ər tau u ər. Mong. (D乙) *aldaʁur*. Uig. B *q'd*.

646 khe ər sɿ. Uig. B *k'rs* Mong. *kers*.

647 a ər sɿ lan ʃe ər. Uig. B *'rsl'nk* OMT. *arslan* Chag. *arslan*.

649 khi gɿ. OMT. Chag. *kiš* (Cl).

650 a sɿ. Uig. B *'s* OMT. *as*.

651 iṅ na a the. cf. Uig. B *'qd* Wu. *aqta*. N. Uig. *yiṇnä* 'needle'?

652 cf. p. 84 89.

653 pai tha. Uig. B *p'yt'l* N. Uig. *baytal*.

654 ku lun. N. Uig. *qulun* 'colt, toal? 俞に対するLの俞は誤り。

658 cf. p. 73.

659	西馬	Arabian horse	脱卜叉	/topčaq/
660	青馬	gray horse	闊克阿忒	/kök at/
661	白馬	white horse	阿克阿忒	/aq at/
662	赤馬	red horse	者兒得阿忒	/järdä at/
663	黑馬	black horse	噶刺阿忒	/qara at/
664	驢騾	brown horse	茄葉兒阿忒	khie ie ər /at/
665	蜘蛛	spider	幹里脉噶	/örimäčin/
666	螻蛄	ant	褚脉力	/čümäli/
667	騾駝	female camel	體失條外	/tiši täwwä/

宮室門 (Buildings)

	漢語	英 訳	漢字表記	再構成形
668	皇城	imperial city	罕把里	/xan baliq/
669	金門	golden gate	奄里吞噶卜	/ältun qabu/
670	宮殿	palace	幹兒多	/ordo/
671	御橋	imperial bridge	罕豁補祿	/xan xöprük/
672	御路	imperial road	罕院力塔	/xan yolita/
673	金牌	golden tablet	奄里吞勞黑	/ältun lawxä/
674	寶座	throne	額兒迭泥散塔里	/ärdäni santali/

659 thu pu tsha. Uig. B *twpyč'q* Chag. topčaq.

660 cf. Uig. B *pwys*. 闊→濶 (L)。

661 cf. Uig. B *pwyrđ*.

662 cf. p. 62.

665 u li mai tshən. N. Uig. ürmüčük örmäčük 'spider' Wu. örmäčük.

666 tshy mai li. N. Uig. čömülə (漢維)。

667 thi sl /tiši/: N. Uig. tiši tiš 'female'. L ではこの頃は656の次に現われる。

668 pa li /baliq/: OMT. baliq Chag. baliγ 'town' (Cl)。

669 ien li thun ko pu. Uig. B 'ldwn q'py.

670 u ər tu. Uig. B *wrdw* OMT. ordu N. Uig. ordu orda.

672 iu en li tha /yolita/= /yol/—/ita/ (3rd. loc.)。

673 cf. p. 69 85. 勞黑→蘇發 (L) cf. 675.

675	金臺	golden terrace	奄里吞蘇發	/ältun sufa/
676	門扇	door	噶卜噶勒哈	/qabu qalqa/
677	帳房	accountant's office	叉赤兒	/čačir/
678	瓦房	tile-roofed house	叉苦刺孫威	/čaqurasun üy/
679	館驛	relay-station	呀奄保里思	ia ien pau li sɿ
680	街市	downtown streets	把雜兒	/bazar/
681	房屋	house	威	/üy/
682	牆壁	wall	炭	/tam/
683	溝渠	ditch	阿力	/ariq/
684	寺	monastery	卜忒威	/but üy/
685	樓	tower	也的子威	/ediz üy/
686	門	gate	噶卜	/qabu/

方隅門 (Directions)

	漢語	英	訳	漢字表記	再構成形
687	東	east		昆赤黑的	/kün čixdi/
688	西	west		昆把習的	/kün basdi/
689	南	south		昆土失的	/kün tüšdi/

675 su fa /sufa/: Hui şuffah 「台」(本田)。蘇→勞 (A Se)。叉赤兒 (L) cf. 677.

676 kə lə ka /qalqa/: N. Uig. qalqa 'a shelter against the sun or the wind'.

677 t̤sha t̤shl̤ ər. Mong. čačir (大蒙) Wu. čadir. 呀奄保里思 (L) cf. 679.

678 t̤sha khu la sun /čaqurasun/: Mong (D乙) čaqurasun 「瓦」。

680 pa tsa ər. N. Uig. bazar bazār 'market'.

681 cf. p. 100. L では679に奄里吞勞黑が入っている。cf. 673.

682 than. N. Uig. tam 'wall, hedge'.

683 a li. N. Uig. ariq æriq eriq 'a ditch water-feeder'.

684 pu the uei. Wu. but hana N. Uig. butxänä 'idol-temple'. Uig. B *pwq'r* <skt. vihāra. cf. p. 162.

685 「高い家」。Uig. B *q'lyq*.

686 kə pu. Wu. qabu Uig. B *q'py* N. Uig. qapūq.

687 「日が出た」。Uig. B *wynkdwn*. 687~690については p. 164を参照。

688 「日が落ちた」。Uig. B *k'dyn*.

689 「日中」又は「日が落ちた」。Uig. B *kwyndyn*.

690	北	north	帖邊	/täbän/
691	上	upper part	五思吞	/üstün/
692	下	lower part	阿思廷	/astin/
693	前	front	以力革力	/ilgäri/
694	後	back	遣印	/kānyin/
695	内	inside	以沈得	/ičindä/
696	外	outside	塔沈得	/tačindä/
697	左	left	呀泥哲卜	/yani jäp/
698	右	right	不撒力	<u>pu</u> <u>sa</u> <u>li</u>
699	明白	clear, obvious	呀禄	/yaruq/
700	顛倒	put upside down	帕思苦納	/paskuna/
701	零碎	scrappy	褚卜又卜兒	<u>tšhy</u> <u>pu</u> <u>tšha</u> <u>pu</u> <u>ər</u>

通用門 (Miscellany)

	漢語	英訳	漢字表記	再構成形
702	厚	thick	噶林	/qalin/
703	薄	thin	與卜哈納	/yupqana/
704	緊	hard, urgent	霸忒	/bat/

690 thie pien /täbän/: Rad (Bar.) täbän 'unten'. Uig. B *wysdwn*. 但し 688 に A では帖辺が入っている。さらに 689 に五思吞 690 に阿思廷が入っている。

691 u s] thun. Uig. B *wystwn* OMT. N. Uig. *üstün*.

692 a s] thun. N. Uig. *astin* 'under, low'. Uig. B 'Idyn. 廷→听 (L)。

693 cf. 125.

694 khiēn in. Wu. *kieyin* (KIYEYEN) N. Uig. *keyin* (漢維). Uig. B *swnkr*'.

695 /ič/ 「内」の loc. 沈→泥 (L)。L の誤り。

696 /tač/ (<taš) 「外」の loc. 沈→泥 (L), L の誤り。

697 cf. p. 75. ia ni /yani/: Wu. *yani* 「辺」。Uig. B *swl*. ト→北 (L)。

698 Uig. B *wnk*.

699 ia lu. OMT. yaruq N. Uig. *yoruq yaruq* 「明るい」。

700 pha s] khu na. N. Uig. *paskine*.

702 cf. p. 58. 林に対する L の麻は誤り。

703 iu pu ka na /yupqana/= /yupqa-/na/ (persian suf. adj.): Wu. *yupqa* N. Uig. *yüprä yüpke*. Uig. B *ywq*'.

705	慢	slow	阿思塔	/asta/
706	寬	wide	強	/kāŋ/
707	窄	narrow	塔兒	/tar/
708	長	long	五遵	/uzun/
709	短	short	克思哈	/qisqa/
710	軟	soft	允紗	/yumšaŋ/
711	硬	hard	噶惕	/qatīŋ/
712	新	new	陽	/yaŋ/
713	舊	old	也西乞	/eski/
714	平	level	替子	/tiz/
715	滿	to full	脫亦的	/toydi/
716	有	to exist	把兒	/bar/
717	無	not to exist	約	/yoŋ/
718	難	difficult	杜失瓦兒	/dušwar/
719	易	easy	翁愛	/oŋay/
720	虛	a lie	呀兒干 苦魯	/yalʔan quruŋ/
721	實	truth	慎 刺思的	/šin rasd/

705 a sŋ tha. cf. N. Uig. asta 「慢」(漢維)。

706 cf. p. 81 95.

707 cf. 138.

708 cf. p. 79. 五尊。遵=tsyn→tsun.

709 khe sŋ ka. Uig. B qysq'q OMT. qisqa N. Uig. qisqa qisqä.

710 iun ʂa. N. Uig. yumšaŋ 'soft loose'.

711 kē thi. N. Uig. qatīŋ qatīŋ 'hard heavy'.

712 iaŋ. Uig. B y'ny Chag. yaŋ N. Uig. yaŋi yeŋi.

713 cf. p. 79 91. 西→習 (L)。

714 thi tsŋ. N. Uig. tüz 「平」(漢維)。

715 thuə i /toy-/: N. Uig. toy- 'to be sated'. 的→得(L)。/di/=past.

716 pa ər. Uig. B p'r OMT. bar N. Uig. bar bā.

717 cf. p. 70 101.

718 cf. p. 70. Uig. B p'rk'.

719 cf. p. 103.

720 ia ər kan. Uig. B y'ly'n OMT. N. Uig. yalʔan. khu lu /quruŋ/: quruŋ (漢維)。

721 cf. p. 74. ʂən /šin/ <chin.?

722	深	deep	帖浪	/tārāŋ/
723	淺	shallow	呀必子	/yabiz/
724	横	horizontal	阿秃哭兒	<u>a</u> <u>thu</u> <u>khu</u> <u>ər</u>
725	豎	vertical	土兒兀子	/turγuz/
726	斜	oblique	也鷄兒	/egir/
727	直	straight	鼠杜兒故	/šudurγu/
728	圓	round	與麻刺	/yumalaq/
729	匾	flat	阿習	/asi/?
730	添	to add	與習帖	/üstä/
731	減	to reduce	赤哈兒	/čixar/
732	認	to recognize	塔泥	/tani/
733	去	to leave	塔刺的	/taradi/
734	討	to seek	體勒都兒	/tiläpdur/
735	立	to stand	秃兒	/tur/
736	坐	to sit	幹里秃兒	/oltur/
737	進	to go forwards	乞兒	/kir/
738	退	to go back	遣印	/kenyin/

722 cf. p. 95. Se A では呀必子が置かれている。又 Se では「深」に対して「深淺」となっている。

723 ia pi ts] /yabiz/ は「淺」を表わす一般の形式ではない。OMT では yabiz~yaviz 'bad'. cf. 746. Uig. B *y'lp'q*.

725 cf. p. 64.

726 iē ki ər. Wu. āgāri 「不周正」 N. Uig. āgri āgru 'bent'. Uig. B *t'rs*.

727 cf. p. 64.

728 iu ma la. N. Uig. yumilaq 「圓」(漢維)。

729 a si. Wu. yasi 「扁」。

730 cf. p. 79. Aは漢字音表記が抜けている。

731 「出す」。赤→亦(L)。Aは與習帖。

732 tha ni. N. Uig. tonu- OMT. tanu-. Aは赤哈兒がつづいている。塔泥→泥塔(L)。

733 tha la- ti. Wu. tara- 「敗散」。

734 cf. p. 76.

735 thu ər. N. Uig. tur- 「立」。

736 u li thu ər. Wu. oltor- N. Uig. oltur-. Uig. B *wlwr*.

737 khi ər. N. Uig. kir- 「進」。

738 cf. 694.

739	過	to pass	越兒的	/ördi/
740	出	to go out	赤黑	/čix/
741	放	to release	塊	/qoy/
742	數	to count	撒納兒	/sanar/
743	是	(copula)	也祿兒	/erür/
744	好	good, fine	呀黑失	/yaxši/
745	高	high	也的子	/ediz/
746	低	low	呀必子	/yabiz/
747	遠	far	亦刺	/yıraq/
748	近	near	阿根	/aγın/
749	多	many, much	脫羅	/tolo/
750	少	few, little	阿子	/az/
751	大	big	五魯	/uluγ/
752	小	small	乞赤	/kičik/
753	擡	to lift	豁禿兒	/xötür/
754	算	to count	撒刺	sa la
755	請	to invite	引迭	/indä/
756	不是	not to be	也脉思	/emäs/

739 iue ər ti. cf. OMT. öt- 'to closs' ört- 'to cover' (Cl). N. Uig. öt- 「過」. cf. 庄垣内 ('82) p. 31.

740 tshl xə. Uig. B čyq OMT. N. Uig. čiq-. 黒に対するLの里は誤り。

742 sa na ər. N. Uig. sana 'to count'.

743 cf. p. 91 97.

745 cf. p. 60 91.

746 cf. 723. Wu. pas. Uig. B *pwd*.

747 i la. Uig. B *yır'q* OMT. *yıraq* *ıraq* N. Uig. *yıraq* *ıraq*.

748 a kən. Uig. B *y'q'n* OMT. *yaqın* N. Uig. *yaqın* *yeqın*. 多分 *yaγın* と発音された。

749 cf. p. 59. Uig. B *t'lym*.

750 a tsj. Uig. B 's OMT. *az* N. Uig. *az* *as*.

751 u lu. Uig. B *wlwγ* (長幼の「長」) OMT. *uluγ* N. Uig. *uluγ* *uluγ*.

752 cf. p. 76.

753 xuə thu ər. N. Uig. *kötər*-「擡」(漢維)。Lでは751にも豁禿兒が入っている。

754 cf. N. Uig. *saqla*- 'to take care of'.

755 in tie. N. Uig. *indä*- 'to invite, to call'.

756 iə mai sj. Uig. B 'rm's Wu. *ämäs* (AIMAS).

757	不好	no good	呀麻泥	/yamani/
758	這里	here (is, are)	們塔	/munta/
759	那里	there (is, are)	奄塔	/änta/
760	太平	peace	阿麻安	/amaan/
761	無事	nothing	亦失約	/iš yoq/
762	聰明	intelligent	寫禪藉列克	/säcän zäräk/
763	爽利	brisk and neat	阿力克	/ariq/?
764	德行	moral integrity	母兒外志	/mürwät/
765	智謀	resourcefulness	阿艮礼塔藍	/aḡil/ <u>tha</u> <u>lan</u>
766	安樂	peace and happiness	阿塞亦失	/asayiš/
767	無妨		卜兒罵失	<u>pu</u> <u>ər</u> <u>ma</u> <u>šl</u>

珍寶門 (Jewels)

	漢語	英 訳	漢字表記	再構成形
768	金	gold	奄里吞	/ältun/
769	銀	silver	苦蜜失	/kümiš/
770	寶	treasure	額兒迭泥	/ärdäni/
771	玉	jade	哈失	/qaš/

757 ia ma ni. /yamani/= /yaman/ 「惡」 — /i/ (3rd. pers.)?

758 mu(ə)n tha. Wu. munda N. Uig. munda mundæ 'here'.

759 ien tha. N. Uig. anda andæ 'there'.

760 cf. p. 67 105.

761 「事無し」。約→的 (A. Se).

762 cf. p. 92 94.

763 a li khe. cf. Wu. ariq 「清」。

764 cf. p. 93.

765 cf. p. 84 89. 礼→里 (L)。

766 a sai i šl. äsäyiš 'comfort, tranquillity' (Bodrogligeti, A. *A Fourteenth Century Turkic Translation of Sa'di's Gulistan*. UAS 104 Bloomington.)

768 cf. p. 84 99.

769 khu mi šl. Uig. B *kwymwš* OMT. N. Uig. kümüş.

770 cf. p. 91. 771 cf. p. 58.

772	珠	pearl	允柱 ト魯兒	/ünjü bulur/
773	錢	money	呀兒麻	/yarmaq/
774	珊瑚	coral	麻兒扎安	/marjaan/
775	瑪瑙	agate	阿黑黑	/axix/
776	金崗鑽	diamond	阿思罵思	/asmas/
777	鑄鐵	wrought iron	普利	/pulit/
778	琥珀	amber	苦乞	<u>khu khi</u>
779	魚牙	damask silk	把里惕失	/balıq tiş/
780	金耳鐲	gold earring	奄里吞洗兒噶	/ältun sirya/
781	金戒指	gold ring	奄里吞與卒	/ältun üzük/
782	金壺	gold pot	奄里吞郎豁	/ältun lanxo/
783	金索	gold rope	奄里吞臻執兒	/ältun jinjir/
784	銀筋	silver chopsticks	苦蜜失超乞	/kümiş čöki/
785	銅	copper	哲糸 把額	/jäs baɾi/?
786	錫	tin	豁兒噶順	/xorjaşun/
787	鉛	lead	噶刺豁兒噶順	/qara xorjaşun/
788	鐵	iron	帖木兒	/tämür/
789	珊瑚珠	coral beads	麻兒扎安ト魯兒	/marjaan bulur/

772 cf. p. 62 99.

773 ia ər ma. N. Uig. yarmaq 「銅錢」(漢維)。

774 cf. p. 62.

775 cf. p. 63. Uig. B *şyşyr*.

776 a sɿ ma sɿ. Uig. B 'lm's N. Uig. almas. 最初の思は兒 ər の誤りか。

777 phu li /pulit/~/pulat/ (441): Wu. pulat 「鋼」<pers. pulad. Uig. B *pwłwt*.

778 Uig. B *qwpyq*. 779 里→力 (L)。

780 si ər kə /sirya/: Wu. sirya 「耳環」。 781 cf. p. 66 73.

783 tşən tşl ər. N. Uig. zənjir 「索」(漢維)。

785 tşə sɿ. /jäs/: Mong. (Wu.) jis 「紅銅」。 pa ɛ /baɾi/: Uig. B p'qyr OMT. baqır Chag. baqır. cf. 601.

786 xuə ər kə şun. N. Uig. qorjuşun 'lead' Rad (Dsch. OT) qorjaşun 「鉛」。

788 thiə mu ər. Uig. B *t'mwr* OMT. tämür N. Uig. tömür tümür.

789 魯→禄 (L), 又この項目はLでは779の後に現われている。

聲色門 (Colours)

	漢語	英訳	漢字表記	再構成形
790	紅	red	克即兒	/qizil/
791	黃	yellow	撒力	/sariɣ/
792	青	blue	闊闊	/kök/
793	白	white	阿克	/aq/
794	黑	black	噶刺	/qara/
795	綠	green	呀甚	/yašil/
796	紫	purple	亦補欽	/yipkin/
797	藍	indigo	蔣噶力	/zäŋɣari/
798	大紅	pure red	阿勒 五魯克即兒	/al uluɣ qizil/
799	顏色	colours	翁六克	/öŋlüük/
800	花色	flowery colour	扯扯克	/čäčäk/
801	五綵	five colours	別失郎吉土兒律	/bäš raŋgi türlük/

數目門 (Numerals)

	漢語	英訳	漢字表記	再構成形
802	一	one	必兒	/bir/

790 cf. p. 66. Uig. B 'L.

791 cf. p. 65 78 88.

792 cf. p. 56 73.

793 cf. p. 72 95. Uig. B *ywrwnk*.

794 cf. p. 58 69.

795 cf. p. 65 83 89.

796 cf. p. 75.

797 cf. p. 95.

798 a le /al/: cf. 790. OMT. al N. Uig. al 「赤」。

799 cf. p. 76 100 103.

801 laŋ ki /raŋgi/= /raŋ/ — / (g) i/ (3rd pers.): N. Uig. raŋ raŋ 'colour'. thu ər lu /türlük/ は /raŋgi/ の前に立つのがふつうのチュルク語語順である。律→力 (L)。

802 cf. p. 61.

803	二	two	以乞	/iki/
804	三	three	玉除	/üč/
805	四	four	唾兒	/tört/
806	五	five	別失	/bäš/
807	六	six	阿兒惕	/alti/
808	七	seven	也惕	/yäti/
809	八	eight	寫乞子	/säkiz/
810	九	nine	脫庫子	/toquz/
811	十	ten	灣	/on/
812	二十	twenty	以及兒蜜	/yigirmi/
813	三十	thirty	我唾子	/otoz/
814	四十	forty	黑兒	/xırq/
815	五十	fifty	眼力克	/ällik/
816	六十	sixty	阿兒惕蜜失	/altmiš/
817	七十	seventy	也惕蜜失	/yätmiš/
818	八十	eighty	寫乞線	/säksän/
819	九十	ninety	脫克線	/toqsän/

803 cf. p. 56.

804 cf. p. 77 98.

805 cf. p. 102.

806 cf. p. 61 79 92.

807 cf. p. 59 83 88.

808 ie thi. Uig. B *yyty* OMT. yiti N. Uig. yätä yätti yeti.

809 cf. p. 65 92.

810 cf. p. 57. 庫→哭 (L)。

811 cf. p. 103.

812 cf. p. 57 87.

813 o thuo tsɿ. Uig. B *wtws* OMT. otuz N. Uig. otuz ottuz.

814 xe ər. Uig. B *qyrq* OMT. qırq N. Uig. qiriq qırq.

815 ien li khe. Uig. B *'llyk* OMT. älig ilig N. Uig. ällig ällik ellik.

816 a ər thi mi şl. Uig. B *'ltmyš* OMT. altmiš N. Uig. altmiš altmiš.

817 ie thi mi şl. Uig. B *yytmyš* OMT. yitmiš N. Uig. yetmiš yätmiš.

818 cf. p. 73. Uig. B *s'kys wn*.

819 thuo khe sien Uig. B *twqws wn* N. Uig. toqsan toqsæn OMT. toquz on. cf. 庄垣

820	百	one hundred	玉子	/yüz/
821	千	one thousand	命	/mɨŋ/
822	萬	ten thousand	土慢	/tümän/
823	萬萬	hundred million	土克土慢	/tük tümän/
824	一分	one fën	必兒分	/bir bün/
825	一錢	one ch'ien	必兒米思哈	/bir misqa/
826	一兩	one tael	必兒些兒	/bir sār/
827	一斤	one catty	必兒把惕慢	/bir batman/
828	十兩	ten taels	灣些兒	/on sār/
829	二丈	a unit of length	以乞苦刺赤	/iki qulač/
830	輕	light	養額兒	/yāŋǎl/
831	重	heavy	阿額兒	/aʁir/
832	單	single	他克	/taq/
833	雙	pair	柱卜	/jüp/
834	稀	few	速欲	/suyuq/
835	稠	dense	苦欲	/quyuq/
836	幾	How many?	聶輒	/näčä/

内 ('82) p. 27, 31. 克→乞 (A. Se).

820 cf. p. 80 98.

822 cf. p. 94. L では823と824とが入れかわっている。

823 thu khe thu man. Mong. (Wu.) tüg tümän 「万万」。

824 piun /bün/ <chin. 分 piun. Mong. (Wu.) pun 「分」。

825 mi sɿ ka /misqa/: Wu. misqal N. Uig. misqal 「錢」(漢維)。

826 sie ər /sār/: Wu. ser N. Uig. sār sā 'silver coin equal to 16 tanges. Uig. B. *sydyr*.

827 pa thi man /batman/: Uig. B *p'dm'n* 「秤」 Wu. patman 「斤」 N. Uig. patman 'a weight'.

829 khu la tʃhɿ. /qulač/: Osm. qulač 'fathom' (Red.)

830 iaŋ ɛ ər. Wu. yengil N. Uig. yəŋgil 「輕」(漢維)。/yaŋɨl/ とも再構できる。

831 cf. p. 64 87.

832 cf. p. 72.

833 tʃy pu. Wu. jup N. Uig. jüp 「双」(漢維)。

834 su iu. N. Uig. suyuq 「稀」(漢維)。

835 khu iu. N. Uig. qoyuq 「稠」(漢維)。

836 nie tʃhe. Uig. B *n'c'* Wu. näčä OMT. näčä N. Uig. nečä.

837	半	half	呀咨	/yarim/
838	數	number	撒納尼	/sanar/
839	終	end	島習的	/doosdi/

畏兀兒館譯語 終

837 cf. p. 89.

838 sa na ər. Wu. sana-「數」N. Uig. sana- 'to count'. Uig. B *s'nyn*.

839 cf. p. 102 4°(a)の最初の例。

4. ウイグル語Aの言語特徴について⁽⁴⁷⁾

4.1 音韻形態上の特徴

少なくとも元朝時代までトゥルフェン等で使用されていた、いわゆる古代ウイグル語 (= 古代中世ウイグル語) と呼ばれる チュルク語とウイグル語Aとを比べてみれば後者は明らかに前者よりは発展した音韻形態上の特徴をもっている。

たとえば、‘古代ウイグル語’ (O. Uig.) の d (ð) をもつ多くの単語が現代東方チュルク語では d > y の変化を経験したが、この変化はウイグル語Aにもみられる。

	O. Uig.	Uig. A	Uig. B	Wu.	N. Uig.	Uz.	Chag.
「身」	bod	bäy (514)	<i>pwdyn</i>	bey	boy	boy	boy
「牛」	ud	uy (270)	<i>wd</i>	—	uy	—	uy

「畏兀児訳語」は単語集であるため、接尾辞などの文法的機能を担う形態を知る上では恵まれた言語資料とはいえない。しかし少数ではあるが、現われている接尾辞の形式は‘古代ウイグル語’よりはチャガタイ語や現代東方チュルク語に近い形式を呈している。たとえば、一人称単数の願望形は、‘古代ウイグル語’では -ayin ~ -äyin という接尾辞を用いたが、ウイグル語Aではチャガタイ語、新ウイグル語、ウズベク語にみられる -(a)y ~ (ä)y を用いる: /sor-ay/ 「問」 (361). 又、三人称単数現在 (未来) 形の接尾辞 /-adur ~ -ädur/ (<-a/-ä (gerund) -tur 「立つ」 -ur (aorist)) や /-pdur/ (<p (gerund) -tur -ur) も ‘古代ウイグル語’ にはふつう現われない: /kör-ädur/ (23) /ay-adur/ (71) /tilä-pdur/ (365). このように、ウイグル語Aは明らかに ‘古代ウイグル語’ より新しい音韻形態上の特徴をもっている。

だがウイグル語Aは「清文鑑」チュルク語と比べたなら、後者よりは古い特徴を数多くもっている。たとえば‘古代ウイグル語’の ediz 「高」や yapur, aq 「葉」はウイグル語Aでも /ediz/ (745), /yapur, aq-/ (565) が現われるが、「清文鑑」では新ウイグル語にみられる形式である igiz, yopurmaq が現われる。yopurmaq の第一音節母音は第二音節の円唇母音に逆行同化したもの

(47) この章の内容は、庄垣内 (‘82) に基づいて構成した。

で、本来の a に対応する。このような同化は「清文鑑」では i (<i) に先行する a の e への変化においてもみられるが、これらは新ウイグル語北方方言とつながる特徴である。ウイグル語 A にはこの種の逆行同化はみられない。

	O. Uig.	Uig. A	Wu.
「黄」	sari _ɣ	sari _ɣ (791)	seriq
「半分」	yarim	yarim(837)	yerim
「明」	yaruq	yaruq(699)	yuruq

又、先に述べた三人称単数現在形の -adur ~ ädur は「清文鑑」では既に末尾の -r が脱落した形式となった。

以上のごとく‘古代ウイグル語’より新しく「清文鑑」チュルク語よりは古い特徴をもったウイグル語 A を、明代ウイグル文語の形式であるウイグル語 B と比べてみるなら、前者は後者よりは発達した音韻形態上の特徴を示すことがわかる。先に掲げたようにウイグル語 A では y に変化した、もとの d がウイグル語 B では *pwdyn wd* のごとく保たれていた。「足」を表わす単語はウイグル語 A には出てこないが、B では *'d'q-y* 「脚」(No. I-26a) のごとくなお d が保たれている: cf. Wu. *ayaq*. 現代東方チュルク語では前舌母音 ü や i の前で t が č に口蓋化した単語がしばしばみられる。この変化はウイグル語 B にはないが、A では認められる。

	O. Uig.	Uig. A	Uig .B	N. Uig.
「米」	tügi	čügi(298)	<i>twyky</i>	—
「降りる」	tüş-	čüş-(413)	<i>twyš</i>	čüş-
「驃」	qatir	qačir(619)	<i>q'dyr</i>	xačir

又、次に掲げる単語は明らかにウイグル語 B よりは発達した形式を示している。

	O. Uig.	Uig. A	Uig. B	Wu.	N. Uig.	Uz.
「非ず」	ärmaz	emäs(756)	<i>'rm's</i>	äymaz	emäs	emas
「雨」	ya _ɣ mur	yam _ɣ ur(8)	<i>y'qmwr</i>	yam _ɣ ur	yam _ɣ ur	yom _ɣ ur
「家」	äv	üy(681)	<i>'β~'w</i>	öy	üy~öy	uy
「八十」	säkiz on	säksän(818)	<i>s'kys wn</i>	säksän	säksän	saksan

「象」 yaŋa yaŋan(623) y'nk' — — —

上掲中、ウイグル語Aの /yam_ɣur/ は $\gamma m > m\gamma$ の音位転換を起した形式であるが、東方チュルク語中、新ウイグル語やウズベク語はこの変化を経験している。しかし、同じ東方チュルク語の中でもサラル語やサリッグ・ウイグル語はなお古い形式を留めている。即ちこの点に関してはこれら東方の二言語はウイグル語Aとは直接に結びつかない。/säksän/ は säkiz「八」と on「十」からなる複合形式であるが、同じ数詞の中で「十一」はウイグル語Aでは「清文鑑」や新ウイグル語、ウズベク語などと同じく /on bir/ <十 一>と表現するが、ウイグル語Bでは‘古代ウイグル語’と同様に *byr yykyrmy* <一 二十>と表現する。この古い特異な算定法はサリッグ・ウイグル語にも保たれている。

以上のごとく、ウイグル語Bの音韻や形態が‘古代ウイグル語’に近い特徴もっているのに比べて、ウイグル語Aはそれよりは現代語の新ウイグル語やウズベク語に近いことがわかる。

4.2 語彙上の特徴

東方チュルク語は元朝以後、蒙古人との接触や西方からのイスラム化に伴って、蒙古語、ペルシャ語、アラビア語などの語彙を大量に導入した。ウイグル語Aにもこれらからの借用語は多い。

ウイグル語Aにおけるペルシャ語とアラビア語からの語彙借用の程度を「清文鑑」やウイグル語Bと比較したなら、音韻や形態特徴の比較の場合と同様に、ウイグル語Aは両者の中間的な位置にあることがわかる。たとえば次の意味を表わす単語は「清文鑑」では借用語を用いているのに対してウイグル語AではBと共になお古代ウイグル語の形式を保存している。

	O. Uig.	Uig. A	Uig. B	Wu.	N. Uig.	Uz.
「天」	täŋri	täŋŋäri(1)	tnkry	asman	asman	osman (P)
「風」	yil	yäl(6)	y'l	šamal	šamal	šamol (A)
「龍」	luu	lu(273)	lww	ačdar	ažderha	aždar (P)
「猿」	bičün	bäčün(277)	pyčyn	maymun	maymun	maymun (AP)

「宝」 ärdini ärdäni(770) 'rdyny ĵawwahir ĵawhär ĵawħir (P)

一方、次のような単語では逆にウイグル語Aは「清文鑑」同様に、「古代ウイグル語」の形式を既に借用語形式に置きかえているのに、Bではなお古い形式を留めている。

	O. Uig.	Uig. A	Uig. B	Wu.	N. Uig.	Uz.
「生命」	isig	öz ĵaan(534)	isyk ws-	ĵan	ĵan	ĵon
「医者」	otči	täbib(455)	wdčy	täbib	täbib	tabib (J)
「桃」	tülüg	šaftalu(308)	twywwk	šaptuli	šaptul	šaftoli
「墳墓」	sın	maza(113)	syn	mazar	maza } mazar	məzər

「寺」 vixar but üy(684) pwq'r butxana butxanä butxāna (J)

上掲中「寺」は、ウイグル語Bが「古代ウイグル語」で仏教用語として用いられたソクド語仲介のサンスクリット形 *pwq'r* (buqar O. Uig. <Sogd. βṛṣ'r <Skt. vihāra) で表現しているのに対して、Aはペルシャ語形 but 'idol' と üy「家」による形式 /but üy/ を用いている。一方「清文鑑」は新ウイグル語やウズベク語と同じくペルシャ語形 butxana ~ butxanä 'idol-house' を使用している。ウイグル語Aはペルシャ語とチュルク語とを合わせた形式であって、丁度ウイグル語Bと「清文鑑」の中間階段の形式といってよい。

又、ウイグル語Aの若干の単語は古い形式と新しい借用語とを並記してあり、二通りの表現のあったことを示している：「旗」 /alam/ /tuṣ/ (581 O. Uig. tuṣ Uig. B twq Wu. aliam N. Uig. alam Uz. alam), 「車」 /qanli/ /araraba/ (571 O. Uig. qanli Uig. B q'nkly Wu. araba N. Uig. araba Uz. arawa), 「城」 /baliq/ /šäxäri/ (100 O. Uig. baliq Uig. B p'lyq Wu. šähär N. Uig. šähär Uz. šahar).

一方、蒙古語からの借用語はウイグル語Aの語彙体系の大きな特徴となっている。確かにこの中にはウイグル語Bや「清文鑑」と同じ形式を示すものもある。しかし次のような蒙古語はBや「清文鑑」はもちろんのこと現代東方チュルク語においても一般には見出せない形式といってよい。

	Uig. A	Mong.	O. Uig.	Uig. B	Wu.
「蛇」	⁽⁴⁸⁾ moɣoy (629)	moɣay	yīlan	yyl'n	yilan
「掴む」	bari- (419)	bari-	tut-	—	tut-
「蛙」	minägäy (630)	menekey	baqa	—	paqa
「百姓」	tariyači (467)	tariyači	tariγči	t'ryqwčy	tariqčī
「油」	tosun (559)	tosun	yaɣ	y'q	yaɣ
「雨衣」	nümärgän (550)	nümärgä(n)	—	—	yamγurluq
「瓦」	čaqurasun (678)	čaqurasun	—	—	sapal

4.3 ウイグル語Aの特異な特徴

他の東方チュルク語と比べてウイグル語Aが特異な特徴をもつことは上の蒙古語からの借用語にもよく現われているが、それ以外にも形態や文法、語彙の面で多くの特異な形式をみることができる。

たとえば、東方チュルク語では序数は基数形に -Vnč という形態をつけて表現するが、ウイグル語Aではこのような接尾辞は存在しない：「三月」/üč ay/ (238 O. Uig. üçünč ay Uig. B wyčwnč 'y), 「五月」/bäs ay/ (240 O. Uig. bišinč ay Uig. B pyšynč 'y)。

又、格語尾の使用や形態の配列形式においても特異なものがみられる。「城に入る」「馬に乗る」などの表現はチュルク語では「城」や「馬」にはふつう与格語尾をつけて、O. Uig. baliq-qa kir-, at-qa bin- のごとく表現するが、ウイグル語Aでは /baliq kir/ (169), /at miŋ-/ (412) のごとく格語尾を必要としていない。「正旦」は /kün yaŋŋi-ni ay/ (226) <日一新一の一月> と表現されているが、本来のチュルク語語順に従えば /ay-ni yaŋŋi kün/ <月一の新一日> となるところである。即ち各形態は全く逆の順序に並んでいる。

このような形態、文法上の特異な特徴は実際に使われていたチュルク語の形式を反映したのではなく、むしろこの単語集を書き記した人物自身の手によっ

(48) ウイグル語Aには /moɣoy/ の他に /yilan/ の形式も並記してある。

(49) -ni はもともと対格を表わすが、チャガタイ語、ウズベク語、一部の新しいウイグル語では属格語尾としても使用されるようになった。ウイグル語Aには /-ni/ の他に古形の /-niŋ/ もみられる：/ay-niŋ bir/ 「一日」(248)。

て現われたものと推定したくなる。

更に、ウイグル語Aの語彙中にはふつうのチュルク語としては理解し難い形式も多い。たとえば東西南北を表わす単語は他と次のような対応を示す。

	Uig. A	O. Uig.	Uig. B	Wu.	N. Uig.
「東」	kün čixdi(687)	öñdün	<i>wynkdwn</i>	mäširiq	mäšriq
「西」	kün basdi(688)	kädin	<i>k'dyn</i>	maɣrib	maɣrub
「南」	kün tüšdi(689)	kündün	<i>kwyndyn</i>	Junub	ženüb
「北」	täbän(690)	taɣdin	<i>t'qdyn</i>	šamal	šamal

上掲中、ウイグル語Bは‘古代ウイグル語’と同じ単語を用いており、「清文鑑」は新ウイグル語と同じくアラビア語からの借用形式を用いている。これらに対してウイグル語Aの形式は次のように解釈できる：/kün čixdi/ <日が出た>=「東」(cf. 「日出」(37)) /kün basdi/ <日が落ちた>=「西」(cf. 「日落」(38)) /kün tüšdi/ <日中>=「南」(cf. 39) /täbän/ <下>=「北」。これらは全てチュルク語本来の形態から出来てはいるが、一般には方位表現として用いられることはない。

この方位表現のように、ウイグル語Aが他と比べて特異な形式を示すものはまだある。

	Uig. A	O. Uig.	Uig. B	Wu.	N. Uig.
「唇」	qiriɣi(526)	ärin	<i>'ryn</i>	läb	läb
「低」	yabiz(746)	but	<i>pwidy</i>	päs	päs
「茶」	saman(301)	—	<i>č'</i>	čay	čay

ウイグル語Aの /qiriɣi/ は /qiriɣ/ <縁, 端>に所有語尾 -i をつけた形式と考えられる(cf. 521)。yabiz は古代チュルク語で「悪」を表わす形式であるが、ウイグル語Aでは「低」の他に「浅」にも用いられている(723)。「茶」はウイグル語Aでは他に /yapuryaq saman/ (565) も現われる。Bの *č'* ča はもちろん漢語茶の音写であるが、‘古代ウイグル語’には知るかぎり「茶」を意味する単語は現われていない。「清文鑑」や新ウイグル語の形式が現代チュルク語で一般に用いられている。ウイグル語Aの /saman/ は他では「草」に当てられているが(110), ふつうのチュルク語ではこの単語は「藁」を意味す

る。/yapurʔaq/ は「葉」を表わす。

これまでに掲げたウイグル語Aの特異な語彙は、東方チュルク語が本来の語彙をイスラム圏言語のものと交換する過程において一時的に使用したものと考えられることもできる。しかし、たとえば「雲」を表わす単語は東方チュルク語においては古代以来 *bulut* の形式を継承しているのに、ウイグル語Aでは一貫して /*kök*/ をあてている (2 etc.)。 *kök* はふつうのチュルク語では「空、青」を意味する形式であってAにもこの形式で「青」が表わされている (792)。「青雲」は *kök kök* と表現される (28)。しかし、チュルク語にはこのように *bulut* → *kök* の単語交換をする必要性は決してなかった。それ故語彙の交換過程に起った一時的使用というのはこの単語にはあてはまらない。むしろこの単語集を書き記した人物のチュルク語についての知識の低さ、あるいはインフォーマントからの採録方法の不備が原因しているものと推定すべきである。おそらくこの場合以外のウイグル語Aにみられる特異な形式の多くが、同じ原因によって起ったものと推定してよい。

4.4 チャガタイ語と共通する特徴

明代の中央アジアでは十五世紀初頭以来発展してきたチャガタイ語が公用語として広く用いられていた。この言語の成立過程は十分には解明されていないが、現代方言の中ではウズベク語に最も近いといわれている。しかし、新ウイグル語とも共通する多くの特徴をもっている。

チャガタイ語が明代にトゥルフアン、ハミ地方のチュルク語と如何なる関係にあったかはよく知られていない。ただこの言語は現代東方チュルク語の一般的特徴を備えているだけではなく、「古代ウイグル語」などにみられる古形をもよく保存しているので、当然のことながらウイグル語AやBあるいは「清文鑑」の特徴と色々の点で共通性を示す。しかし、チャガタイ語の重要な音韻特徴である *-aɣu-* > *-awu-* *-aɣu* / *-ägü* > *-aw-* / *-äw* の変化は、ウイグル語Aにおいて最もよく平行する。

	Chag.	Uig. A	O. Uig.	Uig. B	Wu.
「鶏」	<i>tawuq</i>	<i>tawwuq</i> (638)	<i>taqıɣu</i>	<i>t'q'w</i>	<i>tuxi</i>

「寒さ」	sawuq	sawwuq (68)	soγiq	swy ^γ wq	soq
「甜瓜」	qawun	qawwun (317)	qaγun	q'q ^γ wn	qavun
「顰」	—	saγraw (530)	—	—	saγruγu
「瞎」	—	qaraw (529)	qaraγu	—	qaruγu
「霜」	qīraw	xīraw (13)	qīraγu	qyr'γw	qīrav
「韭」	—	köördä ⁽⁵⁰⁾ (288)	—	k'kwrt'	—

上掲中、ウイグル語 B の *qyr'γw* と *k'wrt'* とは漢字表記では起勞 *khi lau* 吼兒得 *xəu ər tei* となっているので、実際の発音形式はウイグル語 A のものとよく似ていたと考えられる (cf. 2.1.2.6 註38)。「清文鑑」は、「甜瓜」「霜」のようにウイグル語 A やチャガタイ語との同形式も現われるが、「顰」や「瞎」などはそれらより古い形式を保っている。「寒」の *soq* はウイグル語 A などとは直接むすびつかず、B の *soyuq* (*swy^γuq*) の形式を経て発達した形式と推定できる。「鶏」の *tuxi* も B の *taqaw* (*t'q'w*) を経て発達したと考えられる。*taqaw* は古代ウイグル語の *taqiγu* からカーシュガリーの辞典などに現われる *taqaγu* の形式を経た形式と推定できる。ウイグル語 A などの *tawwuq*~*tawuq* は *taγuq* から発達した。

上記の事柄は、上掲のウイグル語 A の形式が全体としてウイグル語 B や「清文鑑」よりチャガタイ語に近いことを示すと同時に、その形式の中にはチャガタイ語とは一致するものの他の二言語とは歴史的につながらないもののあることを示している。

5. 結 語

現在のトゥルファン、ハミを中心とした地域で使用されていた明代ウイグル口語、即ち「畏兀兒館譯語」のチュルク語であるウイグル語 A は、「古代ウイグル語」や、明代ウイグル文語 (ウイグル語 B) よりは新しい言語特徴をもち、清代新ウイグル語 (「清文鑑」チュルク語) よりは古い特徴を示す言語であることがわかった。しかしこの言語がこれらと系統的に直接結び合えるかどうか

(50) cf. p. 104. 註46。

は疑問である。

この言語は音韻、形態、語彙それぞれの面で種々言語の色々な特徴を包含しており、当時の中央アジアチュルク語が如何に複雑な環境下にあったかをよく示している。そして、このような言語が後に整理され、現在の東方チュルク語（中央アジアチュルク語）に発展していったことは確かである。

ここに掲載した再構語彙が、チュルク語研究、とりわけ東方チュルク語史研究にとって今後重要な資料となることを疑わない。

＜参 考 文 献＞

西田龍雄（1960）：「十六世紀におけるパイ・イ語—漢語、漢語—パイ・イ語単語集の研究」『東洋学報』43巻3号。

——（1963）：「十六世紀における西康省チベット語天全方言について」—漢語・チベット語単語集いわゆる三種本『西番館譯語』の研究—『京都大学文学部紀要』第7。

——（1970）：『西番館譯語の研究』

——（1972）：『緬甸館譯語の研究』

——（1973）：『多續譯語の研究』

——（1980）：『保羅譯語の研究』

何れも京都松香堂。

本田實信（1963）：「回回館譯語について」『北海道大学文学部紀要』11。

石田幹之助（1931）：「女真語研究の新資料」『桑原博士還暦記念東洋史論叢』。

庄垣内正弘（1979）：「『五体清文鑑』18世紀新ウイグル語の性格について」『言語研究』75。

——（1982）：「『畏兀兒館訳語』チュルク語の性格について」『神戸外大論叢』第33巻5号。

『漢維詞典』（1974）新疆人民出版社。

『維語正字詞匯』（1976）新疆維吾爾自治區文字改革委員會編。

『五体清文鑑』ⅠⅡⅢ（1957）北京。

『蒙古語大辭典』（1933）陸軍省。1971年国書刊行会複製。

- Lessing, F. (1960): *Mongolian-English Dictionary*. California.
- Klaproth, J. (1820): *Abhandlung über die Sprache und Schrift der Uiguren*. Paris.
- Ligeti, L. (1966): Un vocabulaire sino-ouïgour des Ming. Le kao-tch'angkouan yi-chou du Bureau des Traducteurs. *AOH* 19. (Lig.)
- (1967~8): Documents sino-ouïgours du Bureau des Traducteurs. *AOH* 21 22.
- (1969): Glossaire supplémentaire au vocabulaire sino-ouïgour du Bureau des Traducteurs. *AOH* 22.
- Lewicki, M. (1949): *La langue mongole des transcriptions chinoises du XIV^e siècle. Le Houa-yi: yi-yu de 1389*. Wrocław.
- Rachewiltz, I. (1977 ed.): *Le matériel mongol du Houai i iu* 華夷譯語 *de Houng-ou* (1389).
- Jarring, G. (1964): *An Eastern Turki-English Dialect Dictionary*. Lund. (Jar.)
- Clauson, G. (1972): *An Etymological Dictionary of Pre-Thirteenth-Century Turkish*. Oxford. (Cl.)
- Наджип, Э. Н. (1968): *Үйгурско-русский словарь*, Москва.
- Кибирова, Ш. (1961): *Үйгурско-русский словарь*. Алма-Ата.
- Eckmann, J. (1966): *Chagatay Manual*. UAS Vol. 60.
- Тенишев, Э.Р. (1976): *Строй саларского языка*, Москва. (Sal.)
- Radloff, W. (1893—1911): *Versuch eines Wörterbuches der Türkdialecte I-IV*. St-Petersburg. (Rad.)

なお、乙種本「高昌館訳語」に関する最新の研究として次の2点を註(2)に付加しておきたい：『明代文献 高昌館課』胡振华／黄潤华 新疆人民出版社 (1981), 『明代汉文回鹘文分类词汇集<高昌館杂字>』胡振华／黄潤华『民族語文』(1983—3)

委兀兒譯語

天文門

天

泰額力

雲

課克

日

昆

月

愛

星

與里都子

風

硯勒

雪

噶兒

雨

養兀兒

水

木子

煙

休吞

天河

泰額力得兒呀

霜

子得林

露

里半

雹

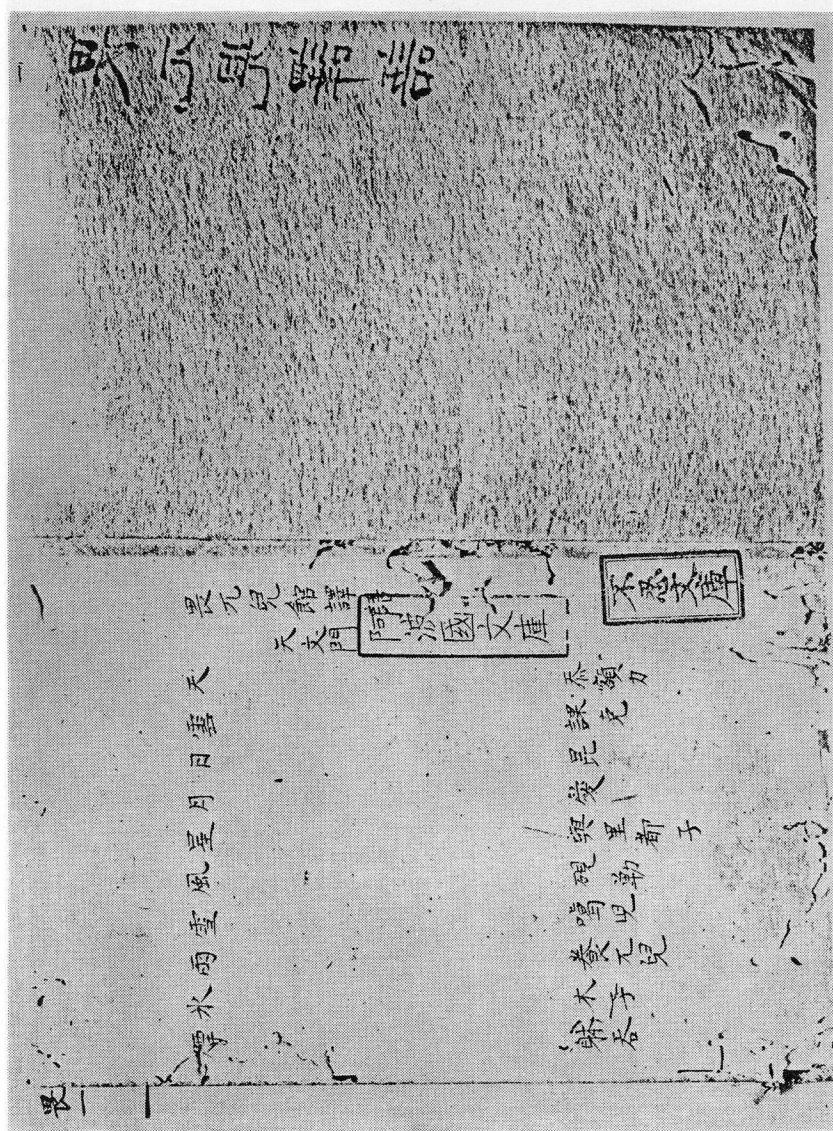
問都兒

雷

祿刺阿思

天上

泰額力魯思



阿波國文庫本（京都大学文学部所蔵複製写真より）

天河
霜
露
雷
天上
天下
天遠
天高
天陰
天晴
天曉

天整
青天
莫天
黑天
天紅
青雲
紅雲
莫雲
白雲
黑雲
五色雲
雲起

忝額刀得兒
牛
黑字
門部兒
祿刺阿思
忝額刀五思春
忝額刀阿思達
忝額刀克列
忝額刀也的予
忝額刀上祿字里的
忝額刀阿赤里
忝額刀湯呀祿助

忝額刀科來都兒
闊兒忝額刀
撒刀忝額刀
噶刺忝額刀
忝額刀克即兒
闊闊課克
克即課克
撒刀課克
阿勒課克
噶喇課克
別失翁六課克
課克科卜

畏兀兒館譯語

晉錫ノ高昌唐ノ西州宋末ノ畏兀兒明ノ火州ノ地嗣テ土魯番ト称ス清ニヨリ明ヤ四七廿七柳崖云

天文門

天

ハタニシニ作テシ
騰亮カニ作テシ 泰額カ

雲

課克

日

昆

月

愛

星

與里都子

風

硯勒

雪

哈兒

噶兒

雨

養兀兒

冰

木子

煙

鉢吞

天河

泰額力得兒呀

霜

手得林

露

黑牢

雹

滿兒都

門都兒

雷

祿刺阿思

天上

泰額力五思吞